



この先、豊崎。

この先には、朝露と太陽をいっぱい浴びた芝生がある。
この先には、爽やかな海風に遊ぶ小鳥たちがいる。
この先には、新しい街といっしょに夢を育む家族がいる。
この先、豊崎。
明日がもっと輝く街「豊崎タウン」。

住宅用地 分譲好評受付中

この立地で
坪222,000円
より



満開のコスモス通りは、とてもカラフル。



スクールバスも運行を始めています。

小学生を対象にスクールバスの運行を開始しました。送迎バスによって学童の安全な通学を確保しています。

現地案内所へいつでもお越しください。

TEL.098-856-4545 平日:午後 1時~午後5時
土日・祝祭日:午前 10時~午後5時



平成19年度

私たちの生活と「よさん」

豊見城市

平成19年度 私たちの生活と「よさん」



豊見城市

「豊崎タウン」分譲地についてのお問い合わせは
沖縄県土地開発公社 豊見城市地先開発室
〒900-0029 那覇市旭町1番地(沖縄県南部合同庁舎10階)

TEL 098-869-8536 (平日受付) FAX 098-866-5978
http://www.okinawa-lda.or.jp
e-mail info@okinawa-lda.or.jp



発行にあたり



豊見城市長 金城豊明

市民の皆様には、日頃から市政運営に対し温かいご理解とご協力を賜り、厚く感謝申し上げます。

ご承知のとおり、国が進める歳出・歳入一体改革の影響を受け、地方自治体を取り巻く環境は、年々厳しさを増しております。本市においても、近年、大幅な財源不足を基金(貯金)取り崩しでやりくりした予算編成を余儀なくされておりますが、住みよい街づくりを目指して、市民福祉の向上や産業振興及び教育の充実のためのさまざまな事業は、可能な限り停滞させることが無いよう懸命な努力を続けているところでございます。また、市制施行6年目を迎える本市では、名実ともに市にふさわしい街づくりを目指した都市基盤整備事業の推進もおろそかにすることはできません。

しかし、自治体の倒産が現実味を帯びて語られるほど厳しい財政状況下では、実施する事業を取捨選択し、限られた財源を優先順位に応じて効率的に配分することが求められます。又、市民自治による財政規律の強化も重要ですが、そのためには財政情報の公開が必要であると考えております。

本年度も予算に盛り込まれたそれぞれの分野の事業を、市民の皆様にご具体的に知らせるため、予算の内容をわかりやすく解説した「平成19年度 私たちの生活と“よさん”」を作成いたしました。

本書は、予算の使いみちをわかり易い言葉、図表、写真等で解説することにより、市民と行政が情報を共有し、行政課題解決のための施策を共に考え、共に行動し、市民との協働による街づくりを推進することを目的にしております。

本書が、本年度の市の重要施策や市政運営方針の説明資料としての役割を果たし、よりよい街づくりのための議論の一助として多くの市民の皆様にご有効に活用されますことを期待いたしますとともに、内容においては改善すべき多くの箇所があるかと思っておりますので、お気づきの点がございましたら、遠慮なくご意見をいただければ幸いです。

本年度も、市民の皆様のご市政への積極的な参加とご支援、ご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

平成19年6月

目 次

発行にあたり

事業別一覧表

本書のキーワード.....	1
本書の見方.....	2
市政運営の基本的な方針.....	3
平成19年度予算規模	4
豊見城の予算を家計にたとえると！？.....	5
平成19年度一般会計予算内訳	6

平成19年度歳入予算の状況

市税について(収入)	8
------------------	---

平成19年度歳出予算の状況

1 健康・教育・文化の創造

1 - 1 健康文化の創造

スポーツ・レクリエーション.....	9
健康診査と検診.....	13
健康教室・健康相談.....	14
予防接種.....	16

1 - 2 保健・福祉の向上

子育ての支援.....	17
障がい者の福祉.....	23
高齢者の福祉.....	26
そのほかの福祉サービス.....	30
介護保険.....	31
国民年金.....	31
国民健康保険.....	32
老人保健.....	34
医療費などの助成.....	35
生活保護.....	36

1 - 3 教育の充実

幼稚園、小学校、中学校.....	37
学校給食の充実.....	42
その他の教育事業.....	43

	生涯学習の充実.....	44
1 - 4	文化の振興	
	地域文化の継承と創造.....	47
	歴史文化の保全と活用.....	48

2 新しいまちづくりとふるさと創生

2 - 1	都市基盤の整備	
	土地の有効利用と秩序化.....	51
	道路網の形成と整備.....	53
	上・下水道の整備.....	57
	農業集落排水の運営.....	59
2 - 2	快適な生活環境づくり	
	市街地・集落の整備.....	60
	緑地・公園の整備.....	62
	防災・防犯・消防対策.....	64
	交通手段や交通安全.....	68
2 - 3	環境保全の推進	
	公害対策.....	69
	公衆衛生・環境美化.....	70
	ごみ処理対策.....	74
	害虫対策.....	76

3 新たな産業創出と伝統的産業の活性化

3 - 1	農水産業の振興	
	農業の振興.....	77
	生産量の拡大と流通の合理化.....	79
	水産業の振興.....	80
	後継者・人材の育成.....	81
3 - 2	商工業の振興.....	82
3 - 3	雇用の創出・確保.....	83

4 地方分権に対応した自治体運営

コミュニティの形成.....	85
まちづくり市民活動団体の育成.....	86
男女共同参画社会の推進.....	87
交流事業の推進.....	88
議会議員の活動.....	90
選挙事務.....	92
情報公開の推進.....	93
広報の推進.....	94
効果・効率的な行財政の運営.....	95
行政改革の推進.....	97
特別職や職員の給与など.....	98
職員研修.....	99
公平な税負担.....	100
戸籍・住民票・外国人登録事務.....	100

資料編

市の財政状況

市の予算の動き（当初予算額）.....	103
市の財政力・経常収支比率.....	105
実質公債費比率.....	106
市債（市の借金）の動き.....	107
基金（市の貯金）の内訳・動き.....	108
補助金の一覧.....	109
市行政機構図.....	112
テレフォンガイド.....	113

1 健康・教育・文化の創造

1-1 健康文化の創造				平成19年度 予 算 額	頁
スポーツ・レクリエーション	1	社会体育施設予約システム導入事業	生涯学習振興課	250万円	9
	2	スポーツ施設の開放	生涯学習振興課	1,920万円	9
	3	学校体育施設の開放	生涯学習振興課	187万円	10
	4	プール施設の運営	生涯学習振興課	811万円	10
	5	スポーツ教室の開催	生涯学習振興課	43万円	11
	6	スポーツ大会の開催	生涯学習振興課	93万円	11
	7	児童・生徒オリンピック大会の開催	生涯学習振興課	149万円	12
	8	体育協会の運営補助	生涯学習振興課	2,424万円	12
	9	スポーツ少年団の運営補助	生涯学習振興課	62万円	12
健康診査と検診	10	乳幼児の健康診査	健康推進課	1,342万円	13
	11	妊婦の健康診査	健康推進課	1,054万円	13
	12	住民健診・婦人がん検診	健康推進課	3,551万円	13
健康教室・健康相談	13	母子の保健事業	健康推進課	137万円	14
	14	生活習慣病の予防	健康推進課	110万円	14
	15	「食生活改善推進員」養成講座	健康推進課	15万円	15
予防接種	16	予防接種	健康推進課	6,631万円	16
1-2 保健・福祉の向上					
子育ての支援	17	児童厚生施設等整備事業	児童家庭課	1,800万円	17
	18	法人立保育園建設事業	児童家庭課	11,526万円	17
	19	ファミリー・サポート・センター事業	児童家庭課	229万円	17
	20	市立保育所・法人立保育園の運営費	児童家庭課	170,794万円	18
	21	市立保育所・法人立保育園にかかる特別保育事業	児童家庭課	1,296万円	18
	22	次世代育成の支援	児童家庭課	4,841万円	19
	23	認可外保育園・自治会幼児園への支援	児童家庭課	1,107万円	19
	24	児童手当の支給	児童家庭課	65,588万円	20
	25	児童扶養手当の支給	児童家庭課	33,012万円	20
	26	母子家庭の自立支援	児童家庭課	20万円	21
	27	学童クラブの運営費	児童家庭課	3,541万円	21
	28	母親クラブの活動助成	児童家庭課	38万円	22
	29	子どもにやさしいまちづくり事業	児童家庭課	86万円	22
	30	子育て支援ネットワーク事業	児童家庭課	264万円	22
障がい者の福祉	31	地域生活支援事業	障がい・長寿課	2,881万円	23
	32	心身障がい者激励金	障がい・長寿課	649万円	23
	33	特別障がい者(児)手当の給付	障がい・長寿課	2,554万円	24
	34	捕装具の給付(修理)	障がい・長寿課	1,087万円	24
	35	自立支援給付費の支給	障がい長寿課	42,413万円	24
	36	身体障がい者への更生医療費の給付	障がい・長寿課	6,407万円	25
	37	重度心身障がい者への医療費の給付	障がい・長寿課	6,534万円	25

1 - 2 保健・福祉の振興				平成19年度 予 算 額	頁
障がい者の福祉	38	障がい者小規模作業所の運営補助	障がい・長寿課	400万円	25
高齢者の福祉	39	敬老会の開催	障がい・長寿課	113万円	26
	40	高齢者への祝い金などの支給	障がい・長寿課	239万円	26
	41	老人クラブの運営補助など	障がい・長寿課	373万円	26
	42	老人用福祉電話の助成	障がい・長寿課	34万円	27
	43	在宅介護支援センターの運営費	障がい・長寿課	1,163万円	27
	44	養護老人ホームへの入所	障がい・長寿課	186万円	27
	45	高齢者の在宅福祉	障がい・長寿課	1,848万円	28
	46	地域支援事業	障がい・長寿課	4,392万円	29
その他の福祉サービス	47	女性相談員活動強化事業	児 童 家 庭 課	107万円	30
	48	地域福祉計画の策定	社 会 福 祉 課	320万円	30
	49	社会福祉協議会の運営補助	社 会 福 祉 課	5,594万円	30
介護保険	50	沖縄県介護保険広域連合の運営費	障がい・長寿課	34,286万円	31
国民年金	51	国民年金	国 保 年 金 課	274万円	31
国民健康保険	52	国民健康保険事業	国 保 年 金 課	596,855万円	32
老人保健	53	老人保健事業	国 保 年 金 課	285,803万円	34
医療費などの助成	54	乳幼児への医療費助成	児 童 家 庭 課	7,908万円	35
	55	母子家庭などへの医療費助成	児 童 家 庭 課	1,719万円	35
	56	妊産婦の助産施設保護措置	児 童 家 庭 課	70万円	35
生活保護	57	生活保護費の支給と支援	社 会 福 祉 課	71,491万円	36
1 - 3 教育の充実					
幼稚園、小学校、中学校	58	長嶺小学校・幼稚園の建て替え	学 校 施 設 課	48,218万円	37
	59	豊見城小学校危険改築・新增築事業	学 校 施 設 課	1,000万円	37
	60	学校位置見直し調査委託業務	学 校 施 設 課	494万円	37
	61	幼稚園緊急通報システムの設置	学 校 施 設 課	89万円	38
	62	預かり保育事業(幼稚園)	学 校 教 育 課	1,513万円	38
	63	英会話教室(小学校)	学 校 教 育 課	317万円	38
	64	英語教育の充実(小学校、中学校)	学 校 教 育 課	660万円	39
	65	情報教育課程の充実(小学校、中学校)	学 校 教 育 課	180万円	39
	66	学校施設の整備	学 校 施 設 課	4,137万円	39
	67	教育相談員の配置	学 校 教 育 課	192万円	40
	68	心の教室相談員の配置	学 校 教 育 課	102万円	40
	69	学校評議員の配置	学 校 教 育 課	27万円	41
	70	通学区域の見直し	学 校 教 育 課	30万円	41
	71	要保護及び準要保護児童生徒への援助	学 校 教 育 課	3,857万円	41
	学校給食の充実	72	学校給食の充実	学 校 給 食 セ ン タ ー	9,263万円
その他の教育事業	73	育英会事業(学資の貸与)	学 校 教 育 課	1,195万円	43
生涯学習の充実	74	豊寿大学の開講	生 涯 学 習 振 興 課	16万円	44
	75	生涯学習フェスティバルの開催	生 涯 学 習 振 興 課	54万円	44

事業別一覧表

1 - 3 教育の充実				平成19年度 予 算 額	頁
生涯学習の充実	76	中央公民館講座の開講	生涯学習振興課	64万円	44
	77	英会話教室の開講	生涯学習振興課	11万円	45
	78	図書資料の購入	中央図書館	750万円	45
	79	社会教育活動のための各種団体の育成	生涯学習振興課	324万円	46
1 - 4 文化の振興					
地域文化の継承と創造	80	全沖縄子どもエイサーまつりの運営補助	生涯学習振興課	233万円	47
	81	文化協会への運営補助	文化課	124万円	47
歴史文化の保全と活用	82	歴史民俗資料展示室の運営	文化課	74万円	48
	83	瀬長島の文化財調査	文化課	982万円	48
	84	市史の編集	文化課	2,067万円	49

2 新しいまちづくりとふるさと創生

2 - 1 都市基盤の整備				平成19年度 予 算 額	頁
土地の有効利用と秩序化	85	都市計画図書の作成	都市計画課	50万円	51
	86	都市計画基礎調査負担金	都市計画課	76万円	51
	87	中南部都市圏調査負担金	都市計画課	141万円	51
	88	国土利用対策	政策管理室	8万円	52
	89	市街化区域編入の調査	都市計画課	450万円	52
道路網の形成と整備	90	道路などの維持管理	道路課	3,915万円	53
	91	交通安全施設の整備	道路課	1,000万円	53
	92	生活排水路などの整備	道路課	1,600万円	53
	93	道路の新設と改良	道路課	144,200万円	54
上・下水道の整備	94	上水道事業	水道総務課・水道施設課	156,959万円	57
	95	下水道事業	下水道課	98,795万円	58
農業集落排水の運営	96	農業集落排水事業	農林水産課	1,549万円	59
2 - 2 快適な生活環境づくり					
市街地・集落の整備	97	土地区画整理事業	区画整理課	199,232万円	60
	98	市営住宅の建設	市営住宅課	389,480万円	61
緑地・公園の整備	99	都市公園・緑地などの管理業務	都市計画課	1,461万円	62
	100	豊崎地区の公園整備	都市計画課	228,350万円	63
防災・防犯・消防対策	101	ポンプ操法の訓練	消防本部	30万円	64
	102	携帯用電動吸引器整備事業	消防本部	33万円	64
	103	初任者研修	消防本部	42万円	64
	104	市国民保護計画の作成	総務課	35万円	64
	105	防犯対策	市民課	198万円	65
	106	防災対策と災害時の対応	総務課・市民課・道路課・農林水産課・学校教育課	294万円	65
	107	救急救命士の処置範囲の拡大(薬剤投与追加講習)	消防本部	44万円	66
	108	消防機器の整備	消防本部	120万円	66
	109	消火栓の設置事業	消防本部	800万円	67
	110	防火意識の啓発	消防本部	61万円	67

2 - 2 快適な生活環境づくり				平成19年度 予 算 額	頁
交通手段や交通安全	111	市内一周バスの運営補助	市 民 課	855万円	68
	112	交通安全の啓発	市 民 課	149万円	68
2 - 3 環境保全の推進					
公害対策	113	テレビ受信障害防止対策	生 活 環 境 課	72万円	69
	114	住宅騒音防止対策	生 活 環 境 課	132万円	69
公衆衛生・環境美化	115	不法投棄防止対策	生 活 環 境 課	8万円	70
	116	犬や猫などの衛生対策	生 活 環 境 課	223万円	70
	117	合併処理浄化槽の設置	生 活 環 境 課	200万円	70
	118	国場川、保栄茂川水系の水質調査や悪臭調査	生 活 環 境 課	112万円	71
	119	河川の環境保全や啓発活動	生 活 環 境 課	11万円	71
	120	漫湖水鳥・湿地センターの運営補助	生 活 環 境 課	515万円	71
	121	瀬長島サンセットパークなどの環境整備	振 興 開 発 室	220万円	72
	122	ボランティアによる清掃活動	管 財 検 査 課	50万円	73
	ごみ処理対策	123	臨時ごみ処理対策	生 活 環 境 課	127万円
124		廃棄物に対する意識啓発	生 活 環 境 課	37万円	74
125		生ごみ処理機などの購入補助	生 活 環 境 課	243万円	74
126		ごみ収集事業	生 活 環 境 課	79,041万円	75
127		資源物の収集とリサイクル	生 活 環 境 課	601万円	75
害虫対策	128	ヤスデ、蚊などの駆除	生 活 環 境 課	124万円	76
	129	松くい虫の防除	農 林 水 産 課	50万円	76
	130	ミカンコミバエの防除	農 林 水 産 課	83万円	76
3 新たな産業創出と伝統的産業の活性化					
3 - 1 農水産業の振興				平成19年度 予 算 額	頁
農業の振興	131	農地・水・環境保全向上対策支援交付金	農 林 水 産 課	36万円	77
	132	産地銘柄づくりの奨励	農 林 水 産 課	87万円	77
	133	農業用廃プラスチックの処理	農 林 水 産 課	40万円	77
	134	認定農業者への支援	農 林 水 産 課	143万円	78
生産量の拡大と流通の合理化	135	農業用水対策施設の補助	農 林 水 産 課	100万円	79
	136	野菜振興推進協議会の運営補助	農 林 水 産 課	10万円	79
	137	さとうきび生産振興対策協議会の運営補助	農 林 水 産 課	87万円	79
水産業の振興	138	離島漁業再生の支援	農 林 水 産 課	736万円	80
後継者・人材の育成	139	後継者・人材育成のための各種団体への補助	農 林 水 産 課	207万円	81
3 - 2 商工業の振興					
商工業の振興	140	商工会の運営補助	商 工 観 光 課	977万円	82
	141	小口資金融資貸付金	商 工 観 光 課	300万円	82
3 - 3 雇用の創生・確保					
雇用の創出・確保	142	「道の駅」駐車場整備事業	振 興 開 発 室	8,260万円	83
	143	豊崎地区企業立地の助成	商 工 観 光 課	832万円	83
	144	就職促進講演会	商 工 観 光 課	2万円	83

事業別一覧表

3-3 雇用の創生・確保				平成19年度 予 算 額	頁
雇用の創出・確保	145	シルバー人材センターの運営補助	商 工 観 光 課	850万円	84

4 地方分権に対応した自治体運営

4 地方分権に対応した自治体運営				平成19年度 予 算 額	頁
コミュニティーの 形成	146	無料法律相談	市 民 課	68万円	85
	147	自治会活動の支援	市 民 課	4,128万円	85
まちづくり市民活 動団体の育成	148	みどり豊かなふるさとづくり推進協議会の運営補助	企 画 情 報 室	100万円	86
男女共同参画社会 の推進	149	男女共同参画社会の推進	企 画 情 報 室	18万円	87
交流事業の推進	150	姉妹都市交流	企画情報室・生涯学習 振興課・文化課	445万円	88
	151	青少年の平和学習交流	生涯学習振興課	18万円	89
議会議員の活動	152	所管事務調査	議 会 事 務 局	232万円	90
	153	政務調査費	議 会 事 務 局	288万円	90
	154	会議録の作成及び公表	議 会 事 務 局	274万円	90
	155	議会だよりの発行	議 会 事 務 局	268万円	91
選挙事務	156	明るい選挙推進啓発活動	選挙管理委員会	10万円	92
	157	選挙事務	選挙管理委員会	2,128万円	92
情報公開の推進	158	情報公開・個人情報保護制度の手引の作成	総 務 課	90万円	93
	159	例規集電子システムの維持管理	総 務 課	158万円	93
	160	情報公開及び個人情報保護審議会・審査会の開催	総 務 課	14万円	93
広報の推進	161	広報「とみぐすく」の発行	総 務 課	1,028万円	94
	162	平成19年度「私たちの生活と“よさん”」の発行	財 政 課	90万円	94
効果・効率的な 行財政の運営	163	統計書の発刊	企 画 情 報 室	49万円	95
	164	事業評価の推進	政 策 管 理 室	25万円	95
	165	統計調査業務	企 画 情 報 室	293万円	96
行政改革の推進	166	しせい改革アクションプログラム(第3次行政改革)の推進	政 策 管 理 室	15万円	97
特別職や職員の 給与など	167	特別職の給与など	人 事 課	30,012万円	98
	168	職員の給与など	人 事 課	281,988万円	98
職員研修	169	職員研修の実施	人 事 課	69万円	99
公平な税負担	170	土地・家屋異動修正業務	税 務 課	1,129万円	100
戸籍・住民票・ 外国人登録事務	171	住民基本台帳ネットワークの運用	市 民 課	171万円	100
	172	戸籍・住民票・印鑑登録に関する事務	市 民 課	103万円	101
	173	外国人登録事務	市 民 課	17万円	101

本書のキーワード

予算とは・・・

予算とは、市が行う様々な事業の1年間の収入と支出の予定です。予算は、4月から翌年の3月までを1年間とする「年度」で表されています。例えば、「平成19年度予算」は平成19年4月1日から平成20年3月31日までの収入と支出予定を表したものです。

また、予算の一切の収入をまとめて「歳入」といい、一切の支出をまとめて「歳出」といい、歳入と歳出は同じ金額になっています。

会計とは・・・

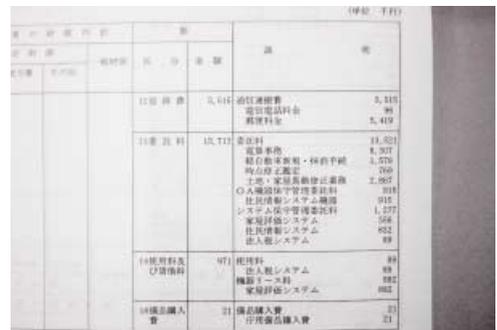
本市の予算は、一般会計と8つの特別会計で構成されています。

- ・一般会計
道路や公園の整備、学校の整備、福祉事業、市民活動、ごみ処理、健康づくりなど、市政運営の基本となる会計です。
- ・特別会計
国民健康保険事業、下水道事業など、一般会計と分けて経理する必要のある会計です。
- ・公営企業会計
民間企業と同じように、利用料金などの事業収益で運営している会計です。（水道事業）

予算書とは・・・

予算を会計ごとに法律の定めに基づいて作成したものを予算書といいます。

歳入(収入)、歳出(支出)ともに款・項・目・節の順に細分化して整理されています。



款	項	目	節	金額
11	11	11	11	5,115
11	11	11	11	5,419
11	11	11	11	11,021
11	11	11	11	8,307
11	11	11	11	1,576
11	11	11	11	709
11	11	11	11	2,967
11	11	11	11	915
11	11	11	11	915
11	11	11	11	1,277
11	11	11	11	106
11	11	11	11	852
11	11	11	11	89
11	11	11	11	84
11	11	11	11	89
11	11	11	11	182
11	11	11	11	862
11	11	11	11	21
11	11	11	11	21

予算書の表記

予算書と「私たちの生活と“よさん”」の異なる点

予算書は、「行政が年間を通して行う活動計画」を集大成した大切な計画書なのですが、決められた分類や並びにより事業を記載しているため、市民のみなさんには馴染みが無くわかりづらいものとなっています。そこで、本書では事業ごとに事業費やその財源内訳、予算書では伝えきれない事業の内容などを分かりやすく記載しています。



今回で5年目を迎えます

本書の見方

本書の見方は次のようになっています。

16 予防接種（健康推進課）

H19 6,631万円（**H18** 6,167万円）**財源**▶利用者負担280万円、市6,351万円

何のために？

お母さんからもらった免疫（病気に対する抵抗力）は、生後3ヶ月から1歳までに、自然に失われていきます。病気にかからないように、赤ちゃん自身の免疫をつくるために予防接種を行います。

主な経費 予防接種通知 149万円
 医薬材料費 472万円
 予防接種委託料 5,733万円



お口の中、見せてくれるかな～

定期予防接種の対象及び時期

予防接種の種類	対象年齢	接種区分	日程
DPT D.....ジフテリア P.....百日咳 T.....破傷風	1 期初回 生後3ヶ月～7歳半未満 1 期追加 1 期初回接種(3回)終了後 1年～1年半の間	個別接種	4月～3月 診療 時間内
DT (ジフテリア、破傷風)	2 期 小学校6年生(11歳・12歳)	集団接種	8月
ポリオ	生後3ヶ月～7歳半未満	集団接種	5月、 10月

事業別一覧表に掲載されている事業区分番号です。

平成19年度実施する事業の総称です。

事業を実施する担当課です。

H19 平成19年度に実施する事業の当初予算額です。（単位：万円）

H18 平成18年度の同事業の当初予算額です。（単位：万円）

財源▶平成19年度に実施する事業の財源内訳です。

表示について

国...この事業に対して国から交付される補助金などです。

県...この事業に対して県から交付される補助金などです。

市...市税など財源の用途が特定されていない財源です。

事業の目的や内容などを説明します



環境との
共生

自立性の
確保

住民主体

みどり豊かな健康文化都市・豊見城

1. 新しいまちづくりと
ふるさと創生
生活都市基盤の整備

都市基盤の整備
快適な生活環境づくり
環境保全の推進

2. 新たな産業創出と
伝統的産業の活性化
総合関連産業の振興

農水産業の振興
商業の振興
製造業の振興
観光・リゾート産業

3. 健康・教育・文化
の創造
共生社会の創造

健康文化の創造
保健・福祉の向上
教育の充実
文化の振興

4. アイデンティティーの確立と
新たな国際社会への対応
豊かな人間性の確立

コミュニティの形成
情報ネットワークの確立
県外・海外との交流推進

平成19年度予算規模

各会計の予算額

会 計 名		平成19年度 当初予算額	平成18年度 当初予算額	対前年度比	掲載頁
一 般 会 計		170億1,163万円	164億9,006万円	3.2%	
特 別 会 計	国民健康保険特別会計	59億6,855万円	48億2,197万円	23.8%	32頁
	老人保健特別会計	28億5,803万円	30億2,330万円	5.5%	34頁
	育英会特別会計	1,195万円	1,427万円	16.3%	43頁
	下水道事業特別会計	9億8,795万円	9億5,941万円	3.0%	58頁
	農業集落排水事業特別会計	1,549万円	1,208万円	28.2%	59頁
	土地区画整理事業特別会計	19億9,232万円	6億4,416万円	209.3%	60頁
	住宅地区改良事業特別会計	38億9,480万円	27億3,768万円	42.3%	61頁
公 営 企 業 計	水道事業特別会計	15億6,959万円	16億1,666万円	2.9%	57頁
合 計		343億1,031万円	303億1,958万円	13.2%	

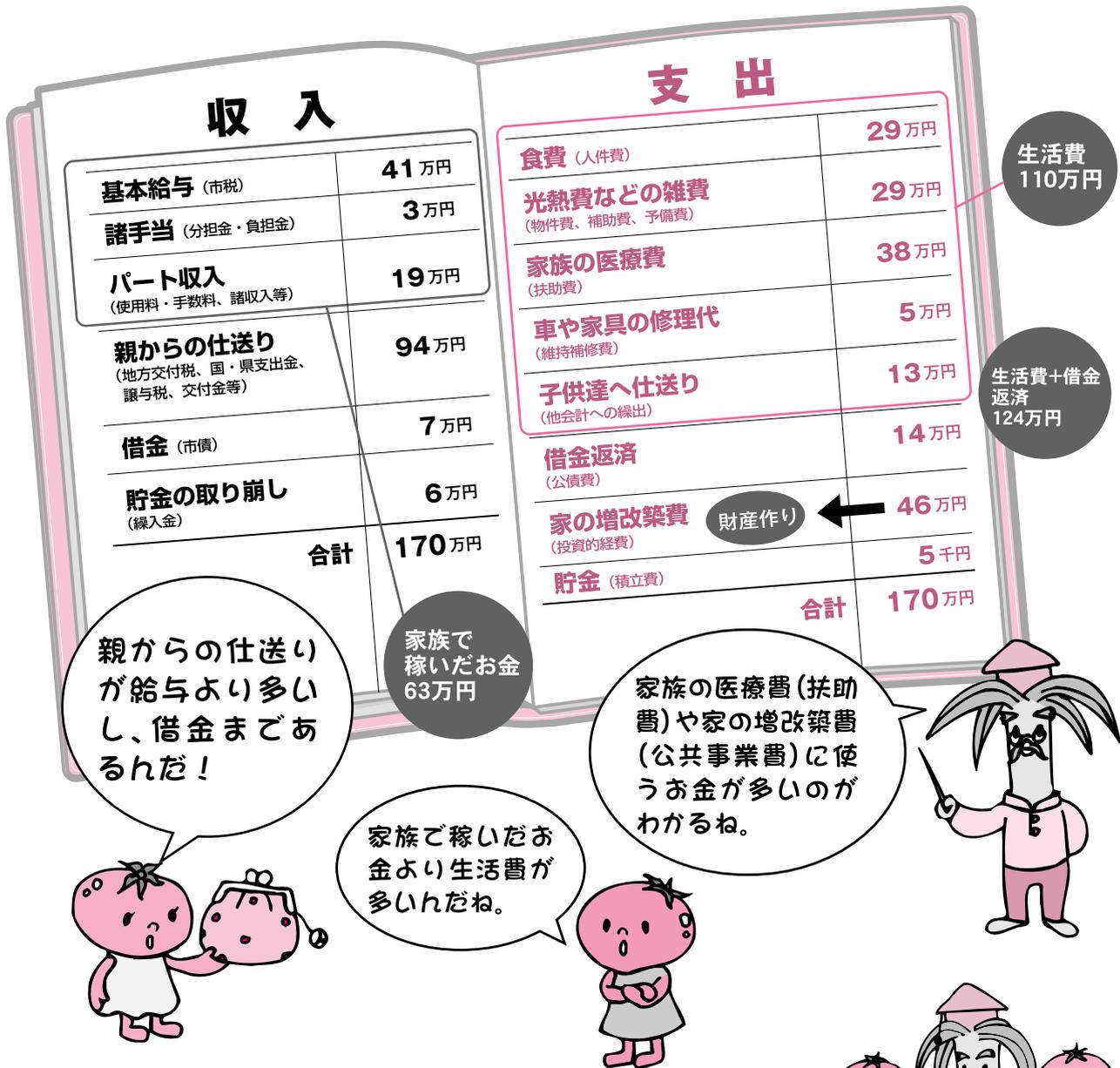
おことわり

表示単位末端は端数処理により表示しているため、各項目の計と内訳が一致しないことがあります。公営企業会計については、会計方式が異なるため、収益的支出と資本的支出を合わせた総額を予算額とみなしています。

豊見城市のよさんを家計にたとえると!?

～ 豊見城市(一般会計)が収入170万円の家庭だったら～

市の財政と家庭の家計ではしくみも規模も違いますが、分かりやすくするために、豊見城市の平成19年度一般会計予算170億円を10,000分の1にして家計に例えてみました。



親からの仕送りが給与より多いし、借金まであるんだ!

家族で稼いだお金より生活費が多いんだね。

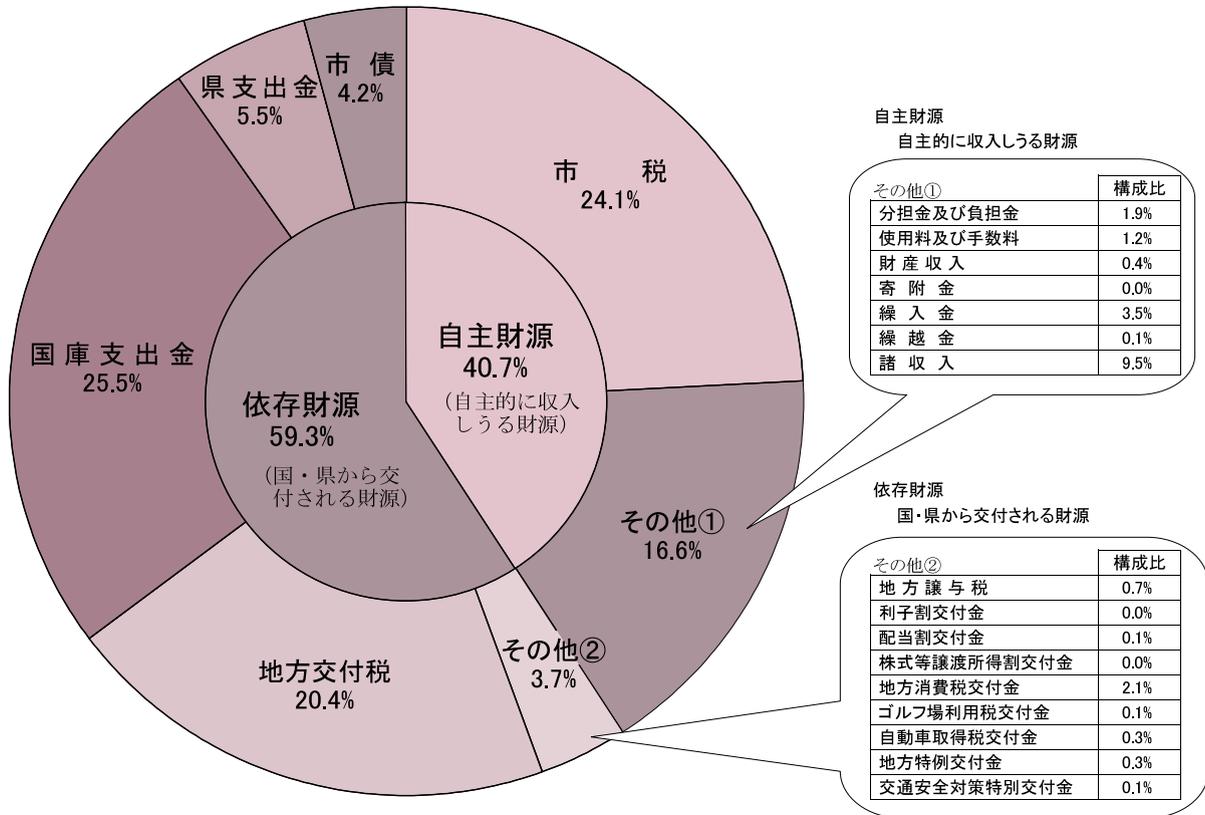
家族の医療費(扶助費)や家の増改築費(公共事業費)に使うお金が多いのがわかるね。



豊見城市のお財布の状況はどうなるの!?

収入の柱は給料の41万円とパート収入の19万円、それと親からの仕送りの94万円です。支出は日々の生活費として110万円、住宅ローンの返済に14万円、家の増改築費に46万円かかっています。家族で稼いだお金が63万円しかないのに、生活費や借金返済などに124万円かかり、貯金は5千円しかできません。とてもぜいたくが出来るような状況ではありません。

一般会計歳入予算内訳170億1,162万5千円

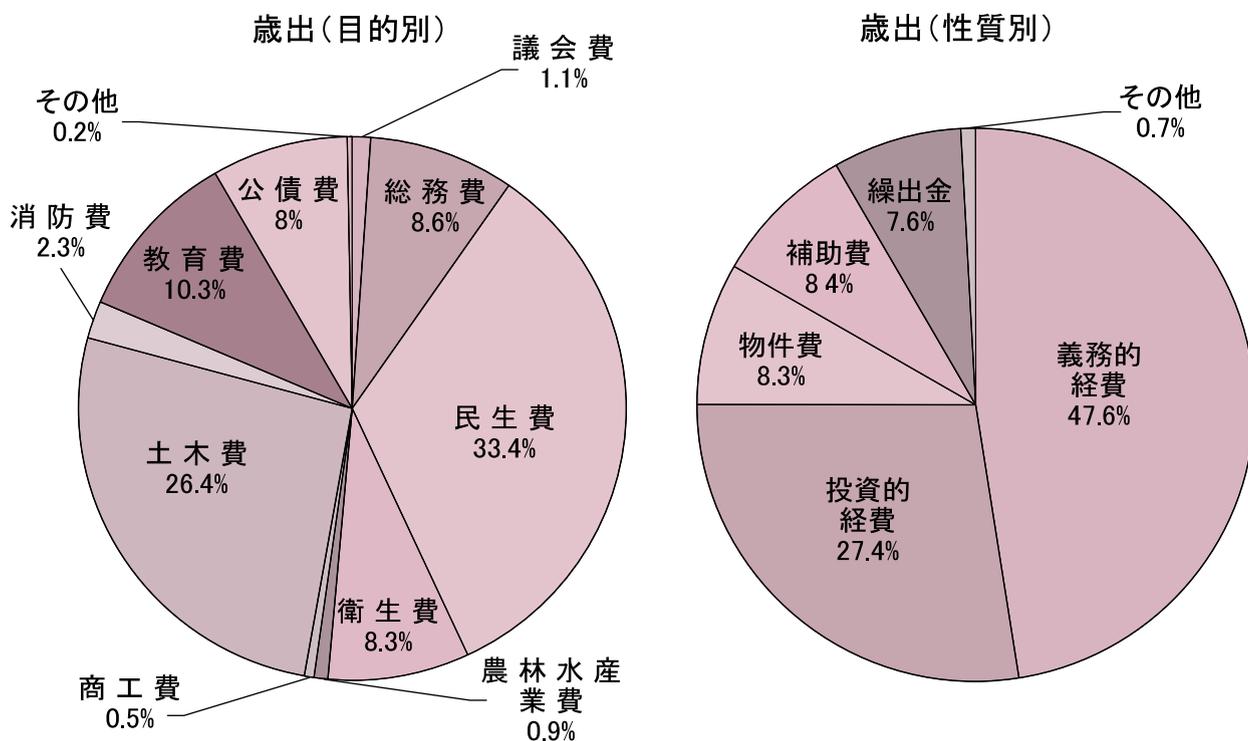


一般会計予算事項別明細 歳入

(単位:千円)

款	平成19年度	平成18年度	比較	増減率	構成比	主な内容	
1 市 税	4,094,810	3,645,565	449,245	12.3	24.1%	市民税・固定資産税・軽自動車税など	
2 地方譲与税	118,988	435,092	△ 316,104	△ 72.7	0.7%	国税のうち市に譲与される税	
3 利子割交付金	8,331	13,489	△ 5,158	△ 38.2	0.0%	国もしくは県により徴収された税のうち 市に交付される財源	
4 配当割交付金	10,578	10,430	148	1.4	0.1%		
5 株式等譲渡所得割交付金	6,564	3,782	2,782	73.6	0.0%		
6 地方消費税交付金	351,011	352,154	△ 1,143	△ 0.3	2.1%		
7 ゴルフ場利用税交付金	10,628	11,459	△ 831	△ 7.3	0.1%		
8 自動車取得税交付金	43,922	36,822	7,100	19.3	0.3%		
9 地方特例交付金	49,696	67,149	△ 17,453	△ 26.0	0.3%		国策減税の補填のために交付される財源
10 地方交付税	3,479,011	3,382,192	96,819	2.9	20.4%		標準的な行政運営のために交付される財源
11 交通安全対策特別交付金	10,000	10,000	0	0.0	0.1%		交通反則金のうち市に交付される財源
12 分担金及び負担金	323,271	309,107	14,164	4.6	1.9%		受益者負担金など
13 使用料及び手数料	199,419	168,323	31,096	18.5	1.2%	施設使用料や証明書交付手数料など	
14 国庫支出金	4,335,911	4,335,137	774	0.0	25.5%	事業に対する国からの補助金	
15 県支出金	934,588	1,111,984	△ 177,396	△ 16.0	5.5%	事業に対する県からの補助金	
16 財産収入	66,065	29,942	36,123	120.6	0.4%	市有財産の貸付金や売却収入など	
17 寄附金	2	2	0	0.0	0.0%	個人や団体からの寄付など	
18 繰入金	597,122	429,630	167,492	39.0	3.5%	基金などからの取り崩し金	
19 繰越金	20,000	20,000	0	0.0	0.1%	前年度から持ち越した財源	
20 諸収入	1,630,805	1,312,195	318,610	24.3	9.5%	延滞金や預金利子など	
21 市 債	720,903	805,603	△ 84,700	△ 10.5	4.2%	借金	
歳入合計	17,011,625	16,490,057	521,568	3.2	100.0%		

一般会計歳出予算内訳170億1,162万5千円



一般会計予算事項別明細 歳出(目的別)

(単位:千円)

款	平成19年度	平成18年度	比較	増減率	構成比	主な内容
1 議会費	190,759	183,782	6,977	3.8	1.1%	議会活動の経費
2 総務費	1,462,087	1,287,271	174,816	13.6	8.6%	市の財産管理や市税の事務などの経費
3 民生費	5,673,863	5,141,834	532,029	10.3	33.4%	福祉や保育などの経費
4 衛生費	1,413,584	1,408,564	5,020	0.4	8.3%	保健、健康づくり、ごみ、環境対策の経費
5 労働費	8,844	9,844	△ 1,000	△ 10.2	0.1%	雇用対策の経費
6 農林水産業費	161,923	310,466	△ 148,543	△ 47.8	0.9%	農林水産業の振興や集落整備などの経費
7 商工費	93,377	469,436	△ 376,059	△ 80.1	0.5%	商工業や観光の振興などの経費
8 土木費	4,493,104	4,683,881	△ 190,777	△ 4.1	26.4%	道路、公園などのまちづくりや維持管理の経費
9 消防費	384,785	377,696	7,089	1.9	2.3%	防火・防災・災害対応などの経費
10 教育費	1,749,847	1,233,793	516,054	41.8	10.3%	小・中学校や社会体育・教育などの経費
11 災害復旧費	310	310	0	0.0	0.0%	道路や校舎などの災害復旧の経費
12 公債費	1,359,119	1,363,170	△ 4,051	△ 0.3	8.0%	建設事業の借金返済の経費
13 諸支出金	23	10	13	130.0	0.0%	市の財産に係る経費
14 予備費	20,000	20,000	0	0.0	0.1%	当初予定に無い支出に対応するための経費
歳出合計(目的別)	17,011,625	16,490,057	521,568	3.2	100.0%	

一般会計予算事項別明細 歳出(性質別)

(単位:千円)

節	平成19年度	平成18年度	比較	増減率	構成比	主な内容
1 義務的経費	8,090,111	7,651,352	438,759	5.7	47.6%	社会保障費、職員給料、借金返済
2 投資的経費	4,667,849	4,616,620	51,229	1.1	27.4%	道路・公園・学校などの建設事業の経費
3 物件費	1,409,076	1,261,819	147,257	11.7	8.3%	賃金、事務経費、委託料などの消費的経費
4 維持補修費	57,395	58,380	△ 985	△ 1.7	0.3%	公共用施設の維持や補修などの経費
5 補助費	1,423,514	1,442,508	△ 18,994	△ 1.3	8.4%	各種団体への公益上必要とされる財政援助
6 積立金	47,549	47,301	248	0.5	0.3%	行政基金への積立金
7 投資及び出資・貸付金	4,980	6,190	△ 1,210	△ 19.5	0.0%	資金運用や福祉増進のための貸付金など
8 繰出金	1,291,151	1,385,887	△ 94,736	△ 6.8	7.6%	特別会計の歳入不足に対する補てん
9 予備費	20,000	20,000	0	0.0	0.1%	当初予定に無い支出に対応するための経費
歳出合計(性質別)	17,011,625	16,490,057	521,568	3.2	100.0%	

市税について (収入)

税 務 課 850-0245
納 税 課 850-0242

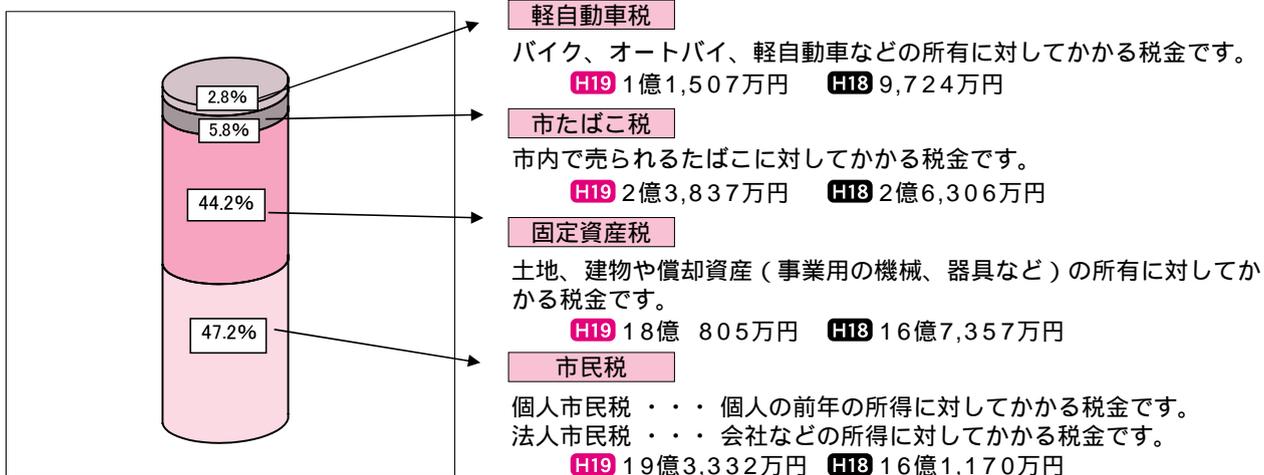


市税予算

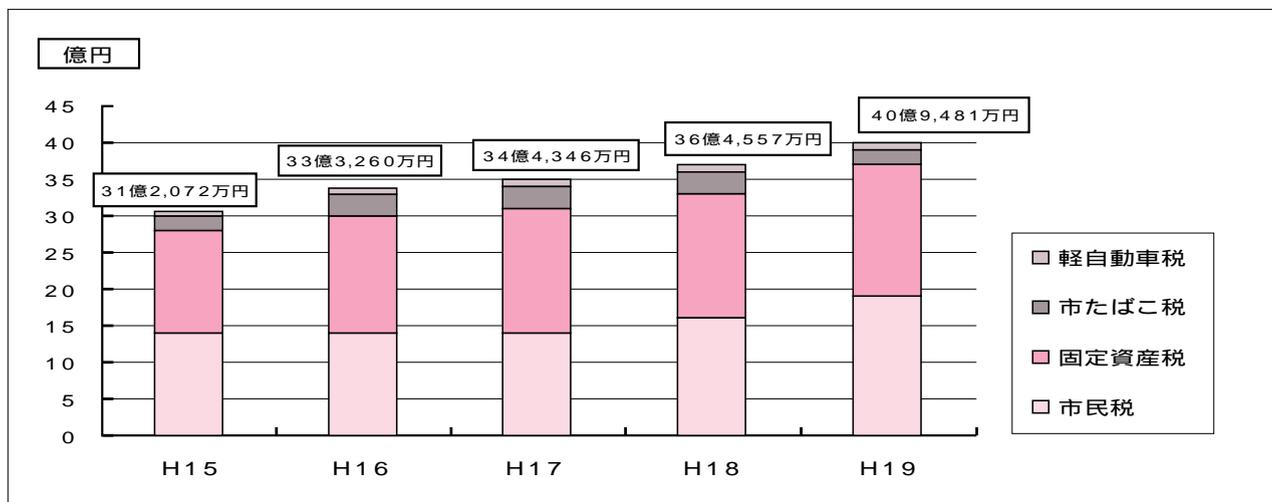
H19 40億9,481万円 (**H18** 36億4,557万円)

市税とは、法律や条例のきまりにより、市民の皆さんや企業から納めていただいているもので、市の収入の中心となるものです。本市では、収入のうち市税が約3割を占めており、市民の皆さんが健康で快適な暮らしをするためには欠かせない貴重な財源となっています。

平成19年度 市税の内訳



過去5年間の市税収入の推移



平成19年度 主な市税の納期限

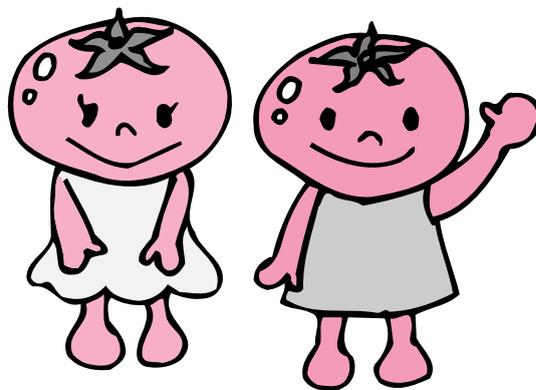
		1期	2期	3期	4期
市民税	個人市民税	平成19年6月30日	平成19年8月31日	平成19年10月31日	平成20年1月31日
	法人市民税	確定申告：事業年度終了の日から2ヶ月以内 予定申告：事業年度開始の日以後6ヶ月を経過した日から2ヶ月以内			
固定資産税		平成19年4月30日	平成19年7月31日	平成19年12月25日	平成20年2月29日
軽自動車税		平成19年5月31日	/		

※納期限の日が土・日・祝祭日にあたる場合は、その翌日が納期限となります。

1

健康・教育・文化の創造

- 1-1 健康文化の創造
- 1-2 保健・福祉の向上
- 1-3 教育の充実
- 1-4 文化の振興



スポーツ・レクリエーション

生涯学習振興課 850-3591

新規

1 社会体育施設予約システム導入事業（生涯学習振興課）

H19 250万円 **財源**▶市125万円、その他125万円

何のために？

インターネット等でスポーツ施設の予約や空き状況の確認を行い、利用者の利便性を高め、施設の有効利用を図ります。

2 スポーツ施設の開放（生涯学習振興課）

H19 1,920万円（**H18** 1,790万円）**財源**▶使用料882万円、市1,038万円

何のために？

市民の健康増進・スポーツの振興を図るため、施設の開放を行います。



週末は大勢の選手が集まる瀬長島球場



豊崎にじ公園テニスコート

主な経費	施設管理委託料	876万円
	電気料	699万円
	水道料	119万円

施設名	開放時間			大学・一般	小・中高生	照明使用料
		市内	市外			
瀬長島球場 使用料金 1時間料金	4月～9月(9:00～19:00) 10月～3月(9:00～17:00) 定休日...月曜日	市内	1,000円	500円		
		市外	2,000円	1,000円		
与根野球場 使用料金 1時間料金	9:00～22:00(ナイター照明あり) 定休日...月曜日	市内	1,000円	500円	1,500円	
		市外	2,000円	1,000円	2,500円	
サッカー場 使用料金 1時間料金	9:00～22:00(ナイター照明あり) 定休日...月曜日	市内	1,000円	500円	1,500円	
		市外	2,000円	1,000円	2,500円	
総合公園テニスコート にじ公園テニスコート 使用料金 1時間料金	9:00～22:00	9:00～17:00 ()内は市外	200円 (400円)	100円 (200円)	240円	
		17:00～22:00 ()内は市外	240円 (480円)	120円 (240円)		
陸上競技場	9:00～22:00	無料 (ただし、専用で使用する場合、使用料の納付が必要となります。)				

3 学校体育施設の開放 (生涯学習振興課)

H19 187万円 (**H18** 184万円)  財源 使用料187万円

何のために？

日常的にスポーツ活動が行えるよう、市内の小・中学校の体育施設を開放します。

主な経費 管理委託料 187万円



バレーボール大会の様子

施設名	開放時間		会費及び入場料徴収の有・無	使用料	照明使用料
小・中学校体育館 使用料金 1時間料金 (オールコート)	平日(18:00~22:00)	スポーツ等に 使用する場合	入場料を徴収する場合	1,000円	1,000円
			入場料を徴収しない場合	500円	500円
	土日・祝日(9:00~22:00)	その他の催物 に使用する場合	入場料を徴収する場合	2,000円	2,000円
			入場料を徴収しない場合	1,000円	1,000円

4 プール施設の運営 (生涯学習振興課)

H19 811万円 (**H18** 909万円)  財源 使用料81万円、市730万円

何のために？

市民の健康増進を目的に、豊見城総合公園内のプールを開放します。また、専門スタッフを配置し、安心して利用できるよう努めます。

主な経費 監視業務委託料 563万円
水道料金 142万円
プール医薬剤 60万円



みんなプールが大好きです

施設名	開放時間	中学生以下	高校生以上
5月・6月・9月 使用料金 2時間まで	10:00~12:00・13:00~15:00 16:00~18:00 定休日.....月曜日	100円 (200円)	200円 (400円)
7月・8月 使用料金 2時間まで	10:00~12:00・13:00~15:00 16:00~18:00・19:00~21:00 定休日.....月曜日		

()内は市外

5 スポーツ教室の開催（生涯学習振興課）

H19 43万円（**H18** 49万円） 財源 市43万円

何のために？

スポーツを楽しみながらルールと基礎技術を習得するため、スポーツ教室を開催します。

主な経費 講師謝礼金 11万円
水泳教室委託料 32万円

教室名	開催場所
ボウリング教室	スカイレーン
少年少女水泳教室（低学年）	豊見城総合公園水泳プール
少年少女水泳教室（高学年）	豊見城総合公園水泳プール
小・中学生陸上教室	市陸上競技場

6 スポーツ大会の開催（生涯学習振興課）

H19 93万円（**H18** 42万円） 財源 市45万円、その他48万円

何のために？

市民の健康・体力づくりと互いの親睦を図るため、スポーツ大会を開催します。

主な経費 審判等謝礼金 11万円
表彰記念品 33万円
横断幕・ナンバーカードなど 49万円



寒さなんかには負けないぞ！新春健康マラソン

教室名	開催予定日	開催場所
第21回市壮年ソフトボール大会	平成19年10月28日～ 平成19年11月4日	瀬長島野球場
第33回市新春健康マラソン大会	平成20年1月13日	豊崎にじ公園
第12回生涯学習フェスティバルスポーツ大会	平成20年2月23日	市陸上競技場

7 児童・生徒オリンピック大会の開催（生涯学習振興課）

H19 149万円（**H18** 156万円）**財源**→市149万円

何のために？

陸上競技の普及や児童・生徒の健全育成を目的として市内の小学4年生から中学3年生の児童・生徒が参加し、「豊見城市児童・生徒オリンピック大会」を開催します。

場所：市陸上競技場

主な経費	表彰記念品等	41万円
	冊子・賞状等	18万円
	送迎用バス借上	47万円



第三走者へバトンタッチ！！

8 体育協会の運営補助（生涯学習振興課）

H19 2,424万円（**H18** 1,524万円）**財源**→市2,424万円

何のために？

市民の体育の向上と健全なる心身の発達を図り、スポーツ団体の育成及び競技力の向上のため、体育協会に運営の補助を行います。県民体育大会（先島大会）への選手派遣も含まれています。



今年は先島大会目指して頑張るぞ！

9 スポーツ少年団の運営補助（生涯学習振興課）

H19 62万円（**H18** 62万円）**財源**→市62万円

何のために？

青少年の健全育成を図るため、スポーツを通じた青少年の育成指導や文化活動及び奉仕活動を計画的に行っているスポーツ少年団に運営の補助を行います。



好成績を収めた長嶺少女バレーボールチーム

健康診査と検診

健康推進課 850-0162

10 乳幼児の健康診査（健康推進課）**H19** 1,342万円（**H18** 1,262万円） 市1,342万円**何のために？**

乳幼児の運動機能、視聴覚の障がい、精神発達の遅れなどを早期に発見し、適切な指導を行います。また、お母さんなどに育児の不安を解消するためのアドバイスも行います。



すくすく育ってね

主な事業

事業名	事業費 カッコ書きは財源内訳	事業内容
乳児一般健康診査事業	806万円(市806万円)	身体計測や尿検査、診察、歯科検診、保健・栄養相談などを行います。
1歳6ヶ月児健康診査事業	239万円(市239万円)	
3歳児健康診査事業	297万円(市297万円)	

11 妊婦の健康診査（健康推進課）**H19** 1,054万円（**H18** 1,035万円） 市1,054万円**何のために？**

健やかに子どもを生き育てるため、妊娠中の定期健康診査の前期（6ヶ月未満）と後期（6ヶ月以降）それぞれ1回分を負担します。この健康診査では、母子感染防止のためのB型肝炎検査も行います。また、35歳以上の妊婦は、超音波検査の1回分を負担します。

12 住民健診・婦人がん検診（健康推進課）**H19** 3,551万円（**H18** 3,317万円） 国349万円、県349万円、市2,853万円**何のために？**

40歳以上（婦人がん検診の子宮がん検診は20歳以上）で、健康診査を受ける機会（職場健診など）のない人を対象に、市役所、中央公民館、地域の公民館において住民健診や婦人がん検診を行います。

また、8月から11月までの期間は病院でも個別健診を実施します。

健康教室・健康相談

健康推進課 850-0162

13 母子の保健事業（健康推進課）**H19** 137万円（**H18** 137万円） 国51万円、市86万円

何のために？

母子の健康の保持や増進を図るため、出産・育児に必要な知識・技術について相談や指導を行います。



沐浴実習中です

主な事業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
健康相談	11万円（市11万円） 乳幼児の身体計測や栄養、育児相談を行います。	
訪問指導	49万円（市49万円） 助産師などが訪問し、妊産婦・新生児に必要なアドバイスを行います。	
健康支援 （次世代育成支援対策事業）	77万円（国51万円、市26万円） 母子の健康づくりに関する教室などを行います。	

14 生活習慣病の予防（健康推進課）**H19** 110万円（**H18** 101万円） 国35万円、県35万円、市40万円

何のために？

生活習慣病を予防するため、各種の保健事業を実施します。

主な経費	保健事業日程表印刷	52万円
	健康手帳作成	3万円
	看護師及び栄養士報酬	29万円
	健康診査補助員・運動指導士報酬	18万円



ウォーキングで生活習慣病を予防しよう

主な事業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
健康手帳交付	3万円（国1万円、県1万円、市1万円） 医療の記録、健診の記録、生活習慣行動の記録をつける手帳を交付します。	
健康相談	31万円（国10万円、県10万円、市11万円） 心身の健康に関して相談・助言を行います。	
健康教育	66万円（国21万円、県21万円、市24万円） 健康づくりに関する教室や講演会を開催します。	
訪問指導	10万円（国3万円、県3万円、市4万円） 保健師などが訪問し、必要な指導を行います。	

15 「食生活改善推進員」養成講座（健康推進課）H19 15万円（H18 27万円） 財源 市15万円**何のために？**

生活習慣病の予防と健康、生活の質の向上のため、地域における健康づくりの担い手として「食生活改善推進員」の養成講座を行います。

主な経費	食生活改善推進員・運動指導士	
	栄養教室講師報酬	9万円
	実習材料費	5万円



充実した養成講座の様子

1

健康・教育・文化の創造

なかゆくい

**歩く習慣が健康をつくる！豊見城市民の新しい習慣。**

「30分歩きましょう！」
 毎月、第1日曜日は陸上競技場に集合。
 体操をしてから公園内を30分(約2~3km)歩きます。
 当日は、インストラクターによる柔軟体操とウォーキング指導が受けられます。一緒に歩きませんか！
 準備するもの
 ペットボトル(水分補給のため)
 スタンプカード(会場にて配布中)
 歩きやすい運動靴、帽子

予 防 接 種

健康推進課 850-0162

16 予防接種（健康推進課）

H19 6,631万円（**H18** 6,167万円）**財源**▶ 利用者負担280万円、市6,351万円

何のために？

お母さんからもらった免疫（病気に対する抵抗力）は、生後3ヶ月から1歳までに、自然に失われていきます。病気にかからないように、赤ちゃん自身の免疫をつくるために予防接種を行います。

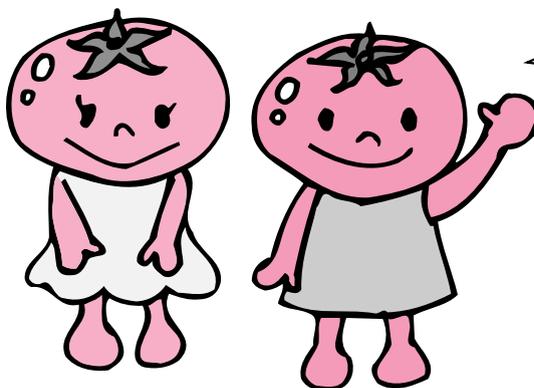


お口の中、見せてくれるかな～

主な経費 予防接種通知 149万円
 医薬材料費 472万円
 予防接種委託料 5,733万円

定期予防接種の対象及び時期

予防接種の種類	対象年齢	接種区分	日程
DPT D.....ジフテリア P.....百日咳 T.....破傷風	1 期初回 生後3ヶ月～7歳半未満 1 期追加 1 期初回接種(3回)終了後 1年～1年半の間	個別接種	4月～3月 診療 時間内
DT (ジフテリア、破傷風)	2 期 小学校6年生(11歳・12歳)	集団接種	8月
ポリオ	生後3ヶ月～7歳半未満	集団接種	5月、 10月
MR (麻しん、風しん混合ワクチン)	1 期 生後12月～24月未満 2 期 5歳～7歳未満で小学校就学前の1年間の者 (過去に麻しん・風しんにかかった方は接種方法が異なります)	個別接種	4月～ 3月
日本脳炎	1 期初回 3歳(3歳～7歳半未満) 1 期追加 4歳(4歳～7歳半未満) (1 期初回から概ね1年おく) 2 期 9歳～13歳未満	厚生労働省より現在のワクチンの積極的接種勧奨を差し控えるよう通知があるため、例年の4月、5月の集団接種を中止します。	
BCG	生後6ヶ月に達するまでの者	集団接種	偶数月 (年6回)
インフルエンザ	65歳以上	個別接種	11月～2月 (予定)



予防接種は
日程を確認して
忘れずに

子育ての支援

児童家庭課 850-0143

新規

17 児童厚生施設等整備事業（児童家庭課）

H19 1,800万円 **財源** 国416万円、県417万円、その他760万円、市207万円

何のために？

昼間保護者が就労等で家庭にいない児童の安全確保を図ることを目的に、長嶺小学校敷地内に放課後児童クラブを設置します。

主な経費 施設整備工事費 1,800万円

新規

18 法人立保育園建設事業（児童家庭課）

H19 1億1,526万円 **財源** 国9,363万円、市2,163万円

何のために？

長嶺保育所跡地に、法人立認可保育園建設を推進し、待機児童解消に努めます。

主な経費 施設整備交付金 1億 924万円
社会福祉法人助成金 400万円
施設取り壊し費用 202万円

新規

19 ファミリー・サポート・センター事業（児童家庭課）

H19 229万円 **財源** 国114万円、市115万円

何のために？

仕事と育児の両立を支援するため、安心して子育てができるように子育ての援助をして欲しい人「おねがい会員」と子育てを援助したい人「まかせて会員」が会員となり、お互いが地域の中で助け合いながら子育てをする会員制の組織で、相互援助活動を行います。



養成講座の様子

20 市立保育所・法人立保育園の運営費（児童家庭課）

H19 17億794万円（**H18** 15億8,155万円）**財源**▶ 保育料3億2,000万円
 国5億354万円、県2億5,177万円
 市6億3,047万円、その他216万円

何のために？

家族の就労などのため、昼間家庭で保育のできない、保育を必要とする児童を家族に代わり保育します。本年度は市立3保育所、法人立13保育園あわせて1,544人の児童を保育します。



『食育の日』のおにぎりづくり体験

メモ▶ 保育料は児童の保育にかかる大切な財源です。期限内の納付にご協力ください。

主な事業			
	事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
市立	市立保育所運営費（160人）	3億49万円（保育料2,626万円、その他216万円、市2億7,207万円） 市立保育所の運営にかかる経費です。	
法人立	保育園運営費負担金（1,384人）	14億5万円（保育料2億9,374万円、国5億354万円、県2億5,177万円、市3億5,100万円） 法人立保育園の運営にかかる経費を負担します。	
	保育園主食費補助金	399万円（市399万円） 3歳以上児の主食費の補助をします。（児童1人当たり500円/月額）	
	保育園運営費補助金	332万円（市332万円） 教材などの補助をします。（児童1人当たり200円/月額）	
	クリーンアドベンチャー補助金	9万円（市9万円） 児童の清掃活動に補助をします。	

21 市立保育所・法人立保育園にかかる特別保育事業（児童家庭課）

H19 1,296万円（**H18** 1,272万円）**財源**▶ 県646万円、市650万円

何のために？

家族の就労形態の多様化やさまざまな保育ニーズに対応するため、市立保育所・法人立保育園において特別保育を実施します。



可愛い笑顔でハイチーズ！

主な事業			
	事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
	障がい児(軽度・中度)保育事業	494万円（県113万円、市381万円） 県補助は軽度のみ 集団保育が可能な障がい児を有する児童の保育を行います。	
	地域子育て支援センター事業（法人立のみ）	252万円（県167万円、市85万円） 保育園を中心に、地域全体で子育てを支援する体制づくりを進めます。	
	一時保育促進事業（法人立のみ）	550万円（県366万円、市184万円） 介護、急病、出産、外出などで育児が出来ないとき一時保育を行います。	

22 次世代育成の支援（児童家庭課）

H19 4,841万円（**H18** 4,960万円） 財源 国2,420万円、市2,421万円

何のために？

次代の社会を担う子どもが健やかに生まれ、かつ、育成される環境の整備を図るために行われる活動に対して補助等を行います。

主な経費 次世代育成支援対策事業 4,841万円

**主な事業**

事業名	事業費	事業内容
地域活動	325万円	世代間交流・地域交流・異年齢交流・郷土文化伝承活動等の地域活動を行う認可保育園に補助を行います。
延長保育	3,855万円	延長保育を行う認可保育園に時間外保育に係る費用や軽食等の補助を行います。
乳幼児健康支援一時預かり	661万円	家族の就労のため昼間保育を必要とする乳幼児が、病気の回復期で集団保育が困難となっている期間、指定施設（松岡病児保育センター）において保育を行います。

23 認可外保育園・自治会幼児園への支援（児童家庭課）

H19 1,107万円（**H18** 1,097万円） 財源 県388万円、市719万円

何のために？

市内にある認可外保育園や自治会幼児園にミルク支給や健康診断などの補助を行います。



こいのぼり掲揚式でのかわいい余興の様子

主な事業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
ミルク支給事業 (すこやか保育サービス事業)	362万円（県150万円、市212万円） 入所児童にミルクを支給します。	
児童健康診断 (すこやか保育サービス事業)	211万円（県118万円、市93万円） 入所児童の内科、歯科の健診にかかる経費を負担します。	
職員の健康診断	42万円（県28万円、市14万円） 職員の健診にかかる経費を負担します。	
食育推進事業	90万円（市） 児童の健やかな成長と健康支援を目的として、食育を推進します。	
自治会幼児園人件費補助金	158万円（市） 自治会幼児園の職員にかかる人件費を補助します。	
自治会幼児園遊具補助金	27万円（市） 自治会幼児園の遊具購入費を補助します。	

24 児童手当の支給（児童家庭課）

H19 6億5,588万円（**H18** 5億6,501万円）財源 国2億8,672万円、県1億8,458万円、市1億8,458万円

何のために？

家庭における生活の安定と次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上を支援するため、児童を養育している人に児童手当を支給します。又、法改正により平成19年度から3歳未満の乳幼児に対する児童手当等の額を第1子及び第2子について月5千円増額し、出生順位にかかわらず一律1万円となります。

メモ 所得が一定額以上の人には支給されません。

主な事業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
被用者児童手当	1億4,421万円（国1億1,537万円、県1,442万円、市1,442万円） 厚生年金などの加入者で3歳未満の児童を養育している人に支給します。	
非被用者児童手当	7,282万円（国2,427万円、県2,427万円、市2,428万円） 国民年金加入者で3歳未満の児童を養育している人に支給します。	
児童手当特例給付金	120万円（国120万円） 所得制限により手当を受けられないサラリーマンなどの特例として、所得が一定未満の場合に限って、児童手当と同額が支給されます。	
被用者小学校修了前特例給付金	2億6,562万円（国8,854万円、県8,854万円、市8,854万円） 厚生年金などの加入者で3歳以上小学校修了前の児童を養育している人に支給します。	
非被用者小学校修了前特例給付金	1億7,203万円（国5,734万円、県5,735万円、市5,734万円） 国民年金加入者で3歳以上小学校修了前の児童を養育している人に支給します。	

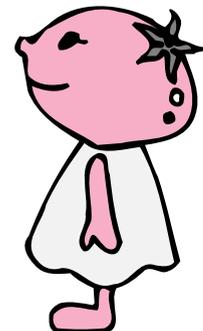
25 児童扶養手当の支給（児童家庭課）

H19 3億3,012万円（**H18** 3億2,171万円）財源 国1億1,004万円、市2億2,008万円

何のために？

父母の離婚などにより父親と生計を共にしていない児童の母、あるいは母親にかわってその児童を養育している人に児童扶養手当を支給します。

メモ 受給者の所得や児童の数に応じて手当額が変わります。



26 母子家庭の自立支援（児童家庭課）

H19 20万円（**H18** 20万円） 財源 国15万円、市5万円

何のために？

母子家庭のお母さんが技術を身につけるための通信教育や専門学校への通学にかかる受講料の約40%を受講終了後に支給します。（上限20万円）

主な経費 母子家庭自立支援教育訓練給付金 20万円

27 学童クラブの運営費（児童家庭課）

H19 3,541万円（**H18** 3,301万円） 財源 県2,382万円、市1,159万円

何のために？

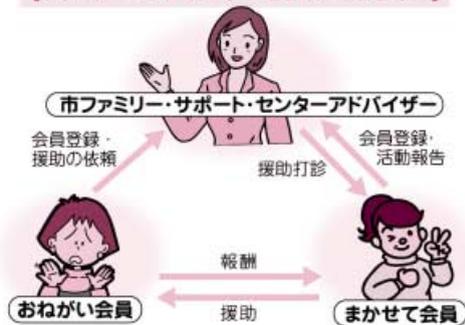
保護者が働いているなどの理由で、放課後に家庭で面倒を見る人のいない児童に、健全な遊びや生活の場を提供している学童クラブに運営費の補助を行います。

ながゆくい



ファミリー・サポート・センター事業って何？

豊見城市ファミリー・サポート・センター
おねがい会員募集中
ゆいまーるで育てる子育て
【ファミリー・サポート・センターのしくみ】

**おねがい会員の援助内容**

- 保育園の開始前、終了後の預かり
- 保育園の送迎
- 学童保育終了後の預かり
- 保護者の病気や急な用事の場合の預かり
- 買い物等外出の際の預かり

利用対象は

- 保護者が豊見城市内に在住または在勤していること
- 0歳児から小学6年生（12歳）以下の児童の保護者

利用料金

1時間あたり600円～700円

利用するには

市ファミリー・サポート・センターに入会し、登録することが必要です（登録無料）

●お問い合わせ 市ファミリー・サポート・センター ☎850-0143

急な残業や保育園の送迎などの子どもの世話を「誰かにちょっと手伝ってもらえないかな?」と思ったことはありませんか。その一方で「子どもの成長に伴いゆとりの時間ができ、ボランティア活動を通して地域社会に貢献したい」とお考えの方はいませんか。そんな方達を結びつけ、保育所や学童クラブ等で対応できない部分、家庭で育児をしている方々の援助を地域の方同士で有償で助け合う、会員制の組織がファミリー・サポート・センターです。登録料は無料となっています。

1

健康・教育・文化の創造

28 母親クラブの活動助成（児童家庭課）

H19 38万円（**H18** 38万円）財源 県25万円、市13万円

何のために？

家庭における児童の健全育成、さらに地域の児童福祉の向上に役立つ諸活動を児童館でボランティアの立場で実践している「母親クラブ」の活動を育成するため補助を行います。

メモ 1組織あたり189,000円

主な経費 地域組織活動育成費補助金 38万円



わくわく児童館母親クラブの皆さん

29 子どもにやさしいまちづくり事業（児童家庭課）

H19 86万円（**H18** 88万円）財源 市86万円

何のために？

地域全体で子どもたちを育成する環境をつくるために、補助を行い、子どもたちを主役としたイベントを開催します。

主な経費 推進会議委員報酬 14万円
子どもにやさしい街づくり推進事業補助金 70万円



練習の成果を発表します

主な事業

事業名	事業内容など
わらびんちゃあ遊愛フェスティバル	日程：平成19年11月（予定） 場所：市立中央公民館 ミニシアター、出店、バザー、舞台発表、手作りコーナーなど
子育てサロン	保育所や公民館、児童館を利用して、子どもたちの遊びの指導や親同士の交流、育児相談など地域全体で子育てを支援します。 親子読み聞かせ、子育て講演会、親子ポップリズムヨガなど

30 子育て支援ネットワーク事業（児童家庭課）

H19 264万円（**H18** 238万円）財源 市264万円

何のために？

子育てに悩んでいる人や児童虐待などを早期に発見・対応し、安心して生み育てられる地域づくりのため、関係機関によるネットワークの構築をします。その活動の周知のためパンフレット、冊子などの作成や講演会を行います。

主な経費 家庭相談員報酬 204万円
パンフレット作成 38万円
講演会講師謝礼金 6万円



障がい者の福祉

障がい・長寿課 850-4292

新規

31 地域生活支援事業（障がい・長寿課）

H19 2,881万円 財源 国1,741万円、県570万円、市570万円

何のために？

障がい者が、地域で自立した生活をしていくため、各種事業を行います。

主な事業

事業名	事業費や事業内容
地域活動支援センター	(1,200万円) センターでさまざまな活動や交流を行います。また、専門職員による医療・福祉及び地域の社会基盤との連携強化のための調整、地域住民ボランティア育成、普及啓発等の事業も行います。なお、相談支援事業もあわせて実施します。
移動支援	(237万円) 屋外での移動が困難な障がい者等について、外出のための支援を行い、社会生活に不可欠な外出及び余暇活動等の社会生活を支援します。
生活サポート	(110万円) 介護給付支給決定者以外の者について、日常生活に関する支援・家事に対する支援を行います。
コミュニケーション支援	(75万円) 意思疎通を図ることに支障がある障害者等に手話通訳等の派遣を行います。
日中一時支援	(212万円) 障がい者等の家族の就労支援及び障がい者等を日常的に介護している家族の一時的な休息を確保します。
相談支援	(521万円) 介護を行う者などからの電話相談や面談等を行い、問題解決の支援を行います。
日常生活用具給付等	(526万円) 心身に障がいのある人の日常生活の便宜を図るため、日常生活用具の給付や貸与を行います。

32 心身障がい者激励金（障がい・長寿課）

H19 649万円 (H18 862万円) 財源 市649万円

何のために？

身体障がいや知的障がいのある人で、障がい者手帳をお持ちの人に年額5千円を支給します。ただし、11月に申請をする必要があります。

33 特別障がい者（児）手当の給付（障がい・長寿課）

H19 2,554万円（**H18** 2,658万円）財源 国1,915万円、市639万円

何のために？

在宅生活で心身に重度の障がいがあり、日常生活に常時特別の介護を必要とする障がいのある者に特別障がい者（児）手当を支給します。ただし、認定請求をする必要があります。

メモ 支給額 特別障がい者 26,440円/月
特別障がい児 14,380円/月

34 補装具の給付（修理）（障がい・長寿課）

H19 1,087万円（**H18** 1,406万円）財源 国543万円、県272万円、市272万円

何のために？

身体に障がいのある人の日常生活を向上させるために、失われた身体機能を補う補装具の給付や修理を行います。

メモ 対象となる主な補装具 車いす、義肢、補聴器など
原則1割の自己負担があります。

35 自立支援給付費の支給（障がい・長寿課）

H19 4億2,413万円（**H18** 3億9,705万円）財源 国2億1,207万円、県1億 603万円、市1億 603万円

何のために？

障がいのある人が施設などに入所する際にかかる費用や、ホームヘルプ、児童デイサービス、短期入所などの在宅サービスの一部を自立支援給付費としてサービス事業者などに支払います。

介護給付費(6,366万円)	
居宅介護	2,770万円
重度訪問介護	77万円
行動援護	117万円
児童デイサービス	1,384万円
短期入所	627万円
療養介護	570万円
生活介護	821万円

訓練等給付費(3億6,047万円)	
身体障害者訓練等給付	1億1,556万円
知的障害者訓練等給付	2億3,787万円
精神障害者訓練等給付	704万円



障がいのある方が描いたみごとな作品

36 身体障がい者への更生医療費の給付（障がい・長寿課）

H19 6,407万円（**H18** 2,504万円）**財源**→国3,203万円、県1,602万円、市1,602万円

何のために？

身体障がい者手帳を所持している人が、障がいを取り除いたり、軽減するために治療・手術を受けるときの医療費の一部を給付します。

37 重度心身障がい者への医療費の給付（障がい・長寿課）

H19 6,534万円（**H18** 6,823万円）**財源**→県2,897万円、市3,637万円

何のために？

重度の障がいのある人の経済的負担を軽減するため、保険診療の一部を給付します。

メモ 対象者 身体障がい者手帳1級、2級の所持者
療育手帳A1、A2の所持者

38 障がい者小規模作業所の運営補助（障がい・長寿課）

H19 400万円（**H18** 260万円）**財源**→市400万円

何のために？

障がいのある人の社会復帰を促進するため、軽作業をとおして必要な訓練と指導を行っている障がい者小規模作業所の運営の一部を補助します。



心を込めて丁寧に作業を行います

高齢者の福祉

障がい・長寿課 856-4292

39 敬老会の開催（障がい・長寿課）
H19 113万円（**H18** 113万円）**財源**▶市113万円

何のために？

地域の高齢者をいたわり、励ますため敬老会を開催します。

メモ 対象者：73歳以上の高齢者
 日程：平成19年9月7日（金）
 会場：中央公民館 大ホール



敬老会での余興の様子

主な経費 記念品代等 81万円 余興出演料 25万円

40 高齢者への祝い金などの支給（障がい・長寿課）
H19 239万円（**H18** 215万円）**財源**▶市239万円

何のために？

高齢者の長寿を祝福し、長年の功労をたたえるため、トーチ（米寿）、カジマヤー、100歳以上の高齢者に祝い金や記念品を贈呈します。



いつまでもお元気で長生きして下さい

主な経費 記念品代等(トーチ祝・カジマヤー祝) 179万円
 長寿祝金(百歳以上) 50万円

41 老人クラブの運営補助など（障がい・長寿課）
H19 373万円（**H18** 376万円）**財源**▶県63万円
 市310万円

何のために？

高齢者の社会参加の促進のため、高齢者自らの生きがいづくりや健康づくりを進めるサークル活動、ボランティア活動など地域を豊かにする活動をしている老人クラブに補助を行います。



見事なダンスを披露します

主 な 事 業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
市老人クラブ活動費補助金	137万円（県63万円、市74万円） 生きがいや健康づくりに資するため、老人クラブ活動に補助を行います。	
市老人クラブ連合会運営費補助金	105万円（市105万円） 市老人クラブ連合会の運営にかかる補助を行います。	
高齢者などの福祉向上推進事業補助金	131万円（市131万円） 市老人クラブの教養福祉にかかる経費に補助を行います。	

42 老人用福祉電話の助成（障がい・長寿課）**H19** 34万円（**H18** 36万円）財源 市34万円**何のために？**

経済的理由等により電話を設置することが困難な高齢者に電話機を貸与し、設置に係る費用及び月々の基本料金を助成します。

43 在宅介護支援センターの運営費（障がい・長寿課）**H19** 1,163万円（**H18** 1,163万円）財源 市1,163万円**何のために？**

在宅介護及び保健福祉に関する総合的な相談への対応、また高齢者の実態把握調査を行い、各種サービスが総合的に受けられるよう行政機関及び地域包括支援センターとの連絡調整等を行います。

地域型在宅介護支援センター…医療法人友愛会、医療法人おもと会



高齢者やその家族からの相談を受け、必要に応じてサービスの調整や情報提供を行います。また、介護の必要な人やその家族、ひとり暮らしで不安のある高齢者から相談を受け、必要に応じてサービスの利用手続きを行います。

主な経費 在宅介護支援センター委託料 1,163万円

44 養護老人ホームへの入所（障がい・長寿課）**H19** 186万円（**H18** 185万円）財源 利用者負担15万円、市171万円**何のために？**

おおむね65歳以上の要介護高齢者が環境的、経済的などの理由で在宅の介護が困難な場合、養護老人ホームに入所するための経費を負担します。

主な経費 老人保護措置費 186万円

45 高齢者の在宅福祉（障がい・長寿課）

H19 1,848万円（**H18** 1,808万円） 財源 市1,848万円

何のために？

高齢者が住み慣れた地域で、継続して日常生活を営むことができるよう、介護予防、生活支援、生きがい対策などの事業を関係機関と連携を図りながら実施します。

主な経費 介護予防生活支援事業 1,848万円



毎日欠かさず健康体操をしましょう

主 な 事 業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
高齢者の生きがいと健康づくりの推進（ミニデイ）	1,367万円（市1,367万円） 地域の公民館で血圧測定、健康相談、体操、レクリエーション等を行います。	委託：社会福祉協議会
緊急時の通報サービス	198万円（市198万円） 急病や災害などの緊急事態を知らせるため「緊急通報装置システム」を設置します。	委託：シルバーサービス沖縄
外出の支援サービス	65万円（市65万円） 一般の交通機関を利用することが困難な場合、福祉施設や医療機関へ送迎します。	委託：桜山荘
お元気コールサービス	20万円（市20万円） 健康状態の把握と不安解消のため定期的に電話をかけます。	
介護用品の支給	198万円（県198万円） 在宅の要介護4・5で非課税世帯の方へ紙おむつなどの介護用品を支給します。	

46 地域支援事業（障がい・長寿課）

H19 4,392万円（**H18** 3,762万円） 財源 沖縄県介護保険広域連合4,392万円

何のために？

介護の要らない健全で安全な生活が送れるように、適切な予防活動を進めるための包括的・継続的な支援を行います。

主な経費 広域連合介護予防事業 1,748万円
 広域連合包括的支援事業及び任意事業 2,644万円

主 な 事 業

事業名	事業概要
さらばんじデイサービス (施設型ミニデイサービス)	216万円(広域連合216万円) 委託:良長園 レクリエーションや手芸、講座等を開催します。
「食」の自立支援 (配食サービス)	336万円(広域連合336万円) 委託:民間事業者 調理の困難な一人暮らしの高齢者へ食事を配達します。
高齢者食生活改善	66万円(広域連合66万円) 委託:社会福祉協議会 高齢者やその家族等に食生活指導教室等を行います。
高齢者筋力向上 トレーニング	400万円(広域連合400万円) 委託:とよみの杜・桜山荘・協同病院 高齢者の特性に合わせたプログラムに基づいて筋力トレーニングを行います。
水中運動教室	189万円(広域連合189万円) 委託:ゴルフ 個別の運動プログラムに基づいた運動指導を行います。
転倒骨折予防教室	300万円(広域連合300万円) 委託:とよみの杜 講演会やパンフレットの配布を通じて介護予防の普及を行います。
健康教育	27万円(広域連合27万円) 講演会やパンフレットの配布を通じて健康教育の普及を行います。
健康訪問指導	274万円(広域連合274万円) 保健師による健康に関する助言・指導を行います。
包括的支援	2,321万円(広域連合2,321万円) 委託:社会福祉協議会 地域包括支援センターを設置して総合相談支援ケアマネジメント等を行います。
地域包括ケア推進協議会	17万円(広域連合17万円) 地域支援事業の円滑な運営を行うために地域包括ケア推進協議会を設置します。
地域介護予防活動支援事業	101万円 高齢者や障害者に対する理解を深めるための講話、介護予防に資する運動、レクリエーション等を実施します。
認知症予防教室	36万円 認知症となるおそれのある特定高齢者を対象に、早期対応を促すための教室を開催し、講話や軽易な体操等を行います。
口腔機能向上事業	72万円 歯科衛生士等による口腔機能向上の必要性についての教育、口腔清掃の自立支援、摂食、嚥下機能訓練を行います。
成年後見人制度 利用支援事業	20万円 判断能力が不十分な認知症高齢者等で、親族等がいない、またはこれらの方がいても音信不通の状況等にある方に対し、成年後見制度の利用助成を行うことにより、金銭等の管理や各種福祉サービスの利用契約等を行えるようにします。
家族介護教室	17万円 高齢者を介護している家族や近隣の援助者等を対象に、介護の方法を学び介護者同士が日々の悩み事等をお互いに相談する事ができる場を充実させるため、介護者の会の開催を行います。

1

健康・教育・文化の創造

そのほかの福祉サービス

社会福祉課 850-0141

新規

47 女性相談員活動強化事業（児童家庭課）

H19 107万円 **財源** 国53万円、市54万円

何のために？

夫婦の問題、DV被害等女性に関するさまざまな相談をする中で、関係機関との連携を図りながら自立支援に向けた取り組みを行います。

1

健康・教育・文化の創造

48 地域福祉計画の策定（社会福祉課）

H19 320万円（**H18** 10万円）**財源** 市320万円

何のために？

社会福祉法の改正により「地域福祉計画」を作成することが定められました。この計画は、ともに支えあう地域福祉社会の実現に向け、市民一人ひとりの役割や活動なども含め、市全体の福祉のあり方を計画するものです。

主な経費	地域福祉計画審議委員報酬	20万円
	地域福祉計画策定業務	300万円

49 社会福祉協議会の運営補助（社会福祉課）

H19 5,594万円（**H18** 5,481万円）**財源** 市5,594万円

何のために？

地域が抱える福祉問題を地域全体として解決を図ることを目的に設置された社会福祉協議会の運営に補助を行います。



豊見城市社会福祉センター

介護保険

障がい・長寿課 856-4292

50 沖縄県介護保険広域連合の運営費（障がい・長寿課）

H19 3億4,286万円（**H18** 3億6,567万円）**財源**▶市3億4,286万円

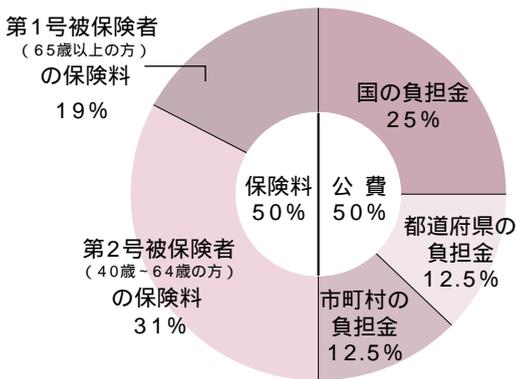
何のために？

介護保険制度は、40歳以上の被保険者が納める保険料と、国・都道府県・市町村からの公費（税金）を財源として、介護や支援が必要となった被保険者に介護サービスを提供するものです。本市は、平成15年度から沖縄県介護保険広域連合へ加入していることから、運営や給付などにかかる本市分の負担をします。

納めた保険料は介護サービスを提供するための費用にあてられます

介護保険は、40歳以上の方が納める保険料と公費が財源で、費用の原則1割を負担すれば、サービスを利用できるしくみとなっています。

介護保険の財源



みなさんの納める保険料が、こんなサービスに使われます。

在宅サービス

- 訪問介護
- 訪問入浴介護
- 日帰り介護
- 短期入所介護
- 住宅改修費の補助
- 福祉用具の貸与・購入費の補助
- 訪問看護.....など

施設サービス

- 施設への入所

1 健康・教育・文化の創造

国民年金

国保年金課 850-0142

51 国民年金（国保年金課）

H19 274万円（**H18** 218万円）**財源**▶国274万円

何のために？

社会保険事務所と協力・連携して、国民年金事務のうち、加入手続き、各種年金の請求、保険料免除などの事務を行います。

主な経費	内容	金額
国民年金事務電算処理委託料		22万円
住民情報システム保守管理委託料		23万円
国民年金特集号（印刷折り込み）		50万円



国民健康保険

国保年金課 850-0142

特別会計

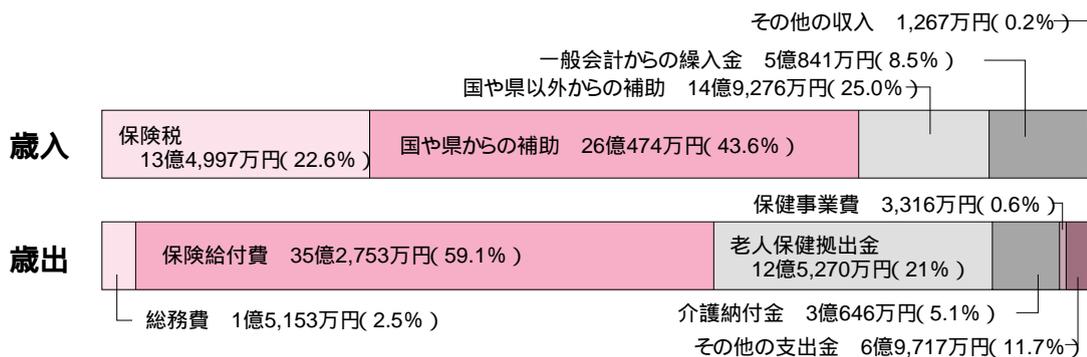
52 国民健康保険事業（国保年金課）

何のために？

国民健康保険は、病気やケガをした時、安心して医療が受けられるよう、国民健康保険（国保）加入者の納める保険税と国や県、市が負担する補助金を使って、医療費を負担する制度です。なお、国民健康保険事業は、特別会計で運営されています。



国民健康保険特別会計 **H19** 59億6,855万円（**H18** 48億2,197万円）



給付事業

医療費の負担 **H19** 30億9,467万円（**H18** 25億3,955万円）

病気やケガで診療を受けたとき、医療費の7割（3歳未満の人は8割、70歳以上の人は原則9割）を市が医療機関に支払います。平成19年2月末被保険者数17,814人

高額療養費の支給（高額療養）**H19** 3億3,160万円（**H18** 2億7,331万円）

医療費の自己負担額が一定の額を超えたとき、その超えた分を申請に基づいて支給します。

出産費用の支給（出産育児一時金）**H19** 6,650万円（**H18** 6,000万円）

子どもが生まれたときは、出産一時金として35万円を支給します。

葬祭費の支給 **H19** 380万円（**H18** 380万円）

国保加入者が死亡したとき、葬祭を行った人に葬祭費として2万円を支給します。

保健事業 新規

特定健診計画の策定 **H19** 324万円 **財源**→市324万円

平成20年度から特定健診が実施されるにあたり、健診、保健指導の提供方法や医療費への効果等の目標値を設置し、実施計画を策定します。

特定健診とは

「生活習慣病予防の徹底」を図るため、平成20年4月から「高齢者の医療に関する法律」により医療保険者に対して、糖尿病等の生活習慣病に関する健康診査（特定健診）及び特定健診の結果により健康の保持に努める必要がある者に対する保健指導（特定保健指導）の実施が義務付けられました。

そこで、40歳から74歳までの方を対象として、糖尿病等の生活習慣病の有病者・予備軍の減少という観点から、内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）の概念を導入し、標準化した健診を実施し、健診受診者全員に対して必要性に応じた保健指導を行います。



腕を高くあげて～

国保1日人間ドック **H19** 1,000万円（**H18** 1,000万円）

25歳以上の国保加入者に対し、人間ドック料金の助成を行っています。（定員500人）

国保ヘルスアップ事業 **H19** 1,575万円 **財源**→国1,500万円、市75万円

国保人間ドック及び住民健診受診者の中で、生活習慣病予備群である内臓脂肪症候群の方を対象に、生活習慣改善のための個別支援をする事で疾病予防を行い、医療費軽減を目指します。

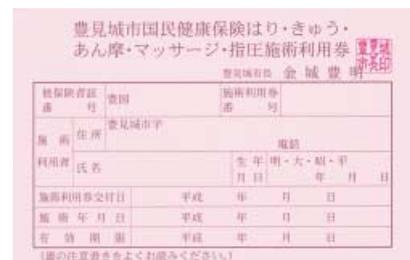
その他の事業

はり・あんま・マッサージなどの助成 **H19** 96万円（**H18** 96万円）

はり・あんま・マッサージなどの施術が必要な方に市の指定する施術院で利用できる利用券を交付します。

医療費の通知（6回/年間）**H19** 257万円（**H18** 266万円）

健康管理の大切さと、国保事業に対する理解を深めてもらうため、医療機関で受診した医療費について通知します。



エイズ予防に関する知識の普及啓発 **H19** 56万円（**H18** 60万円）

国保加入者へエイズに関するパンフレットの送付や、公演会、パネル展示等を行い、エイズ予防に関する知識の普及を図ります。



老人保健

国保年金課 850-0142

特別会計

53 老人保健事業（国保年金課）

何のために？

75歳以上の人に、老人保健法による医療の給付を受けられるよう老人医療受給者証を交付します。

なお、老人保健事業は、特別会計で運営されています。

老人保健法 医療受給者証

市町村番号

受給者番号

受給者 居住地

氏名

生年月日 年 月 日 (性別)

一部負担金の割合

医療費自己負担割合 (H19年4月1日現在)

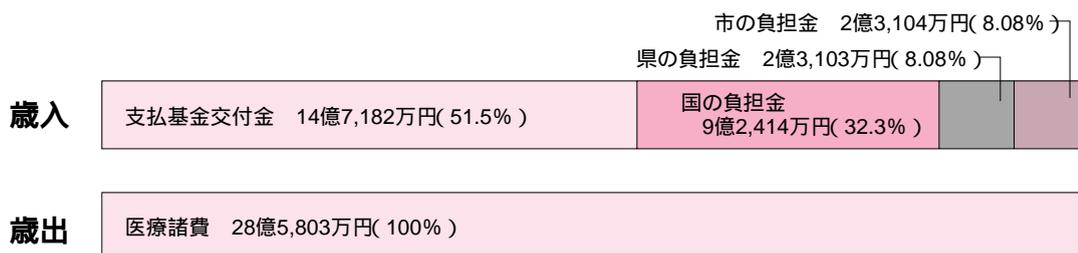
有効期限 年 月 日から有効

発行機関名 及び 印

交付年月日 年 月 日

豊見城市長印

老人保健事業特別会計 **H19** 28億5,803万円 (**H18** 30億2,330万円)



給付事業

医療費の負担 **H19** 28億2,348万円 (**H18** 29億8,597万円)

病気やけがで診療を受けたときは、医療費の9割（一定以上の所得のある人は8割）を市が医療機関に支払います。

療養費の支給 **H19** 2,597万円 (**H18** 2,875万円)

次のような場合や医療費を全額自己負担した場合など、保険で認められた自己負担分を超えた部分が払い戻されます。

メモ 例えば

- コルセットなどの治療用補装具代や柔道整復施術代
- はり・きゅう・マッサージなど医療機関では行えない施術を受けたとき
- 海外旅行中に病気になった場合の治療費

医療費などの助成

児童家庭課 850-0143

54 乳幼児への医療費助成（児童家庭課）

H19 7,908万円（**H18** 7,404万円）財源 県3,933万円、市3,975万円

何のために？

お子さんの病気やけがで医療機関にかかれたとき健康保険証を使って支払った自己負担分（保険対象分）や入院時の食事代を助成します。

メモ 対象年齢 0歳～3歳未満（入院・外来）
3歳～5歳未満（入院のみ）



よそみしちゃダメだよ～

55 母子家庭などへの医療費助成（児童家庭課）

H19 1,719万円（**H18** 1,324万円）財源 県859万円、市860万円

何のために？

母子家庭や父子家庭のお母さんやお父さんと子ども（18歳到達後の3月まで）が、医療機関にかかれたとき、健康保険証を使って支払った自己負担分（保険対象分）を助成します。

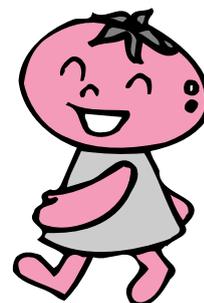
56 妊産婦の助産施設保護措置（児童家庭課）

H19 70万円（**H18** 30万円）財源 国28万円、県14万円、本人負担14万円、市14万円

何のために？

経済的な理由などで入院助産をすることができない妊産婦は、補助を受けて県指定の助産施設に入所することができます。

指定施設 沖縄協同病院



生活保護

社会福祉課 850-0141

57 生活保護費の支給と支援（社会福祉課）

H19 7億1,491万円（**H18** 7億652万円）財源 国5億3,984万円、市1億7,507万円

何のために？

さまざまな理由で生活に困っている家庭の最低限の生活を保障し、生活、住宅、教育、介護、医療、出産、仕事や就職、葬祭にかかる費用を必要に応じて支給します。また、1日も早く自活していけるように支援も行います。

主な事業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
生活保護措置費	7億 25万円（国5億2,518万円、市1億7,507万円） 生活、住宅、教育、介護、医療、出産、仕事や就職、葬祭にかかる費用を支給します。	
生活保護適正化推進事業 （セーフティネット支援対策）	1,466万円（国1,466万円） 生活保護世帯の就労支援や相談業務、医療費の点検業務などを行います。	

区分	内容
生活扶助	衣食や光熱費など日常の暮らしの費用を支給します。
住宅扶助	家賃や地代、家屋の修繕・補修などの費用を支給します。
教育扶助	義務教育のための費用を支給します。
介護扶助	介護サービスを受けるための費用を支給します。
医療扶助	病気治療のための費用を支給します。
出産扶助	出産のための費用を支給します。
生業扶助	技能を身につけたり、仕事に就くための費用などを支給します。
葬祭扶助	お葬式のための費用を支給します。

幼稚園、小学校、中学校

学校教育課 850-0961
教育総務課 850-0035

新規

58 長嶺小学校・幼稚園の建て替え（学校施設課）

H19 4億8,218万円 **財源** 国2億1,889万円、その他2億 820万円（市の借金）、市5,509万円

何のために？

平成18年度予算により、小学校校舎及び幼稚園園舎の建築工事を行い、平成19年度予算で、既存校舎及び園舎の解体工事、小学校体育館の建設、運動場の造成及びナイター設備の工事を行います。

主な経費	実施設計監理委託料	702万円
	体育館建設費用	2億9,670万円
	既存校舎解体及び環境整備費	1億5,846万円
	屋外照明工事費用	2,000万円

新規

59 豊見城小学校危険改築・新增築事業（学校施設課）

H19 1,000万円 **財源** 市1,000万円

何のために？

校舎の老朽化に伴い、校舎の耐力度調査や学校づくりに向けた基本設計を行います。

主な経費	基本設計委託料	436万円
	耐力度調査委託料	564万円



築30年以上経過した豊見城小学校

新規

60 学校位置見直し調査委託業務（学校施設課）

H19 494万円 **財源** 市494万円

何のために？

学校選択制、通学区域の弾力化など総合的な視点に立った取り組みで、市内の学校全てにおいて適正化作業の検討を行い、長期的な見直しを立て、過大規模校の解消等を図ります。

主な経費	調査委託料	494万円
------	-------	-------

新規

61 幼稚園緊急通報システムの設置（学校施設課）

H19 89万円 財源 市89万円

何のために？

市立幼稚園への不審者対策として、非常用押ボタン式の緊急通報システム無線機器を設置（セキュリティ用）して幼児等の安全確保を図ります。

主な経費 設置工事費 89万円

62 預かり保育事業（幼稚園）（学校教育課）

H19 1,513万円（H18 1,064万円）財源 預かり保育料1,026万円、市487万円

何のために？

保護者の就労形態の多様化に対応するための支援の一環として、幼稚園において預かり保育を行います。



保育料：月額 5,000円

預かり保育は夏休みも含む18時30分まで行っております。

預かり保育料の運営は保育料で賄われています。保育料の納入にご協力ください。

主な経費 臨時職員賃金 1,007万円
おやつ代 127万円



伊良波幼稚園の預かり保育

63 英会話教室（小学校）（学校教育課）

H19 317万円（H18 159万円）財源 市317万円

何のために？

国際化時代に対応できる人材の育成を目的として、小学校の総合的な学習の時間を利用して、英会話教室を行います。

講師派遣 NPO法人国際言語センター

主な経費 講師派遣委託 317万円



上手に英語で話せるかな？

64 英語教育の充実（小学校、中学校）（学校教育課）

H19 660万円（**H18** 330万円）財源→市660万円

何のために？

児童・生徒の英語力の向上を図るため、外国人講師を配置します。

**65** 情報教育課程の充実（小学校、中学校）（学校教育課）

H19 180万円（**H18** 156万円）財源→市180万円

何のために？

情報化社会に対応できる人材を育成するため、指導補助員を配置し、コンピュータを利用した授業の充実強化を図ります。

主な経費 指導補助員賃金 180万円



熱心にパソコンに向かう生徒達

66 学校施設の整備（学校施設課）

H19 4,137万円（**H18** 2,050万円）財源→市4,137万円

何のために？

安全に学校生活をおくるため、学校施設の営繕や環境整備を行います。

幼稚園施設維持工事費	189万円
小学校施設維持工事費	3,104万円
中学校施設維持工事費	460万円
学校施設整備委託料	384万円



各学校の営繕を行います

67 教育相談員の配置（学校教育課）

H19 192万円（H18 192万円） 財源 市192万円

何のために？

心因性による情緒的な混乱または遊び・非行により不登校になっている児童・生徒の健全育成を図るため、「教育相談員」を配置します。

主な経費 教育相談員嘱託 192万円



陸上競技場内に設置の教育相談室

68 心の教室相談員の配置（学校教育課）

H19 102万円（H18 103万円） 財源 市102万円

何のために？

生徒の悩み、不安、ストレスに対し、気軽にカウンセリングできる「心の教室相談員」を各中学校に配置します。

主な経費 心の相談員報酬 102万円



各中学校に設置された教育相談室

69 学校評議員の配置（学校教育課）

H19 27万円（**H18** 6万円） 財源 市27万円

何のために？

地域に開かれた学校づくりを推進するため、学校・家庭・地域が連携協力しながら、子どもの健やかな成長を担えるよう、「学校評議員」を配置します。

主な経費 学校評議員報酬 27万円
（小学校18万円・中学校9万円）

70 通学区域の見直し（学校教育課）

H19 30万円（**H18** 30万円） 財源 市30万円

何のために？

児童数が増加している地域と児童数が減少傾向となっている地域の学校規模格差を解消するため、通学区域の適正化を図ります。

主な経費 市立学校通学区域審議委員報酬 30万円

おどかしい
問題だね

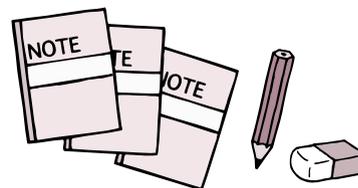
**71** 要保護及び準要保護児童生徒への援助（学校教育課）

H19 3,857万円（**H18** 3,630万円） 財源 国56万円、市3,801万円

何のために？

保護者の経済的理由で修学困難な児童・生徒に対して修学に必要な学用品や給食費などを援助します。

主な経費 要保護及び準要保護児童生徒援助費 3,737万円
特殊教育就学奨励金 120万円



学校給食の充実

学校給食センター 850-4585

72 学校給食の充実（学校給食センター）

H19 9,263万円（**H18** 9,511万円）**財源**→市9,263万円

何のために？

成長期にある児童・生徒のバランスのとれた給食を提供するとともに、生活の基本となる「食」を教育の一環として食育指導に務めます。

1 健康・教育・文化の創造

学校給食搬送業務（搬送車3台） 1,106万円
 ボイラーの購入 1,420万円
 保冷庫の購入 200万円

メモ 食材（賄材料）の購入費は、児童・生徒の保護者が納める学校給食費で賄われています。給食費の納入にご協力ください。

学校給食費（月額）
 ・小学校1人3,700円（1食あたり205円）
 ・中学校1人4,200円（1食あたり235円）



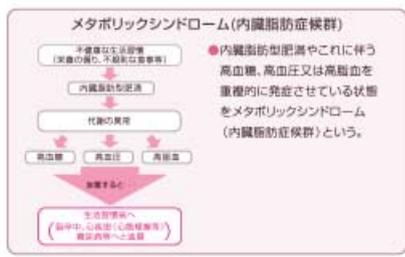
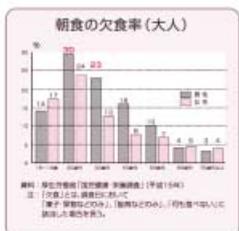
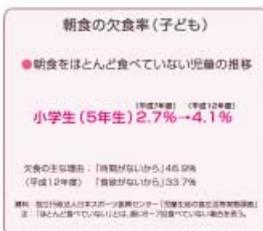
上田小 6年3組
1年間 給食完食を達成!!

ながやくくい

Q いま、なぜ食育なのか？

A 食をめぐる現状

1. 肥満や生活習慣病の増加
2. 栄養バランスの偏った食事や不規則な食事の増加
3. 「食」の安全上の問題の発生
4. 過度の瘦身志向
5. 「食」を大切にしない心の欠如
6. 「食」の海外への依存
7. 伝統ある食文化の喪失



「食育」とは？

- 生きる上での基本であって、知育、徳育及び体育の基礎となるべきもの
- 様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てること

A 食育の必要性

- 食育の推進により国民の健全な食生活の実現を図ることが必要
- 特に、子どもにとって食育は生涯にわたる健康づくりの基礎

A 食育基本法

食をめぐる現状に対応し、食育を国民運動として推進するために食育基本法が成立

<主な内容>

- 国 地方公共団体等関係者の責務
- 食育推進会議（会長：内閣総理大臣）による基本計画の策定
- 地方公共団体による推進計画の策定
- 家庭、学校、地域等様々な分野における基本的施策

内閣府のホームページより抜粋

その他の教育事業

学校教育課 850-0035

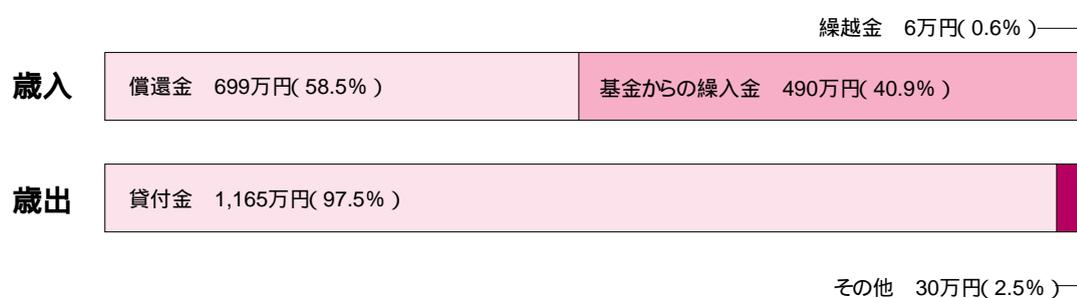
特別会計

73 育英会事業（学資の貸与）（学校教育課）

何のために？

向学心のある学生・生徒で経済的理由により修学困難な者に対して学資を貸与し、有用な人材を養成することを目的として、市育英会事業を実施しています。

育英会特別会計 **H19** 1,195万円（**H18** 1,427万円）



貸与額 (月額)	高校生	10,000円
	県内大学生（専門学校及び短期大学含む）	25,000円
	県外大学生（専門学校及び短期大学含む）	40,000円
貸与期間	在学期間中（正規の修業期間）	
返 還	高等学校在学期間中貸与を受けた者	4年以内
	高等専門学校または短期大学在学中貸与を受けた者	3年以内
	大学在学期間中貸与を受けた者	6年以内
	高等学校並びに短期大学在学期間中引き続き貸与を受けた者	6年以内
	高等学校並びに大学の在学期間中引き続き貸与を受けた者	8年以内

生涯学習の充実

生涯学習振興課 850-3582
中央図書館 856-6006

74 豊寿大学の開講（生涯学習振興課）

H19 16万円（H18 15万円）財源→市16万円

何のために？

高齢者が自らの生きがいを求めて、仲間づくりやふれあいをとおして充実した生活がおくれるよう「豊寿大学」を開講します。



受講期間：2年

受講者：おおよそ20人

受講内容：生涯学習講座、宿泊研修、移動教室等

主な経費 講師謝礼金 14万円



2年間、充実した学生生活を送ります

75 生涯学習フェスティバルの開催（生涯学習振興課）

H19 54万円（H18 55万円）財源→市54万円

何のために？

公民館で市民が取り組んでいる講座や学習成果の発表の場として、生涯学習フェスティバルを開催します。

日程：平成20年2月23日（土）～24日（日）

会場：市中央公民館

体験コーナー・昔遊び・サークル活動作品の展示・舞台発表・子ども会発表会

主な経費 表彰記念品 5万円 ポスター・冊子 18万円
ボランティア弁当等 12万円



舞台発表の様子

76 中央公民館講座の開講（生涯学習振興課）

H19 64万円（H18 65万円）財源→市64万円

何のために？

市民向けの講座や児童生徒向けの体験講座、映画鑑賞などを開講し、広く市民に学習の機会を提供します。



各講座の開講の案内については、講座開講前の広報紙及び市ホームページにてお知らせします。

主な経費 講師謝礼金 64万円



各講座で作成した作品の数々

77 英会話教室の開講（生涯学習振興課）

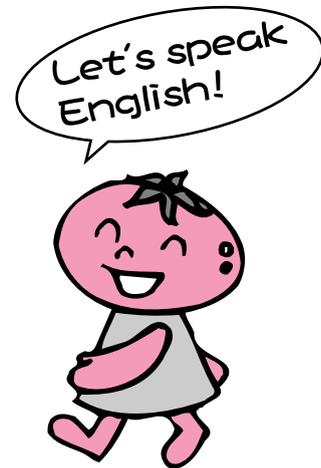
H19 11万円（**H18** 16万円） 財源 市11万円

何のために？

国際化時代に対応できる人材を育成するため、小学生を対象に「とみぐすく外国語教室」を開講します。

期 間：平成19年7月末～平成19年8月中旬
場 所：中央公民館、市役所6階多目的ホール等
対象者：小学4～6年生 定員 72名

主な経費 講師・助手謝礼金 11万円

**78** 図書資料の購入（中央図書館）

H19 750万円（**H18** 750万円） 財源 市750万円

何のために？

中央図書館では、市民が必要とする図書資料（図書、CD、DVD）の充実を図り、市民の生涯学習を支援します。

開館時間：火曜日～日曜日 午前10時～午後7時
休 館 日：月曜日、年末年始、祝祭日及び館内整理日
（詳しくは、広報紙及び市ホームページにてご確認ください。）



豊見城市中央図書館



毎月発行しています。図書館だより



昨年で開館十周年になりました

79 社会教育活動のための各種団体の育成（生涯学習振興課）H19 324万円（H18 326万円） 財源 市324万円**何のために？**

社会教育活動を推進するため、各種団体に補助を行います。

主 な 事 業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
子ども会補助金	70万円（市70万円） さまざまな体験活動をとおして、子ども達の自主性や主体性を養うことを目的に活動している子ども会に補助をします。	
青年会補助金	52万円（市52万円） 地域及び青年同士のパイプづくりを目的に活動している青年会に補助をします。	
P T A 連合会補助金	44万円（市44万円） 子ども達の健やかな成長のために保護者と教職員が活動しているP T A 連合会に補助をします。	
婦人会補助金	79万円（市79万円） 女性の持つ豊かな知性と感性を組織活動に生かし、地域づくりに取り組んでいる婦人会に補助をします。	
青少年育成市民会議補助金	70万円（市70万円） 街路指導などの活動をとおして青少年の健全育成に取り組んでいる青少年育成市民会議に補助をします。	
ジュニアリーダー補助金	9万円（市9万円） 子ども会の運営指導やレクリエーション指導などの活動をしているジュニアリーダーに補助をします。	

1

健康・教育・文化の創造



将来の豊見城市を担う子ども達



青少年育成市民会議総会の様子

地域文化の継承と創造

生涯学習振興課 850-3582
文化課 856-3671

80 全沖縄子どもエイサーまつりの運営補助（生涯学習振興課）

H19 233万円（**H18** 150万円）財源▶ 対米請求権地域振興助成金163万円
オータムジャンボ宝くじ市町村配分金47万円、市23万円

何のために？

県内各地の子どもたちの競演による「全沖縄子どもエイサーまつり」の開催と運営にかかる補助を行います。

日 程：平成19年7月29日（日）
会 場：総合公園



躍動感あふれるエイサーです

81 文化協会への運営補助（文化課）

H19 124万円（**H18** 131万円）財源▶ 市124万円

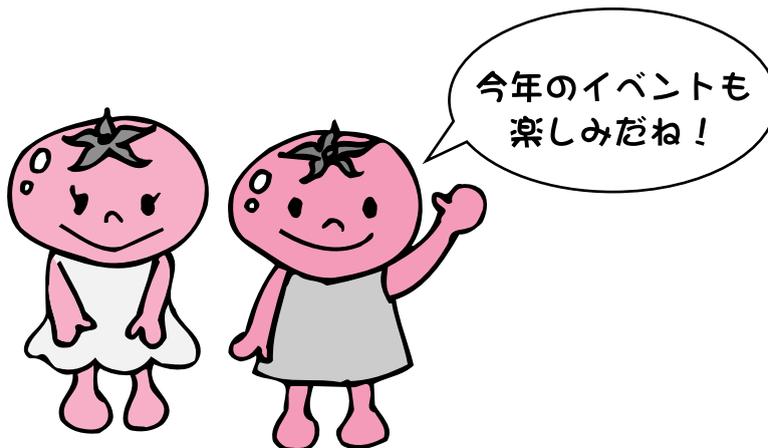
何のために？

文化の向上と活性化を図ることを目的に活動している市文化協会に運営の補助を行います。

第15回 豊見城市文化祭
日 程：平成19年11月18日（日）
会 場：中央公民館



伝統と文化の向上を願って



歴史文化の保全と活用

文化課 856-3671

82 歴史民俗資料展示室の運営（文化課）

H19 74万円（**H18** 75万円）**財源** 市74万円

何のために？

市内全域から戦前・戦後の貴重な民俗・民具資料を収集し、公開しています。

場 所：中央図書館1階
 開館時間：午前9時～午後5時30分
 休 館 日：月曜日、祝祭日及び年末年始
 資料収集については随時行っています。



熱心に見つめる子ども達

主な経費	展示室の管理業務委託	54万円
	文化財の害虫防除及び環境維持対策委託	20万円

83 瀬長島の文化財調査（文化課）

H19 982万円（**H18** 1,094万円）**財源** 国784万円、県5万円、市193万円

何のために？

瀬長島の埋蔵文化財の範囲確認及び資料作成等を行い、瀬長島の利用計画等の文化財保護を行います。



発掘調査の様子

84 市史の編集（文化課）

H19 2,067万円（**H18** 1,707万円）財源 市2,067万円

何のために？

先人が築きあげた歴史と文化を後世に伝えるため、市史発刊にともなう資料収集及び調査を行います。

主な経費	編集嘱託員報酬	1,046万円
	調査及び原稿委託	71万円
	新聞集成編製本	756万円



貴重な体験を聞き取ります

市史「新聞集成編」編集事業

明治から昭和20年までに発刊された新聞から豊見城に関する記事を収録します。

市史「民俗編」編集事業

本市にこれまで存在したまたは存在する、かつての民俗や文化の分析、各集落の民俗に関する歴史資料の収集を図り、地域の特徴や共通性を明らかにします。

市史「移民編」編集事業

豊見城の移民について、体験者からの聞き取りを中心に当時の新聞記事や統計、移民者名簿などを参考にその実態を明らかにします。

発刊されている村史等の販売

書物名	発行年	販売価格
豊見城村史復刻版	平成7年2月	2,000円
豊見城村史第9巻「文献資料編」	平成10年3月	3,000円
豊見城村史第6巻「戦争編」	平成13年3月	3,000円
とみぐすく写真帳	平成10年3月	2,000円
豊見城市史だより(4号～8号)	平成7年～平成17年	無料 但し数に限り有

販売場所 市役所会計課



発刊されている村史等

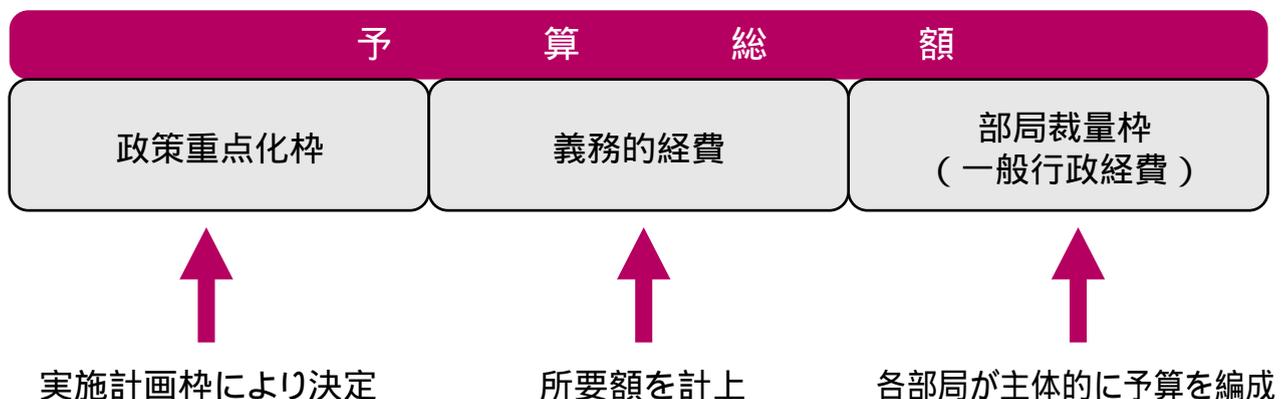
予算編成の新たな取り組み

本市では、予算編成に先立って一定の事業費を「枠」という形で各部局に配分し、「枠内」での施策や事務事業の企画・立案を各部局に委ねる方式を採用しています。この方式を「予算枠編成方式」と呼んでいます。本市は、平成16年度予算編成から導入しました。これにより、各部局の予算編成に関する自主性・主体性を高めるとともに、各部局の予算の編成や執行に関する自己責任・自己決定を求めることで、市民のみなさまのニーズに即応した施策や事務事業の迅速な展開をめざしています。

期待できる効果

- (1) 政策の重点化、事務事業の再構築
- (2) 庁内分権による財源配分の効率化
- (3) 説明責任の強化と透明性の向上

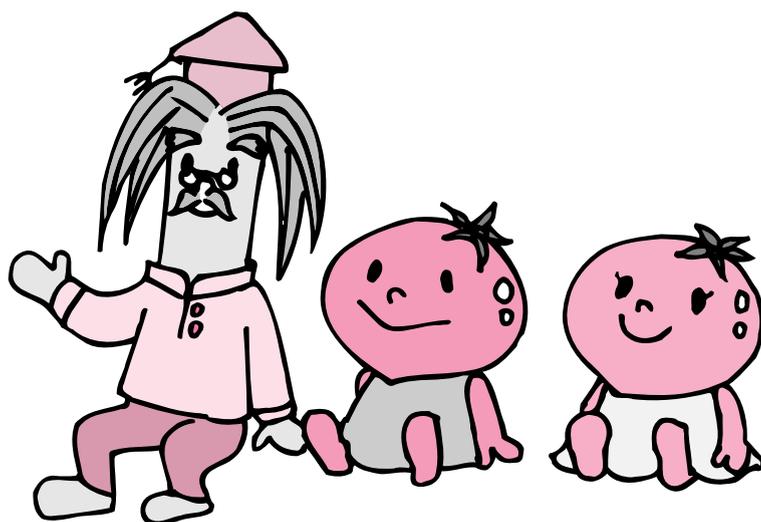
新しい予算編成のイメージ



2

新しいまちづくりと ふるさと創生

- 2-1 都市基盤の整備
- 2-2 快適な生活環境づくり
- 2-3 環境保全の推進



土地の有効利用と秩序化

政策管理室 850-0364
都市計画課 850-5332

新規 85 都市計画図書の作成（都市計画課）

H19 50万円 財源 市50万円

何のために？

都市計画の決定及び変更に係る資料や図面等の作成を行います。

主な経費 作成委託料 50万円

新規 86 都市計画基礎調査負担金（都市計画課）

H19 76万円 財源 市76万円

何のために？

市街化区域と市街化調整区域の見直しに向け、県と共同で基礎調査を実施します。

主な経費 調査負担金 76万円

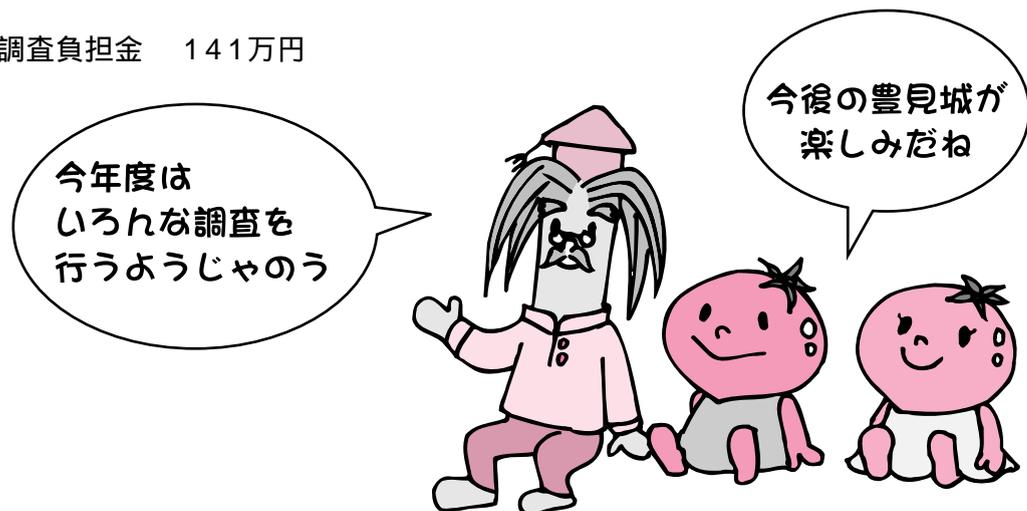
新規 87 中南部都市圏調査負担金（都市計画課）

H19 141万円 財源 市141万円

何のために？

県と共同で都市交通体系マスタープランを策定します。

主な経費 調査負担金 141万円



88 国土利用対策（政策管理室）

H19 8万円（**H18** 11万円）財源 県7万円、市1万円

何のために？

一定の面積以上の土地取引については、市を経由して県知事へ届け出が必要となります。その受付事務や土地取引の調査、県への報告業務を行います。

メモ	一定面積以上の土地（届出が必要となる面積）	
	市街化区域	2,000㎡以上
	市街化調整区域	5,000㎡以上
	市街化区域と市街化調整区にまたがる場合	2,000㎡以上

主な経費 消耗品 8万円

2

新しいまちづくりとふるさと創生

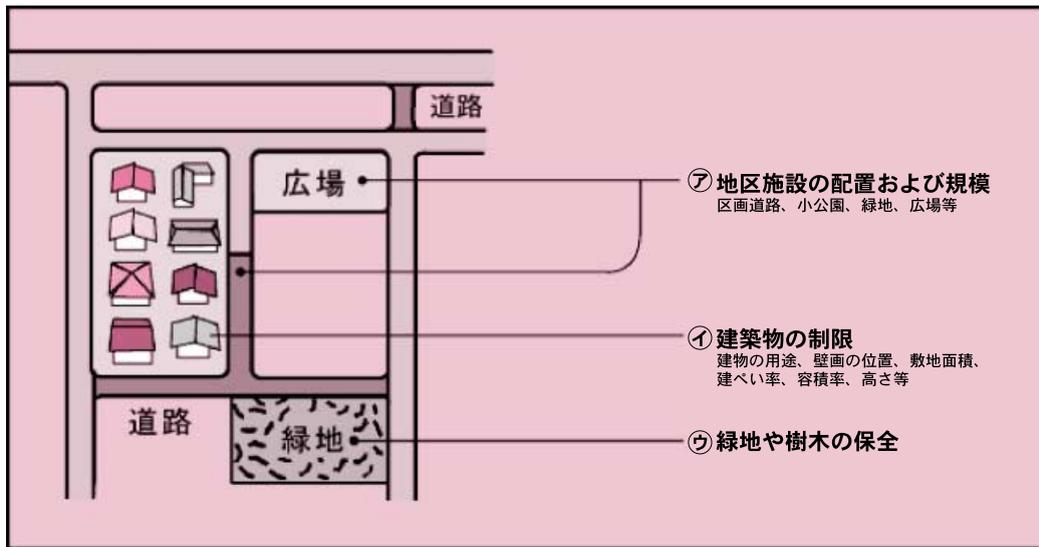
89 市街化区域編入の調査（都市計画課）

H19 450万円（**H18** 450万円）財源 市450万円

何のために？

地区計画など計画的な市街化の施策を策定します。

主な経費 市街化区域編入調査委託料 450万円



地区計画のイメージ図

道路網の形成と整備

道 路 課 850-5306

90 道路などの維持管理（道路課）

H19 3,915万円（**H18** 2,219万円）**財源** 県71万円、その他2,024万円、市1,820万円

何のために？

市道や側溝の除草・清掃・補修や海浜の清掃活動を行います。

主な経費

原材料費（アスファルト・セメント）	100万円
重機使用料	100万円
道路維持管理委託業務	360万円
道路・側溝清掃委託業務	500万円
道路整備調査委託料（市道33号線）	200万円
”（市道25号線）	500万円
施設整備工事費（市道33号線）	800万円
修繕費	1,005万円



除草作業の様子

91 交通安全施設の整備（道路課）

H19 1,000万円（**H18** 1,000万円）**財源** その他1,000万円

何のために？

道路反射鏡やガードレールなどを交通安全のために必要な箇所に設置します。

主な経費

交通安全施設整備事業	1,000万円
------------	---------



道路反射鏡の設置の様子

92 生活排水路などの整備（道路課）

H19 1,600万円（**H18** 1,600万円）**財源** 国800万円、市800万円（うち借金600万円）

何のために？

地域の生活環境の改善を図るために排水路の整備を行います。

主な経費	地方改善施設整備事業
	設計委託料 200万円
	工事費 1,400万円



排水路整備工事の様子

2

新しいまちづくりとふるさと創生

93 道路の新設と改良（道路課）

H19 14億4,200万円（**H18** 25億3,975万円）財源 国10億4,120万円
 その他3億1,280万円
 市8,800万円(うち借金3,950万円)

何のために？

市民の通勤・通学や日常の生活において、スムーズかつ便利に移動ができるように道路網の改良整備を行います。

主な事業

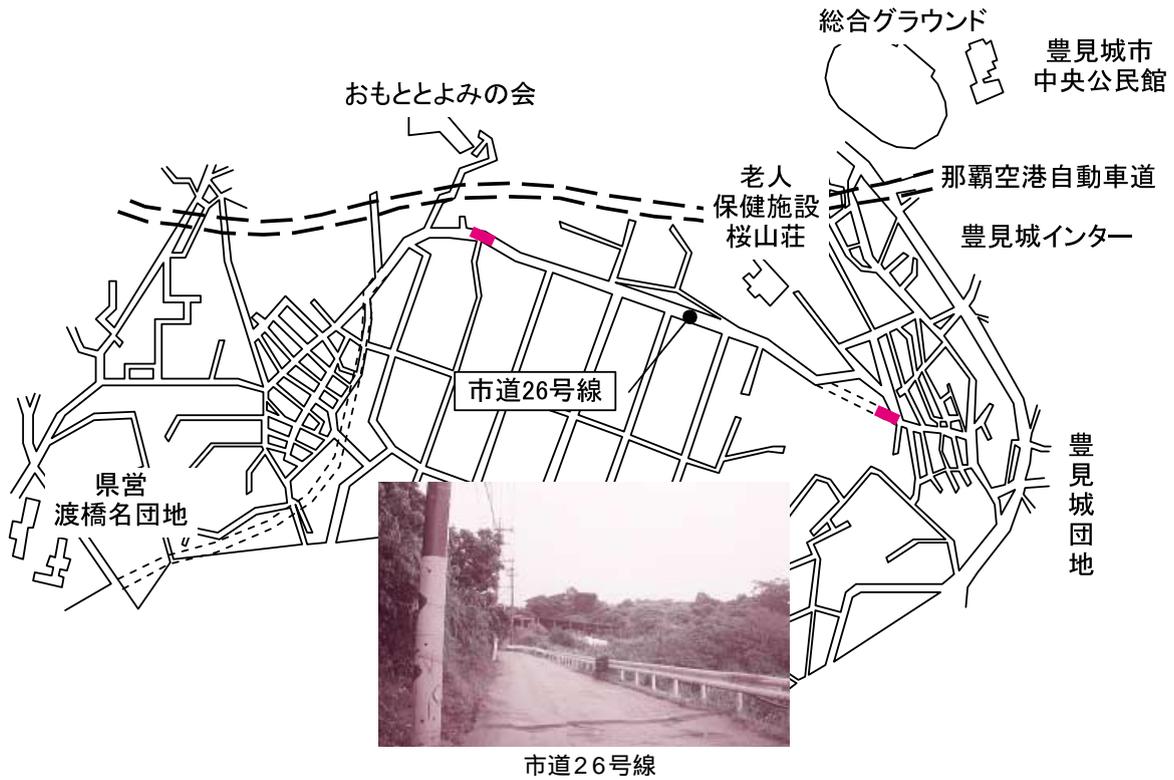
事業名	路線の概略	図表
市道26号線道路改築事業	市南西部と豊見城団地を結ぶ道路 位置：保栄茂エコシティ入口～高嶺公民館 着工：平成9年度 完了：平成23年度 年度未予定：53%	55頁
市道203号線 特殊改良一種事業	内陸部南西海岸を南北に延びる道路 位置：翁長南西端～与根珠数森 着工：平成15年度 完了：平成19年度 年度未予定：100%	56頁
市道254号線道路改築事業	とよみ小学校と根差部・嘉数の住宅団地を結ぶ道路 位置：根差部とよみ小学校～根差部児童公園 着工：平成6年度 完了：平成20年度 年度未予定：89%	55頁
市道256号線道路改築事業	国道331号と豊崎南岸を結び豊崎を半周する道路 位置：県営翁長高層住宅～豊崎西岸 着工：平成8年度 完了：平成20年度 年度未予定：96%	56頁
市道284号線道路改築事業	豊崎の東岸・北岸を半周する道路 位置：豊崎南東端～豊崎北岸 着工：平成13年度 完了：平成19年度 年度未予定：100%	56頁
市道291号線 緊急地方道路整備事業	豊崎の国道331号バイパス（工事中）の西側に南北に伸びる道路 着工：平成15年度 完了：平成19年度 年度未予定：100%	56頁
市道292号線道路改築事業	県道東風平豊見城線から国道331号バイパスの西側に延びる道路 位置：アウトレットモールあしびなー～豊崎西岸 着工：平成15年度 完了：平成19年度 年度未予定：100%	56頁
豊崎団地 公共施設用地取得事業	豊崎地内の住宅地区にある公共施設（区画道路）の用地を取得する事業です。 着工：平成17年度 完了：平成19年度 年度未予定 100%	56頁

2

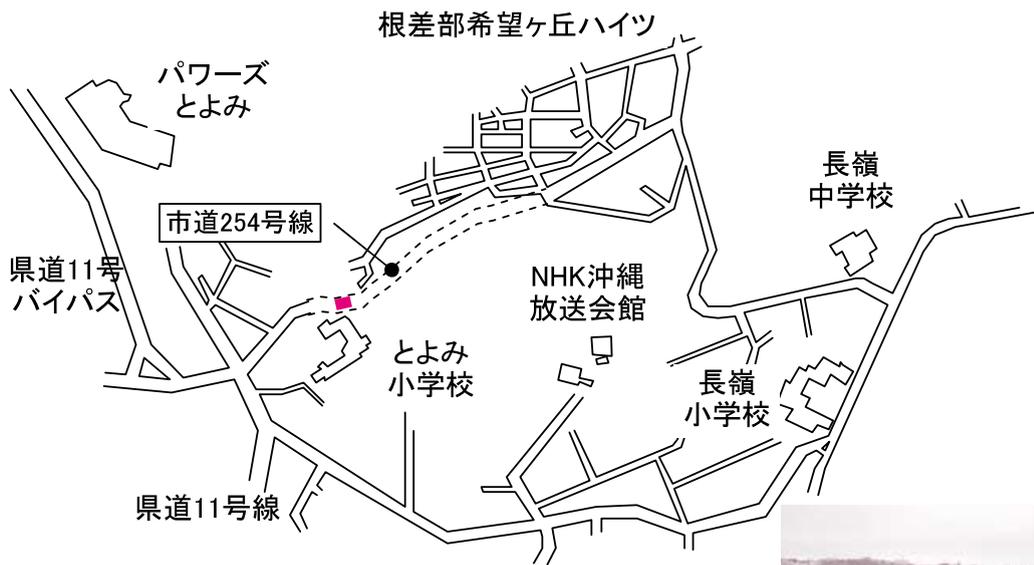
新しいまちづくりとふるさと創生

名称	総延長	今年度 工事延長	備考
市道26号線	1,760m	110m	擁壁工事他

凡例		平成19年度施行予定箇所
----	---	--------------



2
新しいまちづくりとふるさと創生



名称	総延長	今年度 工事延長	備考
市道254号線	804m	10m	擁壁工事

凡例		平成19年度施行予定箇所
----	---	--------------

市道254号線

2

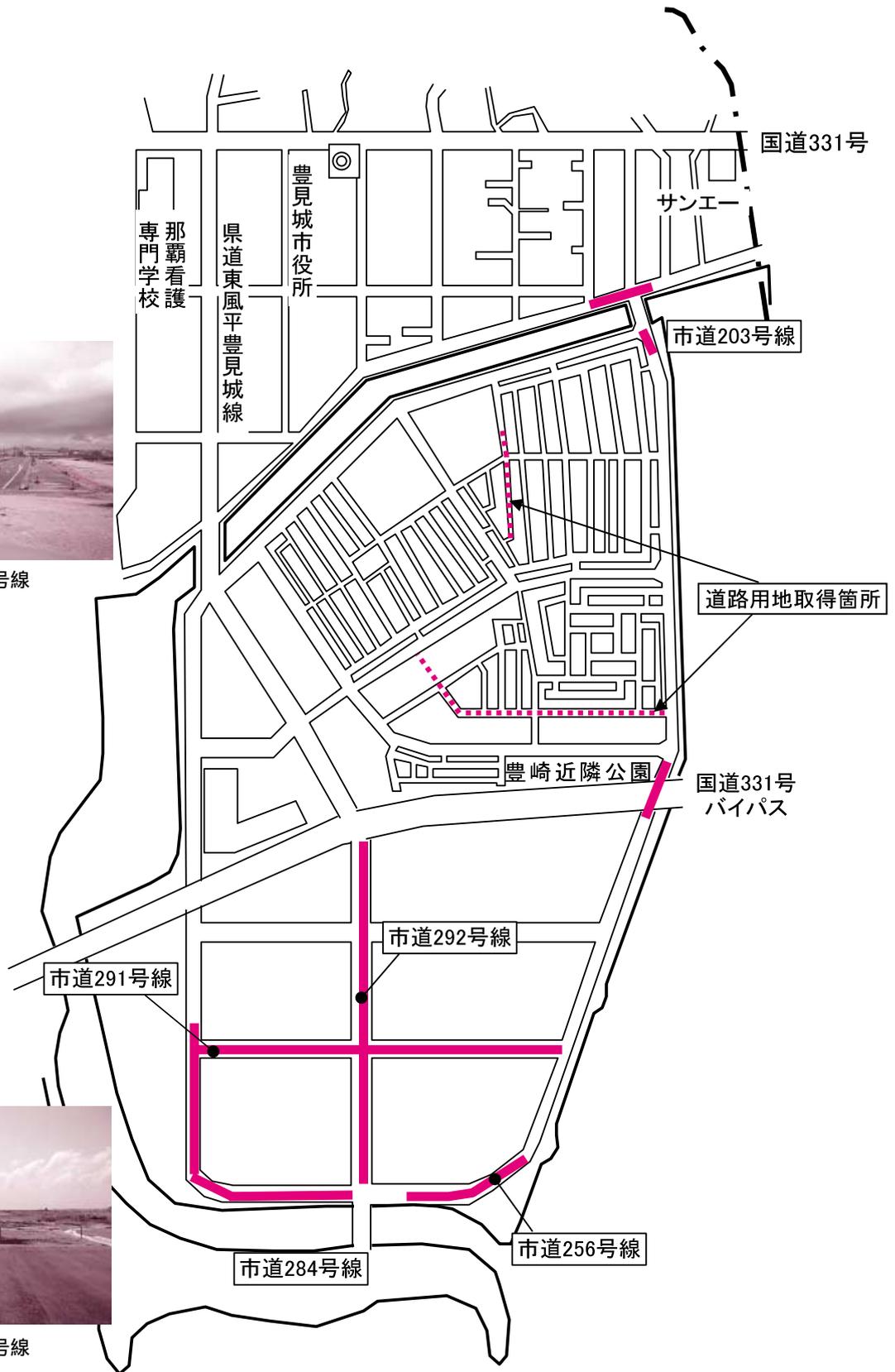
新しいまちづくりとふるさと創生



市道292号線



市道284号線



名称	総延長	今年度 工事延長	備考	名称	総延長	今年度 工事延長	備考
市道203号線	350m	130m	改良工事	市道291号線	606m	606m	植栽工事等
市道256号線	2,460m	1,020m	植栽工事等	市道292号線	645.8m	645.8m	植栽工事等
市道284号線	2,393m	2,393m	植栽工事等	凡例		平成19年度施行予定箇所	

上・下水道の整備

水道施設課 850-0111
下水道課 850-8164

公営企業会計

94 上水道事業（水道総務課）（水道施設課）

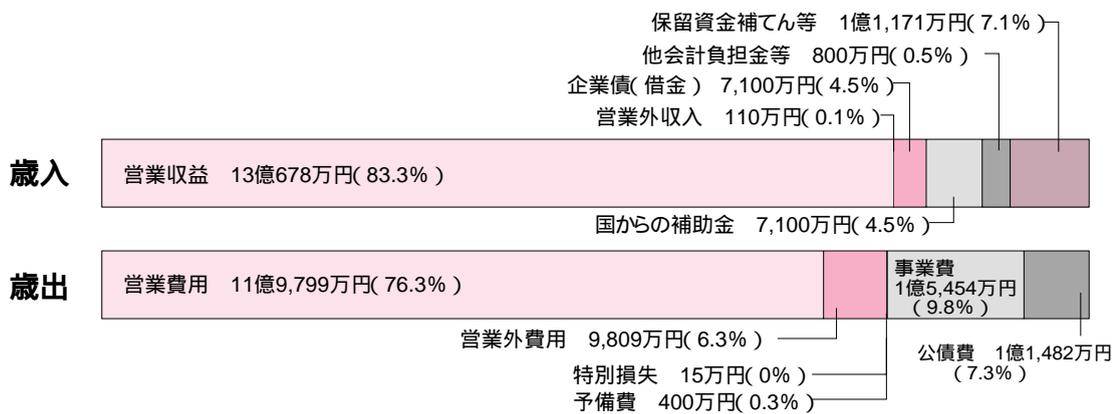
何のために？

私たちの暮らしに一日も欠かすことのできない水を、家庭や職場に提供しています。これからも安心して水が利用できるような安定供給と水道の質の向上に努めていきます。



渡橋名配水池

水道事業特別会計 **H19** 15億6,959万円（**H18** 16億1,666万円）



沖縄簡易水道施設整備事業 **H19** 1億4,200万円（**H18** 1億8,000万円）
復帰前の老朽化した配水管の基幹改良を行うことで、安定した水の供給を図ります。

水道供給施設の維持管理 **H19** 1億3,592万円（**H18** 1億4,323万円）

水の安定供給を図るため、各種水道施設（ポンプ場・配水池・配水管）の維持管理・修繕、水質の管理に努めます。また、管路情報システムを構築し施設の情報管理を進めます。



漏水調査の様子

2
新しいまちづくりとふるさと創生

95 下水道事業（下水道課）

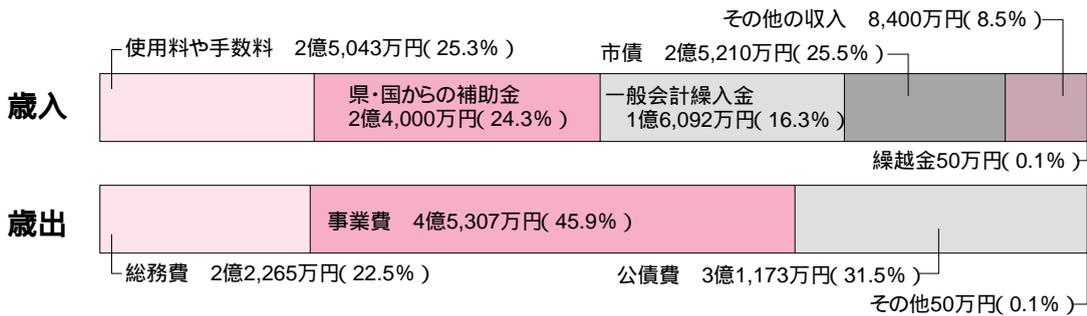
何のために？

下水道は快適で衛生的な生活と自然環境を守るために不可欠な公共施設です。市では計画的に排水処理区域を広げていきます。

とんぼの幼虫（やご）が生息できる水質を保つようにとんぼが四方八方に飛びたつ様子を図案化したマンホールのふたです。



下水道事業特別会計 **H19** 9億8,795万円（**H18** 9億5,942万円）



公共下水道の整備 **H19** 4億円（**H18** 3億9,000万円）

汚水を流域下水道（効率的な下水処理を行うために那覇市・浦添市・南風原町・本市の汚水は那覇浄化センターに集められて処理されています）につなぐため、汚水管の布設やマンホールの設置をします。また、雨水による浸水を防止するため、雨水を速やかに海や川に流すための雨水幹線の整備も行います。

流域下水道建設負担金 **H19** 2,592万円（**H18** 4,792万円）

下水道施設などの維持管理 **H19** 2,343万円（**H18** 2,085万円）

汚水管施設や中継ポンプ場の調査・清掃・補修などの維持管理や施設の管理台帳の整備を行います。また、雨水幹線の清掃や除草も行います。

汚水処理費用の負担 **H19** 1億3,475万円（**H18** 1億2,303万円）

汚水処理場における本市の排出汚水の処理費用です。（税別43円/m³）



汚水管の配管の様子



公共下水道利用の促進(水洗便所改造等貸付基金制度)公共下水道の処理区域内で、浄化槽又は汲取り便所から公共下水道へ切替える場合、無利子で工事に必要な資金を借り受けることができます。(新築、増改築等は対象となりません。) 詳細については、お気軽にご相談ください。

貸付上限額	個人住宅	30万円
	集合住宅	80万円
貸付利息	無利息	
償還回数	40回以内	

農業集落排水の運営

農林水産課 850-5305

特別会計

96 農業集落排水事業（農林水産課）

何のために？

保栄茂、翁長地区の家庭からのし尿、生活排水などの汚水を処理します。



農業集落排水処理施設

農業集落排水事業特別会計 **H19** 1,549万円（**H18** 1,208万円）

歳入	使用料 705万円(45.5%)	一般会計繰入金 844万円(54.5%)
	歳出	
歳出	事業費 906万円(58.5%)	公債費 608万円(39.2%)
	その他 35万円(2.3%)	

本年度は処理施設への接続率が低いことから、使用料のほか一般会計の繰入金により運営しています。本事業の健全化を図るためにも、接続率の向上に努めます。

平成19年3月末日現在接続率

加入世帯	対象世帯	接続率
108件	309件	34.9%



農業集落排水利用の促進（水洗便所改造等貸付基金制度）

農業集落排水の処理区域内で、浄化槽又は汲取り便所から農業集落排水へ切替える場合、無利子で工事に必要な資金を借り受けることができます。（新築、増改築等は対象となりません。） 詳細については、お気軽にご相談ください。

貸付上限額	個人住宅	30万円
	集合住宅	80万円
貸付利息	無利息	
償還回数	40回以内	

2

新しいまちづくりとふるさと創生

市街地・集落の整備

区画整理課 850-5386
市営住宅課 850-0451
農林水産課 850-5305

特別会計

97 土地区画整理事業（区画整理課）

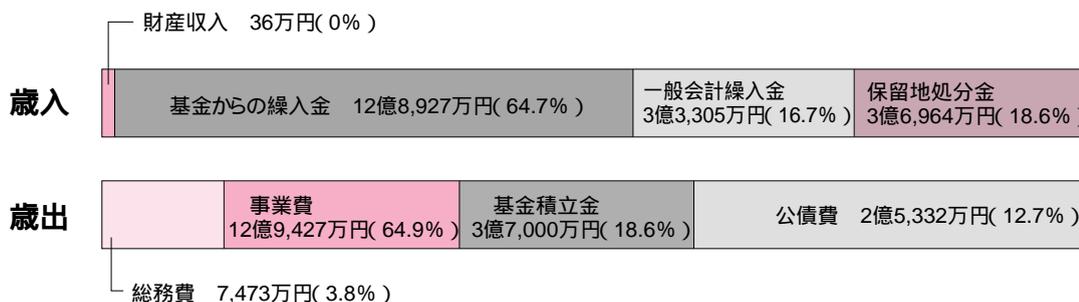
何のために？

土地区画整理事業は、道路、公園、排水施設などの公共施設の整備と宅地の整備を同時に行い、快適な生活環境を提供します。



ますます賑わう宜保地区の様子

土地区画整理事業特別会計 **H19** 19億9,232万円（**H18** 6億4,416万円）



宅地（保留地）売却のご案内



宜保地区ただいま売り出し中

宜保土地区画整理事業

市の中心街地を形成する地区として、平成4年度から宜保地域を中心とした区域（28.6ha）において計画的な宅地・道路・公園などの整備を行っています。本年度も一般保留地の売却を行います。

中心市街地土地区画整理事業

平成9年度から高安・豊見城地域の一部を区域（32.5ha）として区画整理事業を行っています。現在、事業内容や事業費などの見直しを進めています。

98 市営住宅の建設（市営住宅課）

何のために？

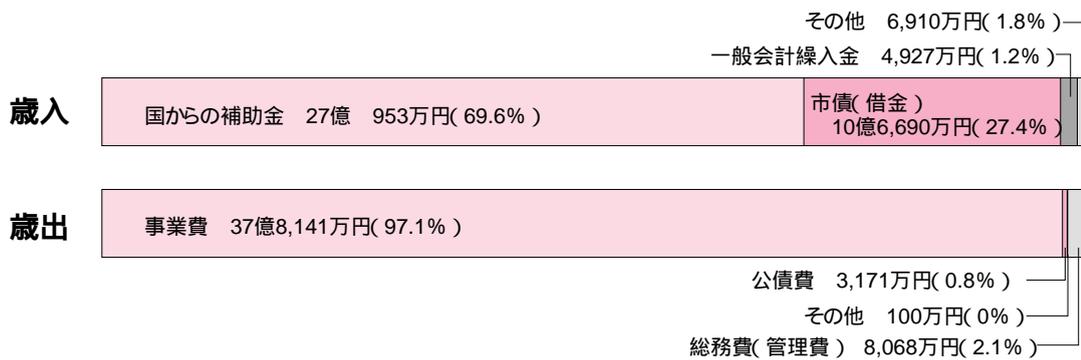
老朽化した豊見城団地の建て替えを行います。あわせて道路、下水道、緑地、コミュニティ施設の整備を行い住環境の改善を実現します。



立派な豊見城団地

平成19年度は、老朽化した住宅の解体（11棟）を行い、第4期改良住宅（2棟）の建設などを行う予定です。平成19年度末には、昨年度から建設を着手している第3期改良住宅への入居も始まります。

住宅地区改良事業特別会計 **H19** 38億9,480万円（**H18** 27億3,768万円）



2 新しいまちづくりとふるさと創生

緑地・公園の整備

都市計画課 850-5332

99 都市公園・緑地などの管理業務（都市計画課）

H19 1,461万円（H18 1,180万円）財源→市1,461万円

何のために？

公園内の設備や遊具などの施設補修のほか、除草・清掃活動を行い公園の維持管理につとめます。

主な経費	光熱水費	400万円
	施設管理委託料	722万円
	修繕等維持管理	339万円



宜保にここ公園



遊具もたくさんあって大人気です(にじ公園)

2

新しいまちづくりとふるさと創生

ながやくい



オジー・オバーの長寿記念
結婚や子供の誕生
成人式や同窓会

その記念に

記念樹を植えてみませんか？



このたび市は、「豊見城市記念植樹実施要綱」を平成18年3月31日付けで施行しました。この要綱により市民及び市の団体等が人生の慶事（誕生、入学、卒業、結婚等をいう。）又は集団的慶事（成人式、同窓会、各種団体の記念的催事等をいう。）を市の指定する場所に記念の植樹をすることができます。当面は豊見城総合公園内を予定してます。詳しいことについては、都市計画課（850-5332）までお問い合わせ下さい。

100 豊崎地区の公園整備（都市計画課）

H19 22億8,350万円（**H18** 11億3,498万円）**財源**▶ 国11億4,175万円
 その他11億4,175万円

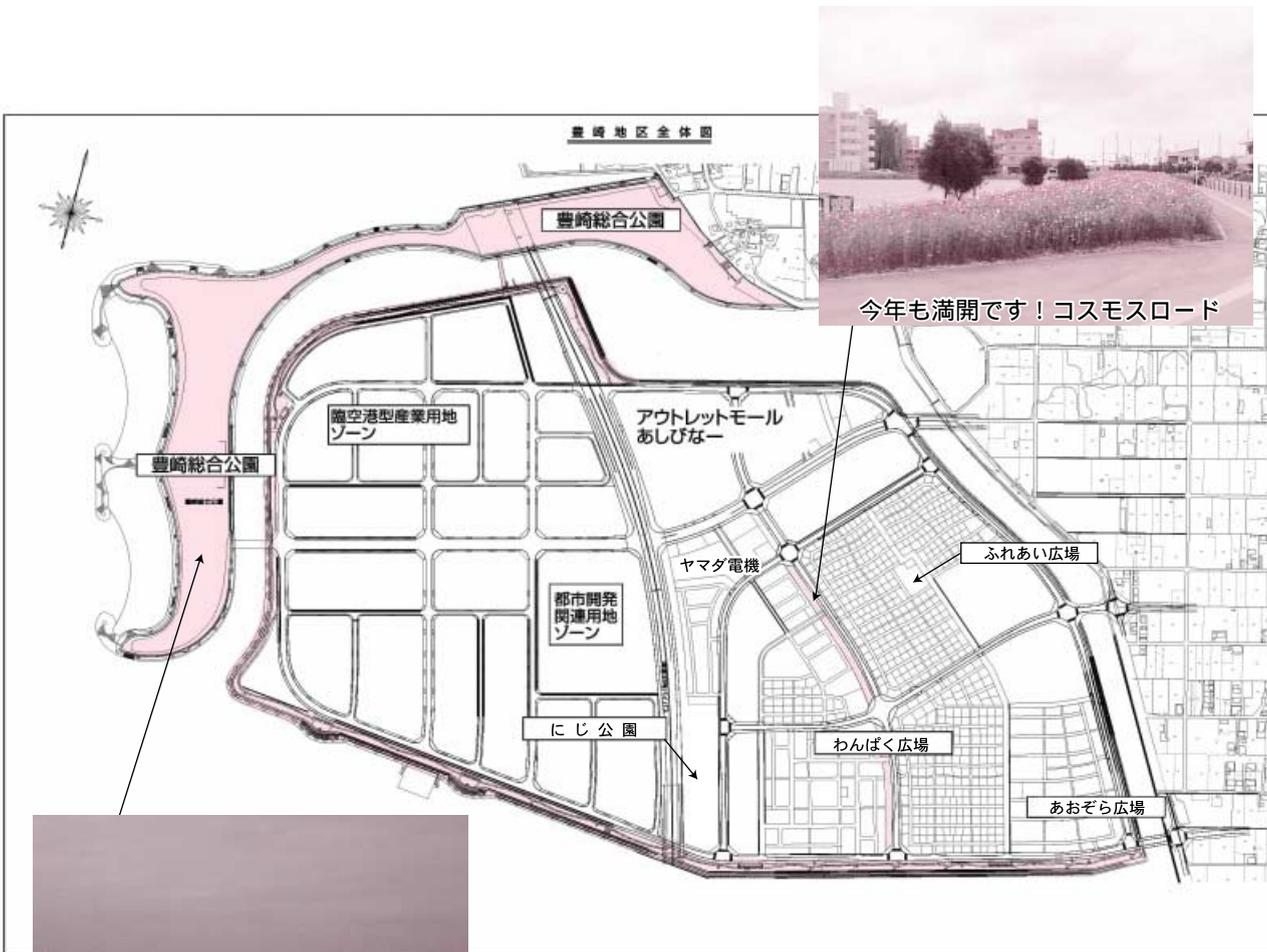
何のために？

豊崎地区にレクリエーションやコミュニティーの場として、多目的広場や運動施設を備えた公園を整備します。

主な事業

整備する公園	事業費及び事業内容
豊崎総合公園	13億100万円 都市（豊崎）と海を分けるように計画・配置された豊崎総合公園は、市民が自然に親しめる憩いの場としての総合的な公園整備を行います。 公園面積 115,000㎡
豊崎都市緑地	9億8,250万円 豊崎地区の護岸緑地を整備することにより、防風林及び防潮林としての機能を充実させ、地域における安全な生活環境確保を図ります。

2
 新しいまちづくりとふるさと創生



オープンが待ち遠しい豊崎総合公園海岸

防災・防犯・消防対策

市民課 850-0103
総務課 850-0024
消防本部 850-3105

新規

101 ポンプ操法の訓練（消防本部）

H19 30万円 財源 市30万円

何のために？

消防団員の消防技術の向上と士気の高揚を図り、消防活動の充実強化に寄与することを目的にポンプ操法の訓練を行います。



第20回沖縄県消防操法大会
目指して頑張ります。

2

新しいまちづくりとふるさと創生

新規

102 携帯用電動吸引器整備事業（消防本部）

H19 33万円 財源 市33万円

何のために？

携帯用電動吸引器を導入することにより、患者の口腔内の異物等を除去し、気道確保を容易にすることで、救命率の向上に努めます。



携帯用電動吸引器

新規

103 初任者研修（消防本部）

H19 42万円 財源 市42万円

何のために？

新採用の消防職員が消防の知識と技術の習得のために県消防学校で、約6ヶ月間研修を行います。

新規

104 市国民保護計画の作成（総務課）

H19 35万円 財源 市35万円

何のために？

国民保護法に基づき、武力攻撃事態等において、国民を保護することに備えて市国民保護計画を作成します。

主な経費 協議会委員報酬 6万円
印刷製本費 29万円

105 防犯対策（市民課）

H19 198万円（**H18** 200万円）**財源**▶市198万円

何のために？

市内の安全対策について協議するため、生活安全推進協議会を開催します。また、自治会に防犯灯設置・補修のための補助を行います。

主な経費	生活安全推進協議会委員報酬	8万円
	豊見城地区防犯協会負担金	88万円
	防犯灯設置補助金	100万円



犯罪から暮らしを守りましょう

2
新しいまちづくりとふるさと創生

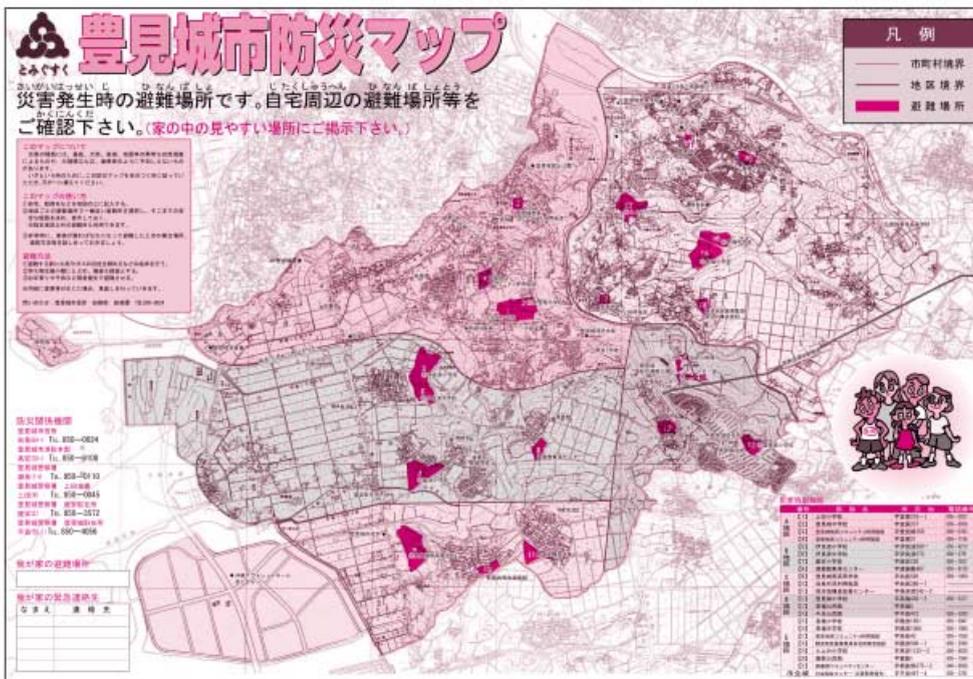
106 防災対策と災害時の対応（総務課）、（市民課）、（道路課）、（農林水産課）、（学校教育課）

H19 294万円（**H18** 291万円）**財源**▶市294万円

何のために？

「地域防災計画」に基づき、非常時の応急対策から復旧対策に至る一連の活動を適切に対応します。また、被害を受けた市民に対して物的、精神的痛手を緩和する目的で見舞金を交付します。

主な経費	不発弾処理等対応	33万円
	防災情報の収集	192万円
	弔慰金・対応応急費	25万円



107 救急救命士の処置範囲の拡大(薬剤投与追加講習)(消防本部)

H19 44万円 (**H18** 38万円) **財源** 市44万円

何のために?

平成18年4月から心停止傷病者の蘇生薬剤の一部について救急救命士による投与が認められます。追加講習で、薬剤投与を実施することが可能な救急救命士を養成します。

主な経費	薬剤投与追加講習負担金	19万円
	県外旅費	25万円

108 消防機器の整備(消防本部)

H19 120万円 (**H18** 222万円) **財源** 市120万円

何のために?

市民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、消防・救急活動に必要な不可欠な機器を整備します。

主な事業

事業名	事業費及び事業内容
訓練用自動体外式除細動器	9万円(市9万円) 心疾患で倒れた人に、一般市民が冷静・沈着且つ迅速に除細動器を使用できるように、訓練用除細動器を整備します。
自動体外式除細動器整備	111万円(市111万円) 心疾患傷病者に早期の処置が行えるよう除細動器(AED)を2台整備します。



訓練用自動体外式除細動器



自動体外式除細動器

109 消火栓の設置事業（消防本部）

H19 800万円（**H18** 800万円）財源市800万円（うち借金720万円）

何のために？

火災有事の際に市内どの地域・場所においても消火活動に有効な消防水利を確保できるように努めます。

主な経費 消火栓設置負担金 800万円



消火栓には駐車しないで下さい

110 防火意識の啓発（消防本部）

H19 61万円（**H18** 61万円）財源市61万円

何のために？

防火意識の普及・啓発を図るため、防火委員会（女性防火クラブ・幼年少年防火クラブ）活動に補助を行います。

主な経費 市防火委員会補助金 61万円



婦人防火クラブの活動の様子

2 新しいまちづくりとふるさと創生

過去5年間の月別出火件数

年別	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総件数
平成14年		0	1	0	1	1	1	0	1	1	0	0	0	6
平成15年		3	0	2	2	0	1	1	1	0	0	1	1	12
平成16年		1	1	0	1	0	3	0	0	1	0	0	0	7
平成17年		0	1	0	1	0	0	1	1	0	0	0	1	5
平成18年		0	0	0	0	0	0	1	2	1	3	1	1	9

過去5年間の月別救急出動件数

年別	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総件数
平成14年		92	105	101	95	82	88	105	108	88	89	95	114	1,162
平成15年		106	94	91	104	89	101	110	79	119	105	97	116	1,211
平成16年		135	123	142	110	109	106	133	116	111	119	105	130	1,439
平成17年		106	128	174	153	133	126	166	165	123	106	107	149	1,636
平成18年		122	127	149	133	127	137	154	149	117	124	127	158	1,624

交通手段や交通安全

市民課 850-0103

111 市内一周バスの運営補助（市民課）

H19 855万円（**H18** 1,237万円） 市855万円

何のために？

市民の交通手段の確保を図るため、路線バスの運行会社に補助を行います。

主な経費 バス会社への運営補助金 855万円



身近な交通手段として利用してください



運行経路は、豊崎を起点として市内の公共施設、病院や学校を網羅するとともに、通勤通学者、交通弱者への利便を図ります。

料金：一律140円（子ども半額）

2

新しいまちづくりとふるさと創生

112 交通安全の啓発（市民課）

H19 149万円（**H18** 152万円） 市149万円

何のために？

交通事故防止のため、スクールゾーンの設置や関連団体に補助を行います。

主な経費 暴走行為等防止協議会委員報酬 4万円
スクールゾーン設置委託料 13万円



交通安全にご協力ください

主な事業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
交通安全推進協議会補助金	110万円（市110万円） 交通安全運動の実施や児童の登下校の指導、パンフレットの配布など交通安全の知識の啓発に補助を行います。	
豊見城地区交通安全協会負担金	22万円（市22万円） 交通安全ポスターの掲示や「飲酒運転撲滅フォーラム」の開催などにかかる本市の負担をします。	

公害対策

生活環境課 850-5520

113 テレビ受信障害防止対策（生活環境課）**H19** 72万円（**H18** 63万円）財源 国69万円、市3万円

何のために？

那覇空港周辺のNHK受信に障害のある区域内で、受信料を支払った人に補助を行います。（補助金は、受信料と相殺されます。）

主な経費 テレビ受信障害防止補助金 72万円

メモ 対象区域は、国土交通大臣が指定した区域内となります。

114 住宅騒音防止対策（生活環境課）**H19** 132万円（**H18** 111万円）財源 国62万円、市18万円、設置者52万円

何のために？

「航空機騒音障害防止に関する法律（略称）」の規定により設置された空調機器が、その機能が失われた場合、機器を取り替える費用に補助を行います。

主な経費 消耗品 2万円
住宅騒音防止対策等補助金 126万円



空調機器の設置状況

メモ 「公共用飛行場周辺における航空機騒音による障害の防止等に関する法律」に基づく補助事業（民家防音工事）により設置した空調機器が対象となります。

2

新しいまちづくりとふるさと創生

公衆衛生・環境美化

生活環境課 850-5520
管財検査課 850-8165
企画振興室 850-0096

新規

115 不法投棄防止対策（生活環境課）

H19 8万円 財源→市8万円

何のために？

不法投棄の防止対策として、不法投棄が多い場所へ看板を設置します。

116 犬や猫などの衛生対策（生活環境課）

H19 223万円（H18 214万円）財源→犬登録交付手数料125万円、市98万円

何のために？

飼い犬の適正管理の一環として、毎年4月から6月まで狂犬病予防集合注射や登録を行います。また、犬、猫の死体処理や野犬となって徘徊しているときはその保護を行います。

主な経費	犬鑑札制作手数料	8万円
	犬登録システム保守管理委託料	20万円
	犬猫死体処理委託料	179万円
	狂犬病予防注射のお知らせはがき	16万円



狂犬病予防注射の様子

117 合併処理浄化槽の設置（生活環境課）

H19 200万円（H18 176万円）財源→国100万円、県50万円、市50万円

主な経費 合併処理浄化槽設置費補助金 200万円

何のために？

公共下水道や農業集落排水の整備計画の区域外などでは浄化槽を設置することで、生活排水による河川への負担を軽減することができるため費用の一部を補助します。



補助金額は浄化槽の規模などで異なり、対象地域や補助の制限があります。設置する場合は事前にお問い合わせください。

補助金の額 6～7人槽411,000円、8～10人槽519,000円



合併処理浄化槽の埋込



118 国場川、保栄茂川水系の水質調査や悪臭調査（生活環境課）

H19 112万円（**H18** 111万円） 財源 市112万円

何のために？

生活排水などの対策に取り組むため、国場川や保栄茂川水系の水質調査をします。また、特定場所の悪臭状況を定期的に調査します。

主な経費	国場川水系合同水質調査委託料	33万円
	保栄茂川水質調査委託料	29万円
	特定要臭物質検査委託料	50万円



水質調査の様子

119 河川の環境保全や啓発活動（生活環境課）

H19 11万円（**H18** 9万円） 財源 市11万円

主な経費	環境講座講師謝礼金	1万円
	環境保全活動バス運転手謝礼金	1万円
	消耗品等	9万円

何のために？

国場川水あしび

国場川水系流域7市町（本市、那覇市、糸満市、南風原町、八重瀬町、与那原町）で清掃活動、観察会、クイズラリーなどのイベントを開催します。

ちゅら島環境美化全県一斉清掃

県内市町村が一斉に環境美化のために清掃活動を行います。



環境保全を考える良い機会です

2

新しいまちづくりとふるさと創生

120 漫湖水鳥・湿地センターの運営補助（生活環境課）

H19 515万円（**H18** 515万円） 財源 市515万円

何のために？

「漫湖水鳥・湿地センター」は、平成15年5月に、野生生物の保護と湿地の保全、自然観察などを行う拠点施設として本市に設置されました。同センターは、環境省、沖縄県、那覇市、本市で構成する「漫湖水鳥・湿地センター管理運営協議会」で管理運営されています。

主な経費	漫湖水鳥湿地センター管理運営費負担金	515万円
------	--------------------	-------

漫湖水鳥・湿地センター

〒901-0241 沖縄県豊見城市字豊見城982
TEL 098-840-5121 FAX 098-840-5118

開館時間：午前9時～午後5時

休館日：毎週月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始（12/29～1/3）

入館料：無料

団体利用（15人以上）の場合は事前にお問合せの上、お申込み下さい。

ホームページ：http://www.geocities.jp/manko_mizudori/

121 瀬長島サンセットパークなどの環境整備（振興開発室）

H19 220万円（**H18** 210万円） 財源 市220万円

何のために？

サンセットパークを中心とした瀬長島のごみ収集や除草作業を委託し、瀬長島の環境美化と保全に努めています。

主な経費 瀬長島サンセットパーク等
環境整備委託料 210万円

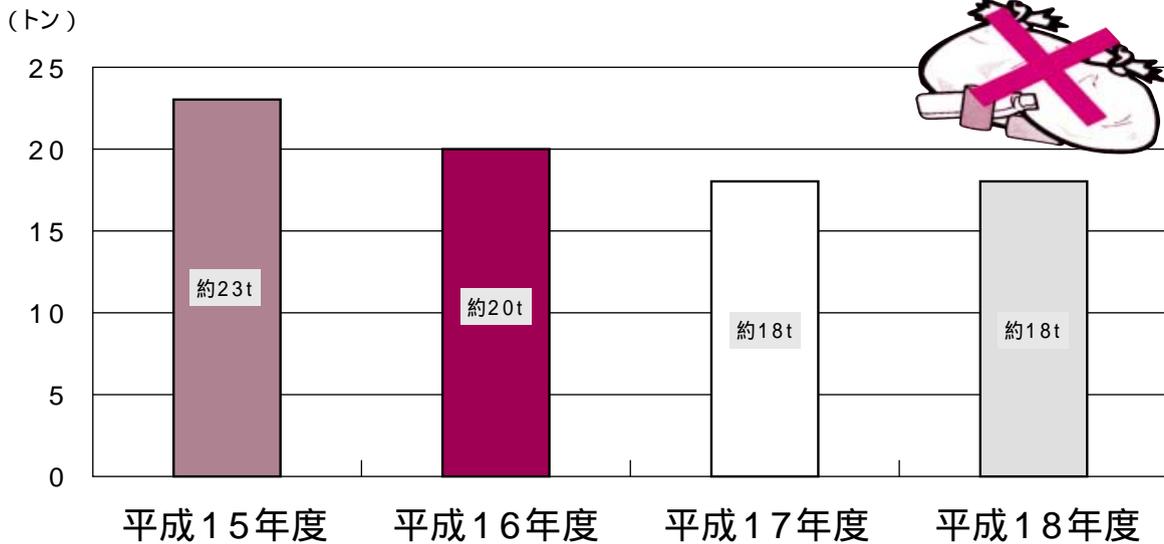


ごみは持ち帰りましょう

2

新しいまちづくりとふるさと創生

瀬長島で収集されたごみの量



ごみを捨ててはいけません



122 ボランティアによる清掃活動（管財検査課）

H19 50万円（**H18** 50万円）**財源** 市50万円

何のために？

市民の憩いの島である瀬長島は、不法投棄が多いため、ボランティアの清掃活動や定期的なごみの回収などにより美化が保たれています。

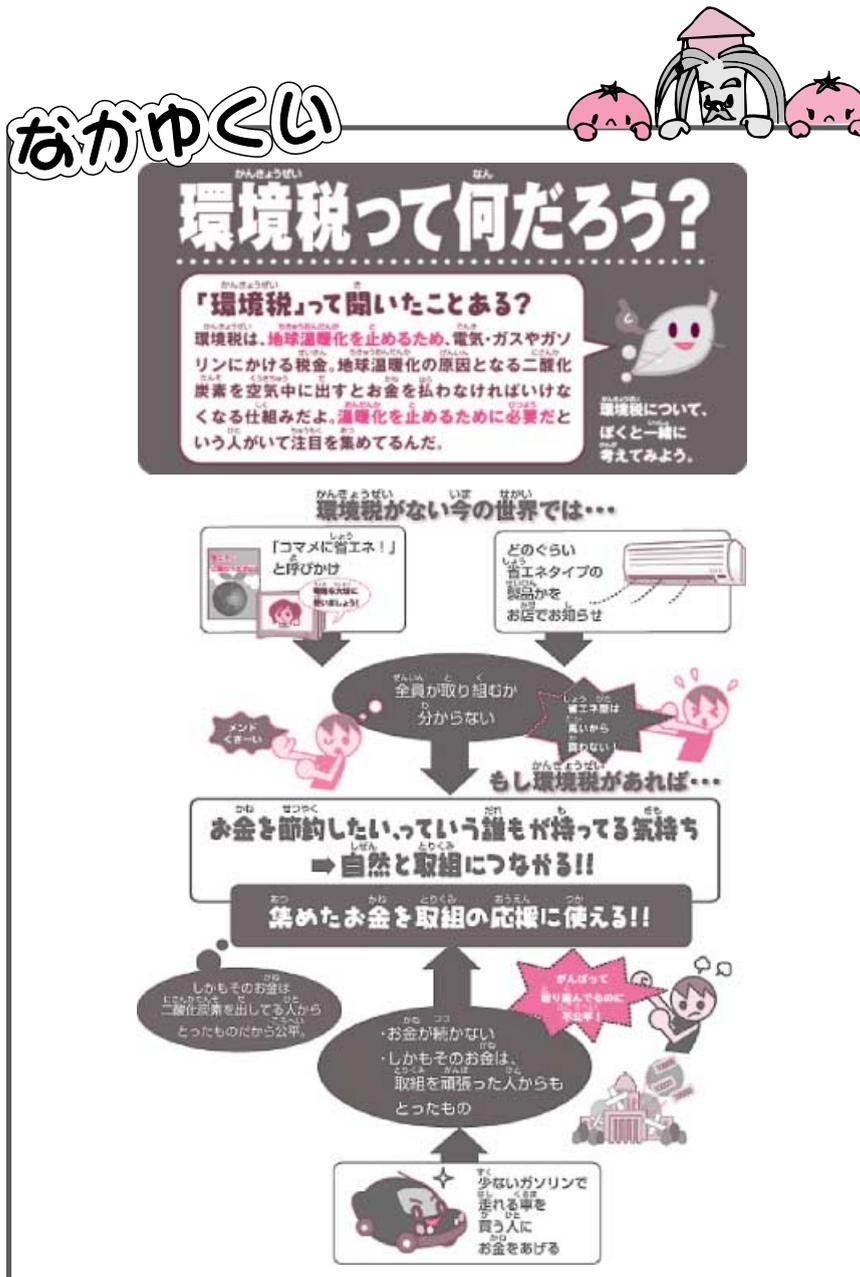
ボランティアの清掃にかかる費用の一部を市が負担します。

主な経費 ごみ回収処理手数料 50万円



不法投棄はやめましょう

2
新しいまちづくりとふるさと創生



環境省のホームページより抜粋

ごみ処理対策

生活環境課 850-5520

123 臨時ごみ処理対策（生活環境課）

H19 127万円（**H18** 106万円） 財源 市127万円

何のために？

自治会などの清掃活動から出されるごみを処理します。また、不法投棄されたごみや放置自動車などを適正な方法で対処します。

主な経費	臨時ごみ処理手数料	100万円
	放置自転車撤去処分手数料	8万円
	投棄家電品再商品化手数料	19万円



廃棄物を不法に投棄した人は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により、5年以下の懲役、1,000万円以下の罰金、または、その両方が科せられ、法人は最大1億円の罰金が科せられます。

124 廃棄物に対する意識啓発（生活環境課）

H19 37万円（**H18** 37万円） 財源 市37万円

何のために？

市内にクリーン指導員を配置し、ごみの適正な出し方、減量・資源化の指導を行います。また、定期的に講演会を開催し、ごみ分別の意識高揚を図ります。

主な経費	ごみ分別講演会講師謝礼金	1万円
	クリーン指導員報償費	36万円



クリーン指導員による講演会の様子

125 生ごみ処理機などの購入補助（生活環境課）

H19 243万円（**H18** 243万円） 財源 市243万円

何のために？

ごみの減量化の推進を図るため、生ごみ処理機などの購入に補助を行います。

主な経費	生ごみ処理機購入補助金	243万円
------	-------------	-------



補助金額は販売価格(税抜き)の1/2で、限度額は次のとおりです。

生ごみ処理機	3万円
生ごみ処理容器	2千円（2器まで）
生ごみ処理菌	2千円



生ごみ処理機

申請期限がありますので、購入する場合は、事前にお問い合わせください。

126 ごみ収集事業（生活環境課）

H19 7億9,041万円（**H18** 7億9,333万円）**財源**▶ 指定ごみ袋販売料5,277万円
市負担7億3,764万円

何のために？

ごみの処理やし尿処理は、本市及び糸満市で設置の糸・豊清掃施設組合の施設で処理しています。運営にかかる本市分を負担します。

ごみの最終処理は、糸・豊清掃施設では出来ないため、他の施設に委託処理するなど、その処理に苦慮しています。南部地区10市町村では広域的な最終処分場の建設を推進しています。



し尿処理場「岡波苑」(糸満市西崎)

指定ごみ袋等の料金

種類	規格	金額(税込)
もやせるごみ	大(10枚パック入り)	210円
	中(10枚パック入り)	178円
	小(10枚パック入り)	157円
もやせないごみ	大(10枚パック入り)	210円
	中(10枚パック入り)	178円
	小(10枚パック入り)	157円
危険ごみ	小(10枚パック入り)	157円
粗大ごみ (処理券)	大(1枚)重さ10kg以上	315円
	小(1枚)重さ10kg未満	157円
資源ごみ	大(10枚パック入り)	115円
	中(10枚パック入り)	84円
	小(10枚パック入り)	63円

● 指定袋は大(45ℓ)、中(35ℓ)、小(20ℓ)になっています。
● お近くのスーパー、コンビニ、雑貨店でお買い求めください。

決まったごみを、決まった日に、決まった場所へ出しましょう。
ごみはきちんと分別して出しましょう。

主な経費

指定袋販売事務委託 1,209万円
塵芥処理委託業務 9,356万円
糸満市・豊見城市清掃施設組合負担金 6億7,548万円
最終処分場建設推進協議会負担金 928万円



2

新しいまちづくりとふるさと創生

127 資源物の収集とリサイクル（生活環境課）

H19 601万円（**H18** 664万円）**財源**▶ 市601万円

何のために？

ごみ減量化とリサイクルを図るため、資源物の分別収集をしています。分別品目は、ペットボトル、紙類（新聞、雑誌、段ボール）、缶類（アルミ缶、スチール缶）、びん類です。また、リサイクル運動として回収を行っている団体（子ども会など）に助成を行います。

主な経費 リサイクル運動報償費 28万円
資源ごみ分別保管委託料 550万円
リサイクル協会再商品化委託料 23万円



資源ごみの分別作業の様子

害虫対策

生活環境課 850-5520
農林水産課 850-5305

128 ヤスデ、蚊などの駆除（生活環境課）

H19 124万円（H18 122万円）財源 市124万円

何のために？

ヤスデや蚊などの駆除対策として公共の水路や側溝などで薬剤散布を行います。また、ハチの巣駆除やハブの生息地に捕獲器を設置します。

主な経費	雨水被害等消毒業務手数料	8万円
	そ族昆虫駆除委託料	86万円
	ハブ捕り器運用委託料	25万円
	ハチ駆除用薬剤購入	5万円



薬剤散布による駆除対策の様子

129 松くい虫の防除（農林水産課）

H19 50万円（H18 50万円）財源 市50万円

何のために？

松くい虫は、県木のリュウキュウマツに多大な被害を与えています。このため被害の拡大防止のため、侵食された木の伐倒駆除を行います。

主な経費	松くい虫防除作業委託料	50万円
------	-------------	------



伐倒作業の様子

130 ミカンコミバエの防除（農林水産課）

H19 83万円（H18 125万円）財源 県83万円

何のために？

ミカンコミバエ進入を防止するため、県の委託事業を受けて、市内全域に誘殺板を設置します。

主な経費	ミカンコミバエ地上防除作業委託料	83万円
------	------------------	------

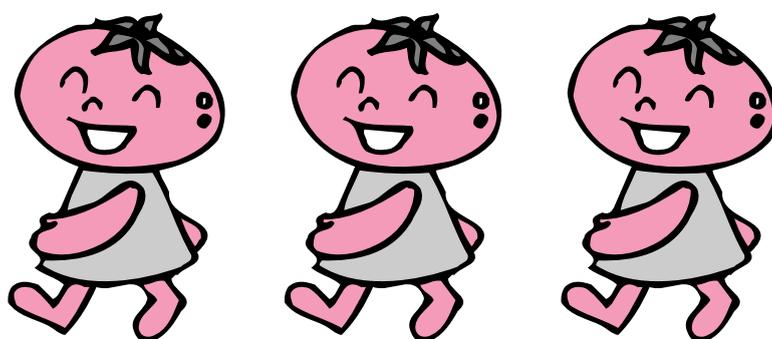


誘殺板設置の様子

3

新たな産業創出と 伝統的産業の活性化

- 3-1 農水産業の振興
- 3-2 商工業の振興
- 3-3 雇用の創出・確保



農業の振興

農林水産課 850-5305

新規

131 農地・水・環境保全向上対策支援交付金（農林水産課）

H19 36万円 **財源** 市36万円

何のために？

農業用施設（農道等）の維持管理等を共同で行っている団体を支援し、農村環境の保全に寄与します。

132 産地銘柄づくりの奨励（農林水産課）

H19 87万円（**H18** 88万円）**財源** 市87万円

何のために？

産地銘柄づくりを推進するため、熱帯果樹の栽培面積の拡大や優良種苗の導入を図るJAおきなわに補助を行います。

主な経費 市熱帯果樹奨励補助金 87万円



市の特産品であるマンゴー

133 農業用廃プラスチックの処理（農林水産課）

H19 40万円（**H18** 40万円）**財源** 市40万円

何のために？

農業用廃プラスチック（ビニールなど）の適正な処理や環境保全のため「農業用廃プラスチック処理対策協議会」へ運営にかかる負担をします。

主な経費 市農業廃プラスチック処理対策協議会負担金 40万円



適正な処理を行います



年2回の農業用プラスチック（ビニール）を処理します。

3

新たな産業創出と伝統的産業の活性化

134 認定農業者への支援（農林水産課）

H19 143万円（**H18** 143万円） 県71万円、市72万円

何のために？

認定農業者が、積極的な経営を展開するための目的で金融機関から借入れた「農業経営基盤強化資金（スーパーL資金）」の利子に対して一部補助します。

主な経費 農業経営基盤強化資金利子補給補助金 143万円



認定農業者とは

農業者が、効率的で安定した魅力ある農業経営を行うため、農業経営改善計画書を作成し、市の「認定農業者」として認定した農業者です。

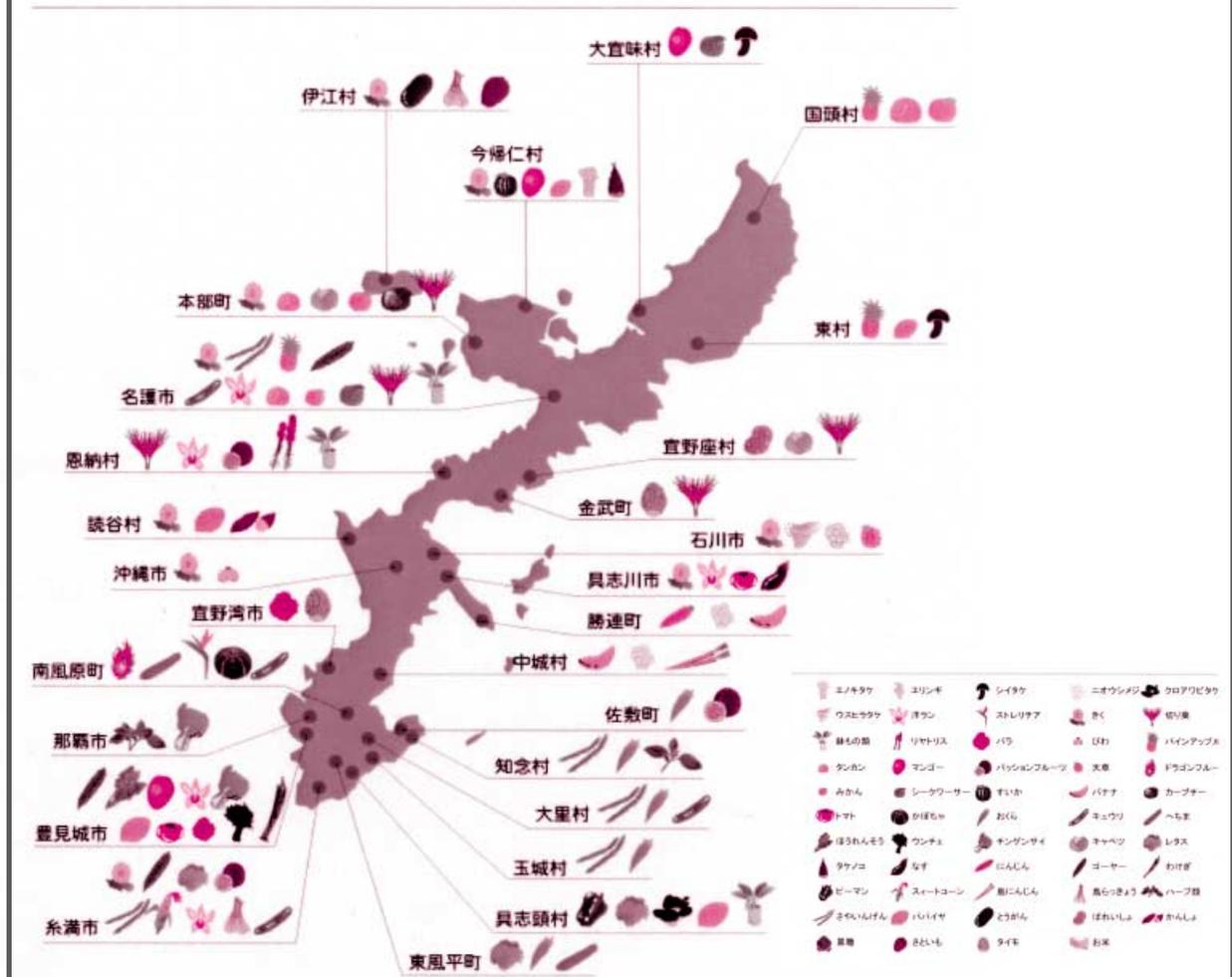
3

新たな産業創出と伝統的産業の活性化

なかゆくい



農産物産マップ



JA沖縄ホームページより抜粋

生産量の拡大と流通の合理化

農林水産部 850-5305

135 農業用水対策施設の補助（農林水産課）**H19** 100万円（**H18** 190万円） 財源 市100万円

何のために？

農業生産性の向上を図る目的で、農業用水の確保をした個人又は団体に補助を行います。

主な経費 市農業用水対策施設補助金 100万円

 施設設置費の30%以内（個人）
施設設置費の50%以内（団体）



農業用水を確保しましょう

136 野菜振興推進協議会の運営補助（農林水産課）**H19** 10万円（**H18** 18万円） 財源 市10万円

何のために？

野菜の生産振興と生産農家の経営安定を図るため、野菜の生産、流通、価格安定対策及び情報などについて調査研究している同協議会に補助を行います。

主な経費
豊見城市野菜振興推進協議会補助金 10万円



おいしいトマトをたくさん食べてください

137 さとうきび生産振興対策協議会の運営補助（農林水産課）**H19** 87万円（**H18** 87万円） 財源 市87万円

何のために？

沖縄県の基幹作物であるさとうきびの単位収量の引き上げと良質原料の生産拡大を図るため、同協議会に補助を行います。

主な経費 市さとうきび生産振興対策協議会負担金
87万円



さとうきび畑

3

新たな産業創出と伝統的産業の活性化

水産業の振興

農林水産課 850-5305

138 離島漁業再生の支援（農林水産課）

H19 736万円（**H18** 736万円） 国368万円、県180万円、市188万円

何のために？

漁場の生産力の向上や創意工夫を活かした新たな取組みを支援するために、糸満漁協与根支部及び糸満漁協瀬長支部に補助を行います。

本年度計画 浮魚礁の設置 オニヒトデの駆除 水質の維持改善

主な経費 離島漁業再生支援交付金 721万円



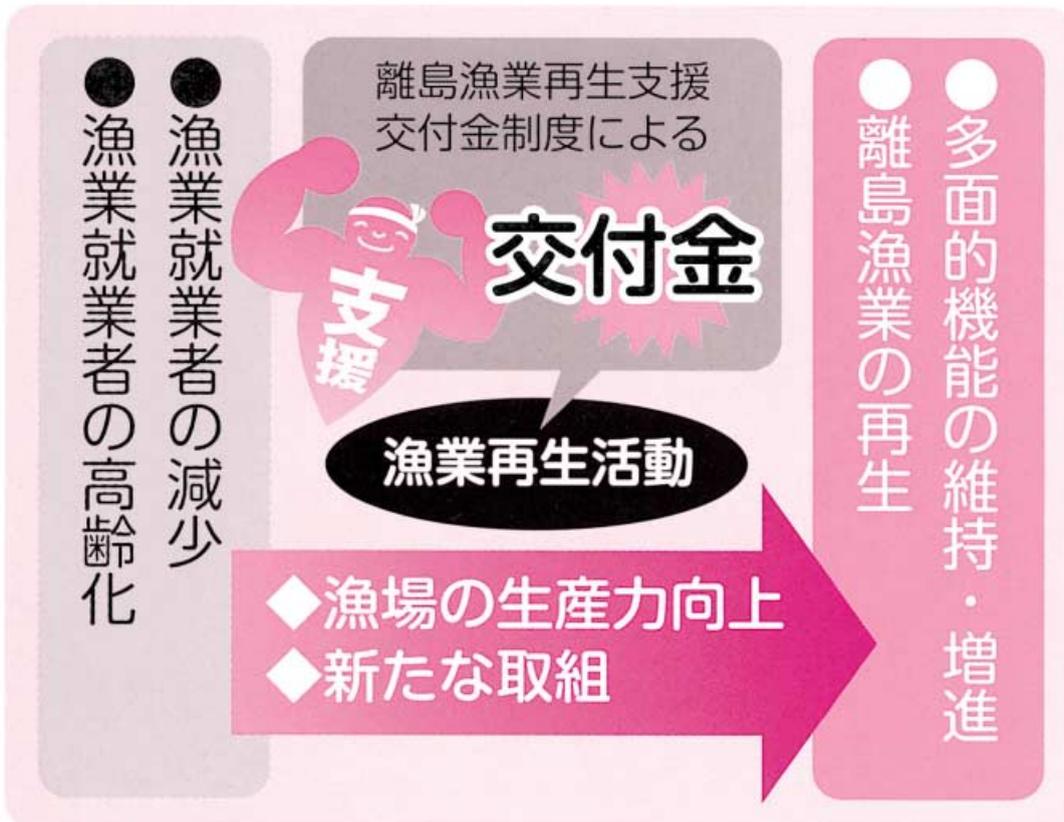
魚礁設置の準備



中層部分の投入

3

新たな産業創出と伝統的産業の活性化



後継者・人材の育成

農林水産課 850-5305

139 後継者・人材育成のための各種団体への補助（農林水産課）**H19** 207万円（**H18** 201万円） 財源 市207万円

何のために？

技術や経営の振興、後継者育成など農業や水産業の発展を推進するため、各種団体に補助を行います。

主な事業（農業関係）

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
農業青年クラブ育成補助金	4万円（市4万円） ミカンコミバエ防除作業や農業先進地視察研修を行います。	
認定農業者の会育成補助金	9万円（市9万円） 農業経営技術の向上を図るため、研修会や講演会を行います。	
畜産共進会実行委員会補助金	40万円（市40万円） 家畜の増殖や振興を図るため、畜産共進会を開催します。	
農漁村生活研究会補助金	30万円（市30万円） 地元農産物の加工開発研究を行います。	

主な事業（水産業関係）

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
漁港与根支部育成補助金 漁港瀬長支部育成補助金	107万円（市107万円） 水産業の振興及び漁港組合関連施設の維持管理のため、補助を行います。	
糸満海友振興会補助金	8万円（市8万円） 漁業者の海難事故防止や漁業技術、経営の振興のため、補助を行います。	
青壮年部育成補助金	9万円（市9万円） 水産業における漁業技術などの開発や調査研究のため、補助を行います。	



与根漁港



畜産共進会の様子

3

新たな産業創出と伝統的産業の活性化

商工業の振興

商工観光課 850-5876

- 140** 商工会の運営補助（商工観光課）
H19 977万円（**H18** 978万円）**財源**→市977万円

何のために？

産業基盤の強化のため、経営改善事業や各種研修会などの施策を積極的に展開している商工会に運営の補助を行います。

主な経費 市商工会育成補助金 977万円



商工会の総会の様子

- 141** 小口資金融資貸付金（商工観光課）
H19 300万円（**H18** 450万円）**財源**→市300万円

何のために？

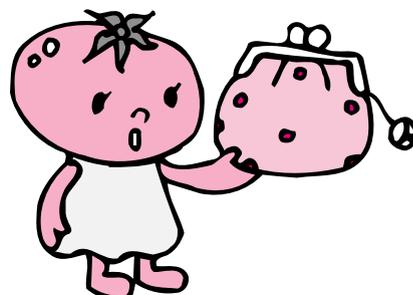
担保力や信用力の不足がちな市内の小規模事業者に資金の貸付を行います。

主な経費 豊見城市小口資金融資預託金 300万円

	資金用途	限度額	融資期間	償還方法	利率 (金利)	担保	連帯保証人	保料 証率	申込場所
一般小口資金	運 転 設 備 運 転 設 備	500万円	設備・運転設備 6年以内 その他5年以内 (措置6ヵ月)	月賦償還	2.20%	不要	必要に応じて 求める。 (法人は代表者を 保証人とする。)	0.50% ~1.75%	豊見城市 商工観光課 豊見城市 商工会
特別小口資金	運 転 設 備 運 転 設 備	500万円	5年以内 (措置6ヵ月)	月賦償還	2.20%	不要	不 要	0.60%	豊見城市 商工観光課 豊見城市 商工会

3

新たな産業創出と伝統的産業の活性化



雇用の創出・確保

商工観光課 850-5876
振興開発室 856-0096

新規

142 「道の駅」駐車場整備事業（振興開発室）

H19 8,260万円 財源 市8,260万円

何のために？

豊崎地内に建設中の「道の駅」の駐車場（緑地含）を整備します。



「道の駅」は24時間利用可能な駐車場・トイレ、情報・休憩施設、地域振興施設（例：直売・交流・加工施設等）を備えています。



豊崎地内に建設された「休憩・情報発信施設」

主な経費	委託料	315万円
	工事請負費	6,270万円
	公有財産購入費	1,675万円

3

新たな産業創出と伝統的産業の活性化

143 豊崎地区企業立地の助成（商工観光課）

H19 832万円（H18 1,489万円）財源 市832万円

何のために？

本市の大型プロジェクトである「豊見城市地先開発事業」を推進するため、豊崎地区に立地する企業に施設設置や用地取得にかかる助成を行います。

主な経費	施設設置助成金	550万円
	用地取得助成金	282万円

144 就職促進講演会（商工観光課）

H19 2万円（H18 3万円）財源 市2万円

何のために？

市内の高校生を対象に就労意識の啓発を図ることを目的に市商工会の指導員や会員を講師に招き、講習会を行います。

主な経費	講師謝礼金	2万円
------	-------	-----



就業促進講演会の様子

145 シルバー人材センターの運営補助（商工観光課）
H19 850万円（**H18** 950万円）**財源**▶市850万円

何のために？

高齢者の生きがいの充実や社会参加の推進と就業機会を提供することが目的で設置された「財団法人豊見城市シルバー人材センター」の運営に補助を行います。



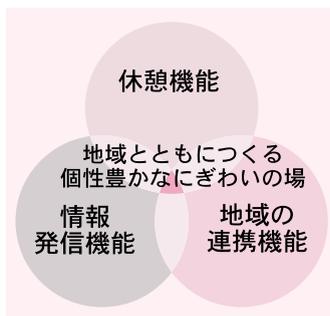
主な経費 高齢者就業機会確保事業補助金 850万円

どんな作業もきちんとこなします

ながやくい



道の駅とは？



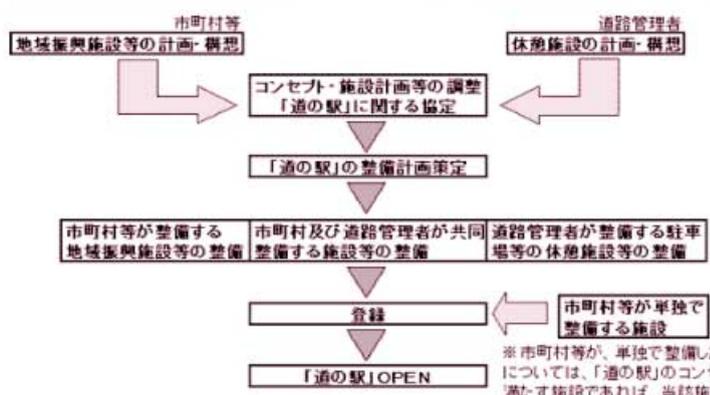
長距離ドライブが増え、女性や高齢者のドライバーが増えるなかで、道路交通の円滑な「ながれ」を支えるため、一般道路にも安心して自由に立ち寄り、利用できる快適な休憩のための「たまり」空間が求められています。

また、人々の価値観の多様化により、个性的でおもしろい空間が望まれており、これら休憩施設では、沿道地域の文化、歴史、名所、特産物などの情報を活用し多様で個性豊かなサービスを提供することができます。

さらに、これらの休憩施設が個性豊かなにぎわいのある空間となることにより、地域の核が形成され、活力ある地域づくりや道を介した地域連携が促進されるなどの効果も期待されます。

こうしたことを背景として、道路利用者のための「休憩機能」、道路利用者や地域の方々のための「情報発信機能」、そして「道の駅」をきっかけに町と町とが手を結び活力ある地域づくりを共に行うための「地域の連携機能」、の3つの機能を併せ持つ休憩施設「道の駅」が誕生しました。

沖縄では4ヶ所に設置されております。お気軽にお立ち寄りください。



※市町村等が、単独で整備した施設については、「道の駅」のコンセプトを満たす施設であれば、当該施設の存する都道府県の関連する道路管理者が推薦することを証する資料を添えて申請し、整備することが可能



国交省ホームページより抜粋

4

地方分権に対応した 自治体運営



コミュニティーの形成

市民課 850-0103
企画情報室 850-0246

146 無料法律相談（市民課）

H19 68万円（H18 60万円）財源 市68万円

何のために？

不動産売買や登記、金銭関係のトラブルや離婚など法律上の問題でお困りの人に、市顧問弁護士による「無料法律相談」を行います。

メモ 場所：市社会福祉センター
電話：856-2782

何のために？

多重債務などの消費者問題や相続、登記の問題でお困りの人に司法書士による「無料法律相談」を行います。

メモ 場所：市役所市民課
電話：850-0103

法律相談を希望される人は、あらかじめ電話予約をしてください。

主な経費	市顧問弁護士無料法律相談	60万円
	司法書士無料法律相談	7万円



お困りの方は相談してください

4

地方分権に対応した自治体運営

147 自治会活動の支援（市民課）

H19 4,128万円（H18 4,124万円）財源 市4,128万円

何のために？

自治会の健全な発展を図ることを目的として、自治会長会の視察研修や集会施設の整備、備品購入に補助を行います。

主な経費		
	自治活動通常補助金	108万円（市108万円）
	自治活動特別補助金	306万円（市306万円）
	自治会長事務委託料	3,680万円（市3,680万円）



自治会長会ミニ講座の様子

まちづくり市民活動団体の育成

企画情報室 850-0246

148 みどり豊かなふるさとづくり推進協議会の運営補助（企画情報室）**H19** 100万円（**H18** 100万円）財源 宝くじオータムジャンボ市町村配分金100万円**何のために？**

市民との協働（パートナーシップ）によるまちづくりを推進するため、みどり豊かなふるさとづくり推進協議会に運営の補助を行います。同協議会は、市民団体が自主的に行う創意工夫にあふれたまちづくり活動に対して助成を行う「豊見城市まちづくり支援事業」を実施しています。

主な経費 みどり豊かなふるさとづくり
推進協議会補助金 100万円



積極的にまちづくり活動に取り組んでいます

4

地方分権に対応した地方自治体

なかゆくい



宝くじの恩恵

宝くじはもともと、都道府県と政令指定都市が発売をして公共事業等の費用に役立ててきました。

そこで、市町村も宝くじの収益金をまちづくりに活用したいとの強い希望で、「市町村振興宝くじ（通称:サマージャンボ）」が都道府県を通じて年1回発売されるようになりました。

現在、日本で発売されている宝くじのうち、「サマージャンボ宝くじ」と「オータムジャンボ宝くじ」の二つの宝くじを市町村振興宝くじといい、その収益金は、発売元である都道府県を通じて各市町村振興協会へ交付されます。

協会へ交付されたこの資金は住みよいまちづくりを目的として、市町村の道路や公園、福祉施設などの整備のために活用されます。 なお、収益金の各県への配分は、その県の宝くじの販売実績に応じて交付されます。

男女共同参画社会の推進

企画情報室 850-0246

149 男女共同参画社会の推進（企画情報室）

H19 18万円（H18 14万円） 財源 市18万円

何のために？

平成15年度に策定した「とみぐすく男女共同参画プラン」に基づき、家庭、職場、行政などそれぞれの場で男女共同参画社会の推進啓発活動を行います。

主な経費 男女共同参画会議委員報酬 13万円
男女共同参画講座講師謝礼金等 5万円



男女共同参画講座の様子



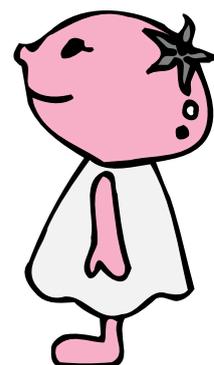
男女がお互いにその人権を尊重し性別に関わりなく、その個性と能力を十分発揮し、かつ、共にあらゆる領域において利益と責任を分かち合える社会が、男女共同社会です。

いい明日は
仕事と暮らしの
ハーモニー



平成19年度 6月23日(土)～29日(金)
男女共同参画週間
男女共同参画推進本部

私たちのまわりの
男女のパートナーシップ
についてこの機会に
考えてみませんか？



4

地方分権に対応した自治体運営

交流事業の推進

企画情報室 850-0246
生涯学習振興課 850-3582
文化課 856-3671

150 姉妹都市交流（企画情報室）、（生涯学習振興課）、（文化課）

H19 445万円（H18 394万円）^{財源} 宝くじオータムジャンボ市町村配分金215万円
対米請求権地域振興助成117万円、市113万円

何のために？

姉妹都市交流事業は、これまで経済や文化交流、子ども会、スポーツ少年団交流会を行ってきましたが、近年は青年を中心とした文化交流が盛んです。人材育成や平和、文化、スポーツ交流を積極的に推進し姉妹都市との絆を深めます。



宮崎県美郷町の夏まつりでエイサーを披露しました



<本市の姉妹都市>

戦時中の学童疎開を縁とした姉妹都市 宮崎県美郷町（旧北郷村）、高千穂町
ジョン万次郎を機縁とした姉妹都市 高知県土佐清水市

主な事業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
姉妹都市交流推進事業	140万円（宝くじオータムジャンボ市町村配分金140万円） 青年エイサー指導派遣事業 （宮崎県美郷町(旧北郷村)） 子どもエイサー指導派遣事業（高千穂町） 特産品販売促進事業（土佐清水市産業祭り） 椎茸販売促進事業 （宮崎県美郷町(旧北郷村)）	8月頃派遣 8月頃派遣 12月頃派遣 随時
子ども会の姉妹都市交流	105万円（対米請求権地域振興助成73万円、市32万円） 宮崎県美郷町（旧北郷村） 派遣：平成19年8月10日～13日（参加人数20人） 受入：平成19年7月21日～7月23日（受入人数20人）	
スポーツ少年団の姉妹都市交流	120万円（市45万円、宝くじオータムジャンボ市町村配分金75万円） 高知県土佐清水市（野球） 派遣：平成19年8月10日～14日 宮崎県高千穂町（バレーボール・剣道） 派遣：平成19年8月17日～19日 第12回教育長杯ジョン万カップ少年野球大会 平成20年3月27日～3月31日	
文化協会の姉妹都市交流	80万円（対米請求権地域振興助成44万円、市36万円） 高知県土佐清水市 派遣：平成19年10月27日～30日	

4

地方分権に対応した地方自治体

151 青少年の平和学習交流（生涯学習振興課）**H19** 18万円（**H18** 70万円）財源 市18万円**何のために？**

広島県大竹市と本市の中学生のホームステイを実施し、両市の文化、歴史などを学ぶ平和学習を行います。

メモ 交流期間 平成19年8月中旬
参加対象 市内中学生20人

主な経費 「市少年平和大使」補助金 18万円



平和の大切さを学びました

4

地方分権に対応した自治体運営

議会議員の活動

議会事務局 850-0025

新規

152 所管事務調査（議会事務局）

H19 232万円 **財源**▶市232万円

何のために？

市議会議員が県内外の先進地を視察し、今後のまちづくりの政策について調査・研究を行います。
（2年に1回実施）

主な経費	県外旅費（職員随行分）	20万円
	議員費用弁償	167万円
	車輛借上料	45万円

4

地方分権に対応した地方自治体

153 政務調査費（議会事務局）

H19 288万円（**H18** 277万円）**財源**▶市288万円

何のために？

市議会議員が議会活動の調査研究に必要な経費を交付します。

（議員一人あたり月額1万円）

主な経費	政務調査費補助金	288万円
------	----------	-------



154 会議録の作成及び公表（議会事務局）

H19 274万円（**H18** 274万円）**財源**▶市274万円

何のために？

議会の内容を全て記録し、審議経過や結果をまとめた公文書を作成します。

主な経費	会議録反訳委託料	183万円
	会議録検索システムデータ加工委託料	28万円
	会議録検索システム使用料	63万円



本会議、委員会記録はホームページからご覧いただけます

155 議会だよりの発行（議会事務局）

H19 268万円（**H18** 241万円） 財源 市268万円

何のために？

議会の審議内容や活動を、市民に広くお知らせするために、「議会だより」を年4回発行します。

主な経費 印刷製本費 184万円
議会だより配布委託料 84万円



各家庭に定期的に配布しています

発刊されている議会史の販売

書物名	発行年月	販売価格
豊見城村議会史 第一巻(資料編)	平成14年3月	3,000円
豊見城市議会史 (年表編)	平成17年3月	3,000円
豊見城市議会史 (資料編)	平成19年3月	3,000円

販売場所 市役所 会計課（1階）



議会史

議会を傍聴してみませんか

市議会は、定例会が年に4回（3月、6月、9月、12月）、臨時会は必要に応じて随時開かれます。

傍聴人受付簿に住所、氏名等を記入し、議場にて議会を傍聴することができます。

また、常任委員会や特別委員会についても、委員長の許可があれば傍聴することができます。

詳しくは市議会事務局までお問い合わせください。

（電話 850-0025）



4

地方分権に対応した自治体運営

選挙事務

選挙管理委員会 850-8859

156 明るい選挙推進啓発活動（選挙管理委員会）

H19 10万円（H18 8万円） 市10万円

何のために？

市民一人ひとりが政治や選挙に関心をもち、主権者としての自覚と知識を身につけることが必要です。選挙管理委員会は、明るい選挙推進協議会と連携し、将来を担う児童生徒を対象に、選挙に対する啓発ポスターを募集し、選挙に対する意識の高揚を図ります。

主な経費 明るい選挙推進協議会委員謝礼金 7万円
選挙啓発ポスター応募者記念品費 3万円

平成18年度 豊見城市選挙啓発ポスターコンクール 優秀賞作品



豊見城高校
1年 知花大輔



南部農林高校
3年 島袋拓人



長嶺中学校
2年 上原智寛



長嶺中学校
3年 上原由紀子



上田小学校
6年 大城華莉絵



とよみ小学校
6年 赤嶺なつみ

157 選挙事務（選挙管理委員会）

H19 2,128万円（H18 3,333万円） その他2,107万円、市21万円

何のために？

選挙期間中は、立候補者の受付事務をはじめ、投票所を管理・運営し、投票事務、開票事務等をおこないます。

参議院沖縄県選出議員補欠選挙 平成19年4月22日（877万円）
第21回参議院議員通常選挙 平成19年7月22日予定（1,251万円）

メモ 選挙事務パートナーを募集します！

行政への市民参加の試みとして投開票事務を希望する市民の方にお手伝いいたします。

投開票事務を行って頂く市民は、選挙事務パートナーの中から選挙管理委員会が任意に選任しますので、希望者は選挙事務パートナーとして登録してください。

登録申請書は選挙管理委員会事務局に備え付けてあります。

投開票事務をしていただいた場合、謝礼金をお支払いします。

情報公開の推進

総務課 850-0024

新規

158 情報公開・個人情報保護制度の手引の作成（総務課）

H19 90万円  財源 市90万円

何のために？

今後ますます重要となる情報公開及び個人情報保護に対応するために「手引」を作成します。また、職員を対象とした講習会を行います。

主な経費 印刷製本費 89万円
講師謝礼金 1万円

159 例規集電子システムの維持管理（総務課）

H19 158万円（H18 132万円） 財源 市158万円

何のために？

電子化された例規集をホームページで公開します。

例規集とは、市の条例等を収録したものです。

主な経費 例規管理システム保守管理委託料 158万円



例規集電子システム

160 情報公開及び個人情報保護審議会・審査会の開催（総務課）

H19 14万円（H18 15万円） 財源 市14万円

何のために？

情報公開及び個人情報保護に関する審査会や審議会を行います。

審議会とは
本市の情報公開及び個人情報保護制度が適正に運営されているかを審議する機関です。

審査会とは
本市に公開請求した情報の公開や非公開といった決定に対し、不服申立てがある場合、その適否について改めて審査する機関です。

主な経費 情報公開及び個人情報保護制度審査会等委員報酬 14万円



今後ますます重要となる機関です

4

地方分権に対応した自治体運営

広報の推進

総務課 850-0024
財政課 850-0269

161 広報「とみぐすく」の発行（総務課）

H19 1,028万円（**H18** 1,006万円）**財源**▶ 広告料189万円、市839万円

何のために？

行政の情報や身近な話題など新鮮な情報をわかりやすく紹介します。（毎月5日発行）

主な経費	印刷製本費	753万円
	配布委託・配達等	274万円



毎月発行されるのが楽しみです

4

地方分権に対応した地方自治体

162 平成19年度「私たちの生活と“よさん”」の発行（財政課）

H19 90万円（**H18** 90万円）**財源**▶ 市74万円、広告料等16万円

何のために？

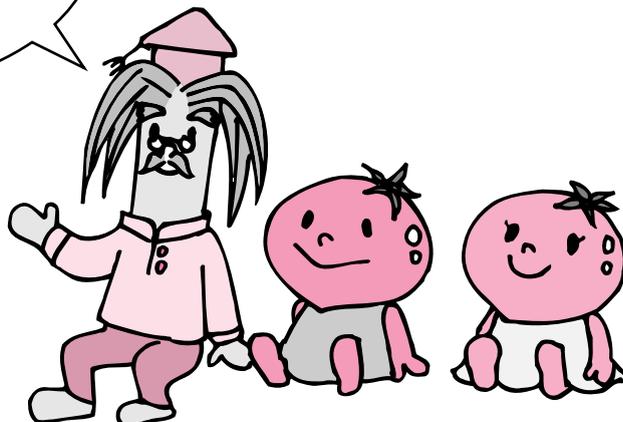
市が行う施策（事業）をわかりやすく解説した冊子を発行し、市民との情報の共有化を図ります。

主な経費 印刷製本費 90万円



今年で5冊目になります

広報「とみぐすく」も
この「よさん」の解説書も
「わかいやあさ」にこだわって
発行しとるんじゃあ。



効果・効率的な行財政の運営

政策管理室 850-0364
企画情報室 850-0246

新規

163 統計書の発刊（企画情報室）

H19 49万円 財源 市49万円

何のために？

本市では、市勢の現況や推移を明らかにするため、5年ごとに「豊見城市統計書」を発刊しています。本書は、人口動態や産業構造、教育文化など各分野にわたる最新の統計資料を収録しています。

主な経費 印刷製本費 49万円

164 事業評価の推進（政策管理室）

H19 25万円（H18 25万円）財源 市25万円

何のために？

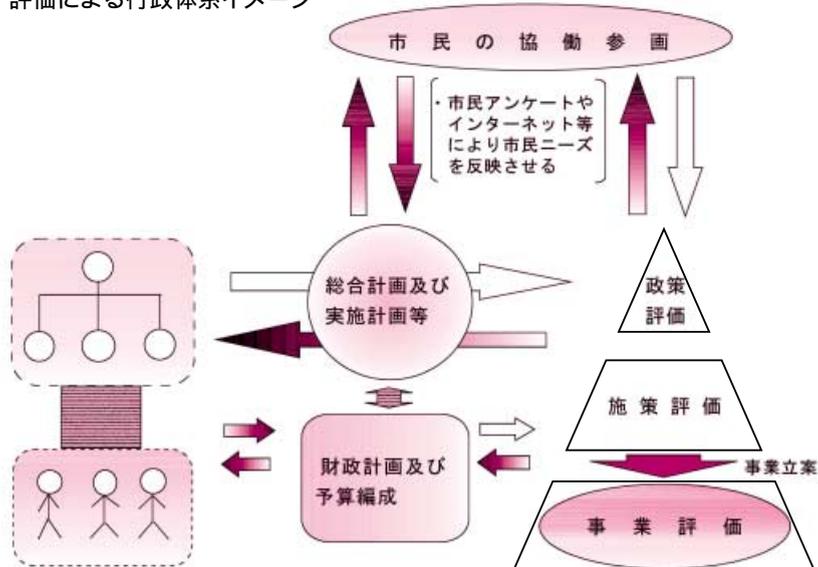
事業評価によって検証された結果をもとに、事業の改善や統廃合を進めて効率的な行政を行うとともに、評価結果を公表することにより透明性の高い行政を目指します。また、市民の視点からの客観的評価となるように2次評価を実施します。

主な経費 事業評価委員会委員報償費 25万円



委員の皆さんによる市長への評価報告

評価による行政体系イメージ



【組織（人事）管理】

評価に伴うスクラップアンドビルドを実現するために最適な組織体制、人員配置を行います。

【行政評価制度】

年次的に施策評価、政策評価と整備していくことを目指します。

4

地方分権に対応した自治体運営

165 統計調査業務（企画情報室）

H19 293万円（H18 169万円） 財源 県277万円、市16万円

何のために？

統計調査は、統計調査員が各世帯や事業所などを訪問して、データの収集を行います。統計調査により集積したデータは集計後公表され、行政の施策などに役立てられます。



今年度の統計調査
商業統計調査
学校基本調査、就業構造基本調査
工業統計調査、全国物価統計調査
住宅・土地統計調査単位区設定

主な経費 統計調査員等報酬 207万円



調査にご協力をお願いします

4

地方分権に対応した地方自治体

本市では、法律に基づき国を通じて指定統計調査を実施しています。統計調査員が各世帯や事業所を訪問して収集したデータは集計後公表されます。集計結果は、各種行政施策の立案・評価及び国民・企業などの意思決定のための基礎的資料として活用され、生活の向上や社会・経済の発展のために役立てられます。



行政改革の推進

政策管理室 850-0364

166 しせい改革アクションプログラム（第3次行政改革）の推進（政策管理室）

H19 15万円（H18 10万円） 市15万円

何のために？

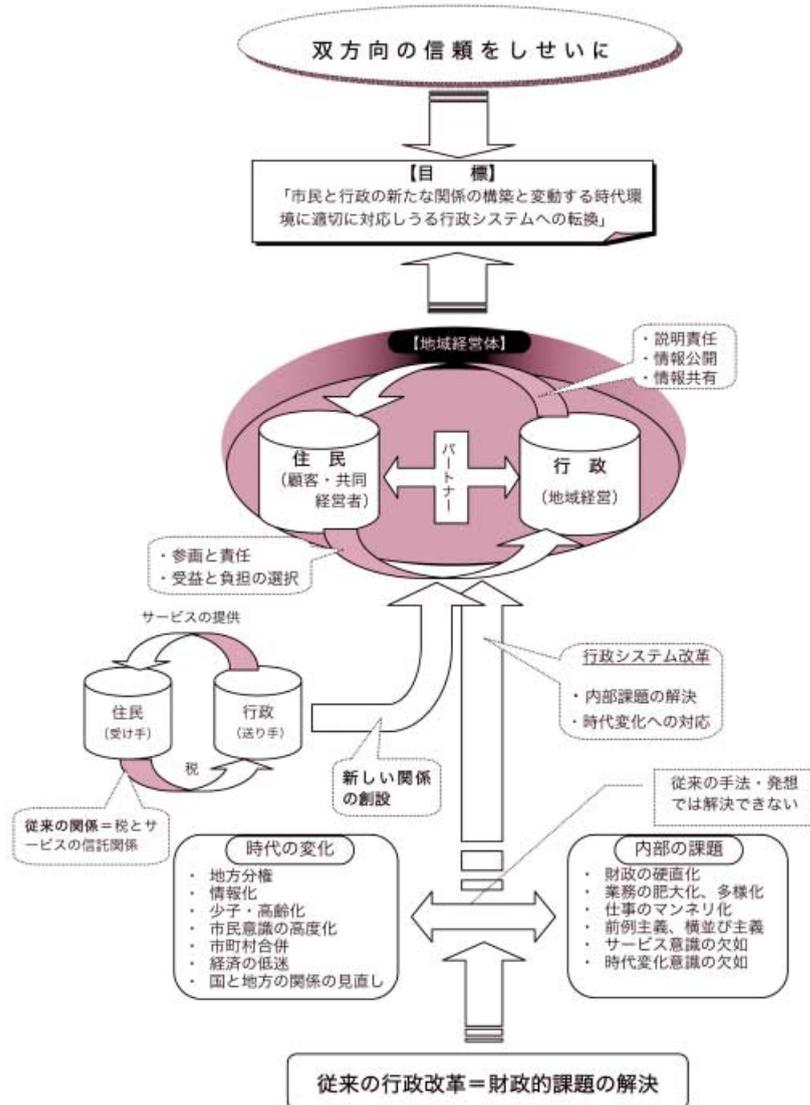
平成16年4月に策定した第3次豊見城市行政改革「しせい改革アクションプラン」及び平成18年3月に策定した「集中改革プラン」の取り組み状況を行政改革推進審議会へ報告します。特に平成19年度以降も継続して集中的に取り組む項目、新規に取り組む項目等実施計画の見直しを行い、目標年度及び目標数値の達成に向けて職員一丸となって取り組みます。

主な経費 行政改革推進審議会委員報酬 15万円



平成17年度に集中的に取り組む項目を選定した集中改革プランを策定しました。平成21年度までの具体的な数値目標を掲げ、目標達成に向けて取り組んでいます。

◆ これからの行政改革と市民と行政の新しい関係



4

地方分権に対応した自治体運営

特別職や職員の給与など

人事課 850-1116

167 特別職の給与など（人事課） **H19** 3億 12万円（**H18** 3億 144万円）

長等とは…市長、副市長

議員とは…市議会議員

その他特別職とは…委員会の委員、審査会、審議会、調査会委員など

会計	区分	職員数	給与費	共済費	合計	1名当たり
一般会計	長等	2	2,265万円	386万円	2,651万円	1,326万円
	議員	24	1億1,810万円	1,415万円	1億3,225万円	551万円
	その他の特別職	564	9,318万円	739万円	1億 57万円	18万円
国民健康保険事業特別会計	その他の特別職	21	3,225万円	432万円	3,657万円	174万円
住宅地区改良事業特別会計	その他の特別職	3	373万円	49万円	422万円	141万円
合計		614	2億6,991万円	3,021万円	3億 12万円	49万円

4

地方分権に対応した地方自治体

168 職員の給与など（人事課） **H19** 28億1,988万円（**H18** 27億8,139万円）

職員…特別職以外の全職員（ただし臨時職員にかかる経費除く）

会計	職員数	給与費	共済費	合計	1名当たり
一般会計	319	19億8,950万円	3億6,365万円	23億5,315万円	738万円
国民健康保険事業特別会計	13	7,492万円	1,310万円	8,802万円	677万円
下水道事業特別会計	9	5,876万円	1,057万円	6,933万円	770万円
土地区画整理事業特別会計	10	5,999万円	1,085万円	7,084万円	708万円
住宅地区改良事業特別会計	7	4,389万円	784万円	5,173万円	739万円
水道事業特別会計	18	1億2,812万円	5,869万円	1億8,681万円	1,038万円
合計	376	23億5,518万円	4億6,470万円	28億1,988万円	750万円

上記の金額には、補助事業の中で計上された人件費も含まれています。

給与費とは…報酬や給料及び各種手当に関する費用

共済費とは…社会保険制度（医療保険・年金等）に関する費用

職員研修

人事課 850-1116

169 職員研修の実施（人事課）

H19 69万円（H18 49万円） 財源 市69万円

多様な行政ニーズに応えるため、職員研修を行います。知識や技能を習得し、時代の変化に対応できる職員の育成や意識改革に努めます。

平成19年度 職員研修計画

区分	研修名	期間	人数
一般 研 修	新採用職員研修	5日	7人
	一般職員第1部研修	3日	5人
	一般職員第2部研修	2日	4人
	監督者第1部研修	2日	2人
	監督者第2部研修	2日	2人
	管理者研修	2日	2人
	財務会計研修	3日	2人
	税務研修	2日	1人
	法制執務研修	2日	2人
	給与実務研修	2日	2人
	社会調査講座	2日	1人
	行政法講座	3日	1人
	民法講座	2日	2人
	民法講座	3日	1人
	接遇・コミュニケーション研修	2日	3人
	接遇指導実践講座	2日	1人
	交渉力・説得力強化セミナー	2日	4人
	プレゼンテーション研修	2日	3人
	政策形成セミナー	2日	2人
	創造性開発研修	2日	2人
	県・市町村・民間交流セミナー	2日	1人
	政策プランナー養成研修	2日	1人
	政策法務研修	2日	1人
	ロジカルコミュニケーション	2日	3人
	わかりやすい資料づくり講座	1日	2人
	リスクマネジメント	2日	1人
	地域マネジメントネットワーク	3日	1人
	パソコン研修（ワード入門）	1日	5人
	パソコン研修（ワード応用）	1日	5人
	パソコン研修（エクセル入門）	2日	3人
	パソコン研修（エクセル応用）	2日	2人
	パソコン研修（アクセス）	2日	4人
	パソコン研修（パワーポイント）	1日	4人
	かりゆし塾	6(5月～11月)回	1人
県外	市町村アカデミー	4日	4人
派遣	沖縄県市町村課	1年	1人
職場内	管理職研修	1日	50人

4

地方分権に対応した自治体運営

公平な税負担

税 務 課 850-0245

170 土地・家屋異動修正業務（税務課）

H19 1,129万円（H18 625万円） 財源 市1,129万円

何のために？

土地と家屋の現況を的確に把握するため、航空写真を活用して調査を行います。適正な資産評価による固定資産税の賦課を行います。

主な経費 土地・家屋異動修正業務委託料 1,129万円



適正な資産評価を行います

戸籍・住民票・外国人登録事務

市 民 課 850-0103

171 住民基本台帳ネットワークの運用（市民課）

H19 171万円（H18 171万円） 財源 市171万円

何のために？

住民基本台帳ネットワークシステムの情報を外部から保護し、適正運用するため、機器などの維持・保守を行います。



住民基本台帳ネットワーク（住基ネット）とは

住基ネットでは、国と全国の市町村が専用回線で結ばれ、「氏名」「住所」「生年月日」「性別」の4つの情報を登録しています。この情報は、住民票の広域交付や転入届の簡略化、国が行う許認可事務での本人確認などに利用されます。

主な経費 住基ネットシステム端末機保守管理委託料 171万円

172 戸籍・住民票・印鑑登録に関する事務（市民課）

H19 103万円（**H18** 87万円） 財源 市103万円

何のために？

戸籍・住民票・印鑑登録などの発行業務を効率的に行うため、機器などの保守・管理を行います。

主な経費 住民情報端末機保守管理委託料 40万円
住民記録システム保守管理委託料 63万円



速やかな発行業務を心がけます

173 外国人登録事務（市民課）

H19 17万円（**H18** 14万円） 財源 国17万円

何のために？

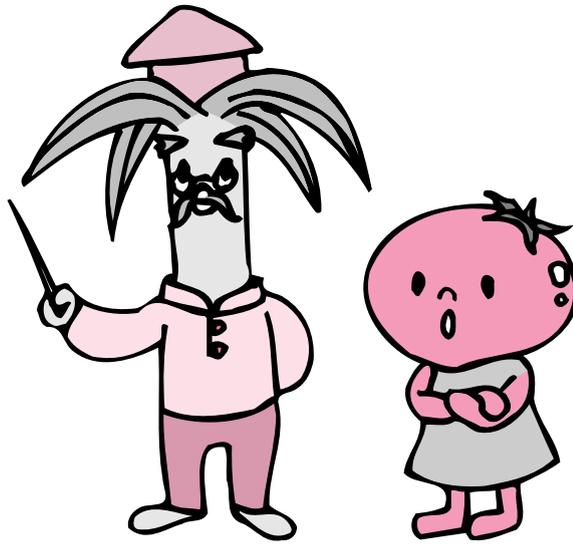
外国人の登録事務手続きなどの経費として使われます。

主な経費 事務費 16万円
県外国人登録事務協議会負担金 1万円

各種証明発行料金一覧表

戸籍の謄本又は抄本の交付	1通	450円
除籍及び改製原の謄本又は抄本の交付	1通	750円
戸籍の附票の証明	1通	300円
住民登録の証明【住民票】	1通	300円
		<small>但し、同一事項が2枚以上になる場合は、1枚につき50円加算</small>
印鑑登録証の交付	1通	400円
印鑑に関する証明	1通	300円
身分に関する証明	1通	300円
外国人に関する証明	1通	300円
臨時運行許可	1通	750円

資料編



市の予算も皆さんの家庭の家計と同じように、収入（市税や国・県の補助金など）を生活費（行政活動）に充てる以外に、ローン（市債）を組んで家を建てたり（建設事業）、貯金（基金）をしたりしています。

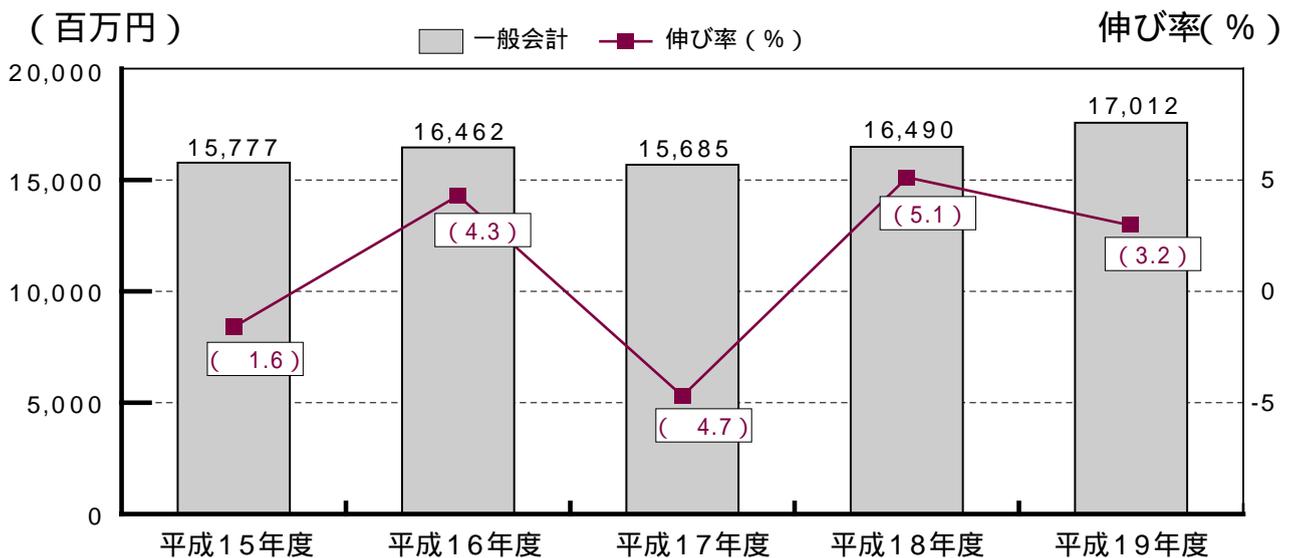
ここでは、一般会計や特別会計の予算の動きなどを表やグラフを使って紹介します。

市の予算の動き（当初予算額）

平成19年度の当初予算額は、一般会計で170億円1,163万円、伸び率で3.2%の増加となっています。

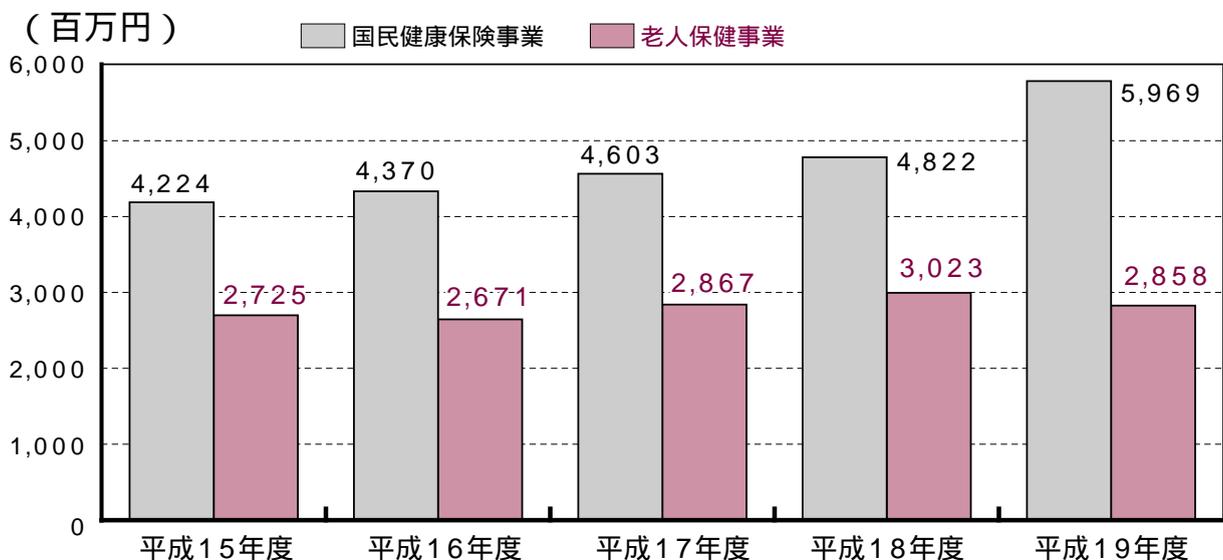
また、国民健康保険特別会計、老人保健特別会計などの特別会計の当初予算は、172億9,868万円です。一般会計に特別会計を加えた全体の当初予算額は343億1,031万円になります。

（1）一般会計の当初予算額の推移



資料編

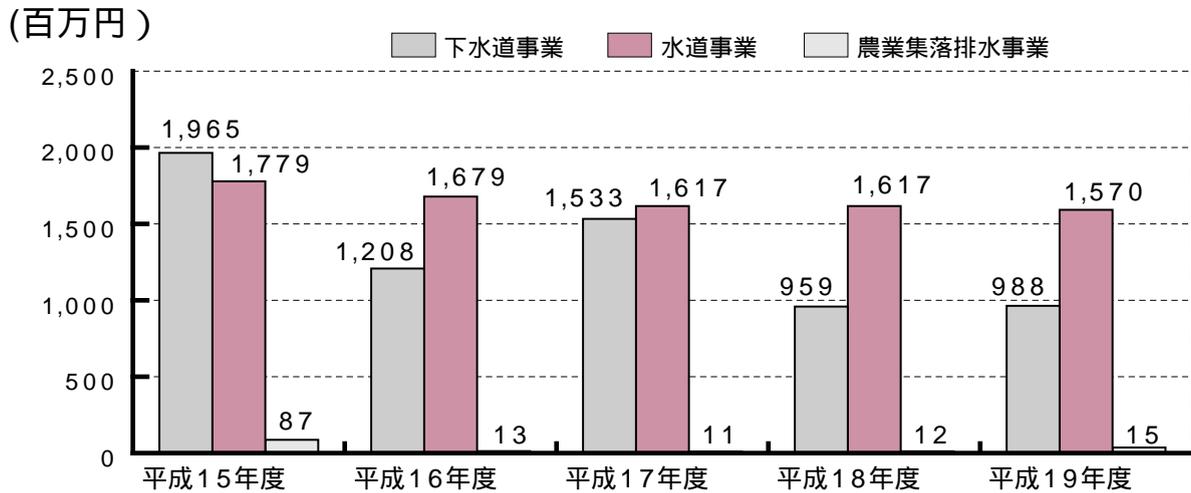
（2）国民健康保険特別会計、老人保健特別会計の当初予算額の推移



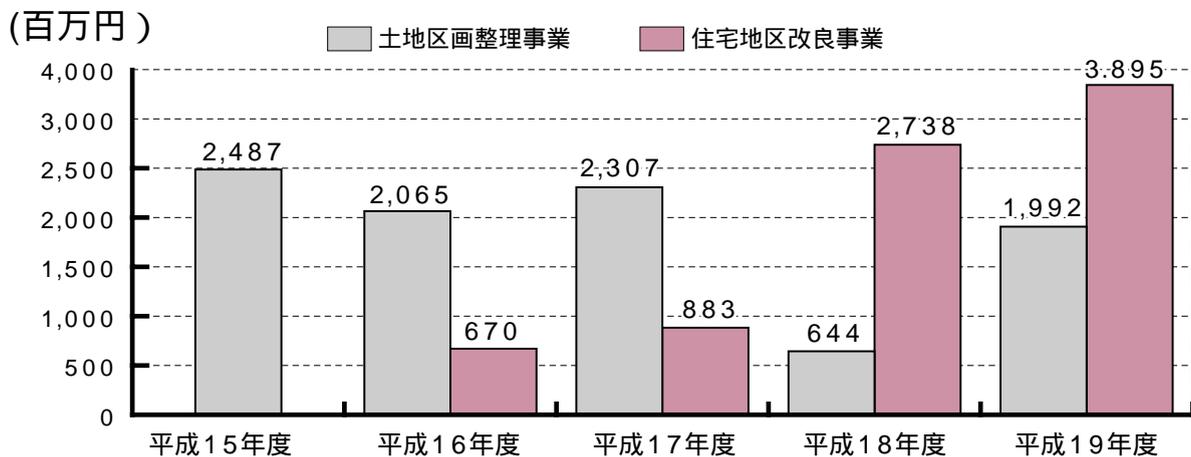
おことわり

表示単位未満は端数処理により表示しているため、各項目の計と内訳が一致しないことがあります。

(3) 下水道事業特別会計・水道事業特別会計・農業集落排水事業特別会計の当初予算額の推移

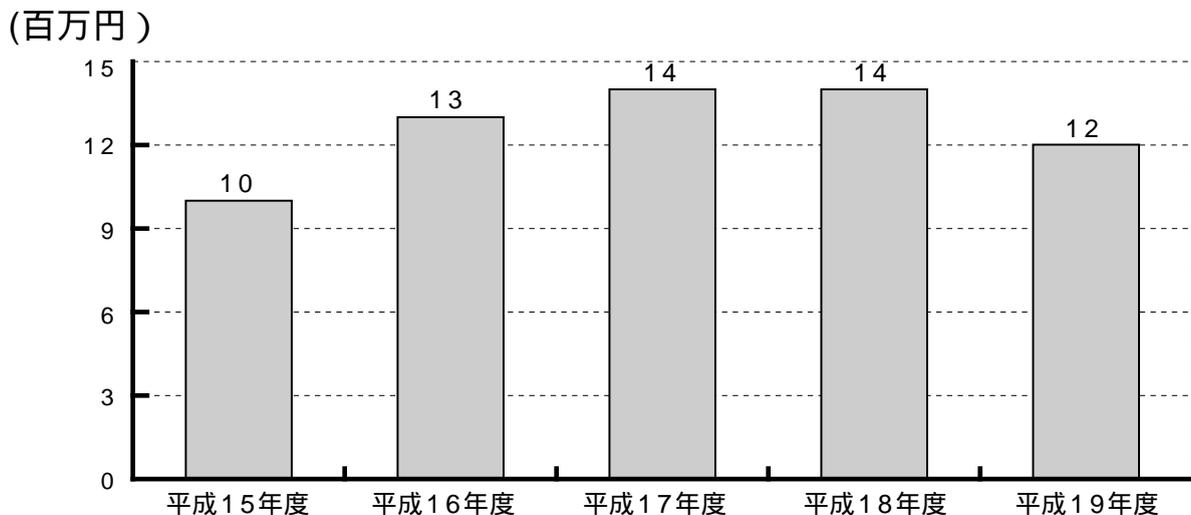


(4) 土地区画整理事業特別会計、住宅地区改良事業特別会計の当初予算額の推移



土地区画整理事業・・・平成15年度より特別会計
住宅地区改良事業・・・平成16年度より特別会計

(5) 育英事業特別会計の当初予算額の推移

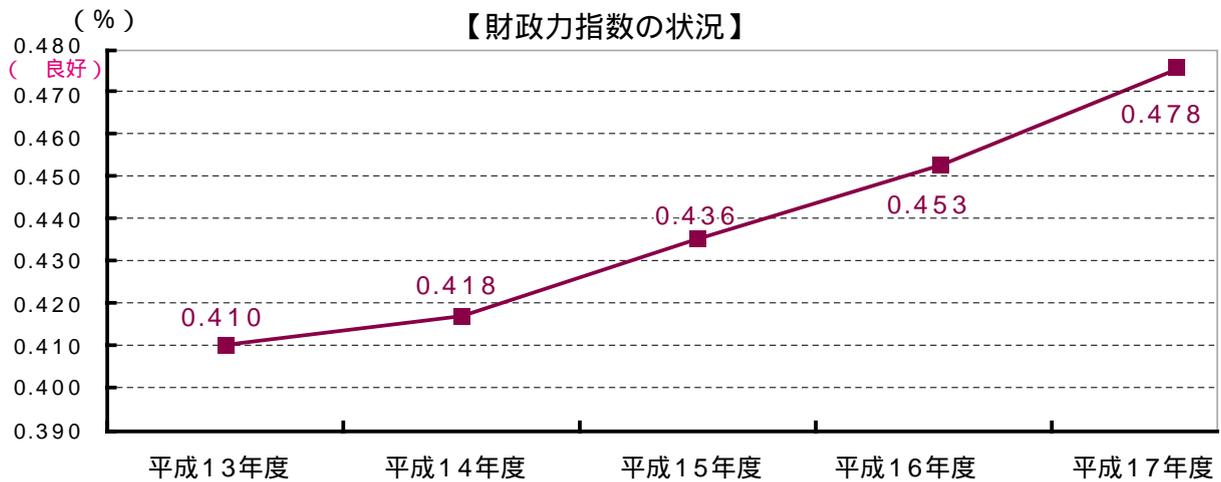


おことわり
表示単位未満は端数処理により表示しているため、各項目の計と内訳が一致しないことがあります。

市の財政力

自治体の財政状況を表す指標を「財政力指数」といいます。

これは、市が標準的な行政事務の執行をする費用のうち、自主的に調達できる財源（市の税金や使用手数料）が47.8%であることを示す数字です。不足する分は、国、県に依存して調達しています。この指数が「1 = 100%」を超える市町村には国からの普通交付税が交付されません。また、指数が「1」に近い団体ほど行政に使えるお金に余裕があることになります。



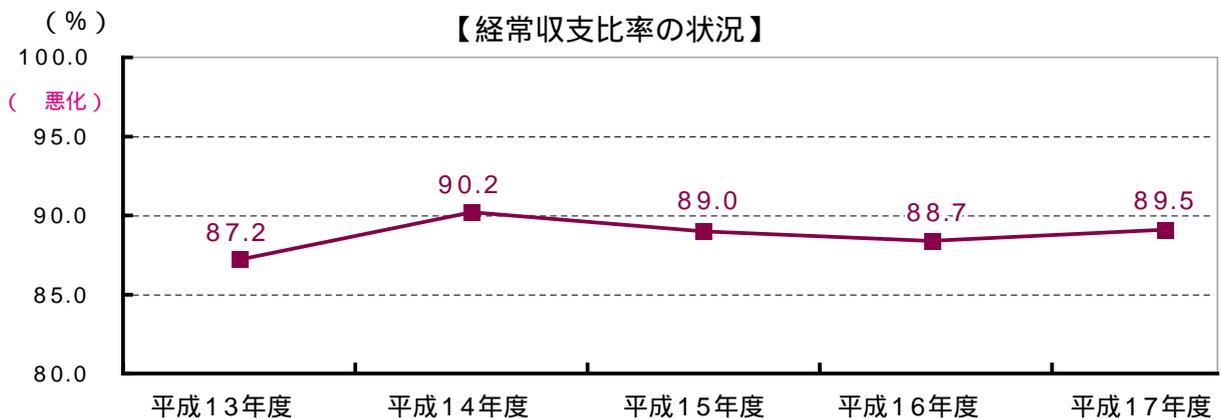
【平成17年度実績】

豊見城市	0.478
市町村平均	0.335
市平均	0.485

(県内41市町村中10位)

経常収支比率

毎年決まって出ていくお金（人件費、施設の維持費、借金返済）に毎年決まって入ってくるお金（地方税や地方交付税）が、どの程度充てられているのを見る割合の指標です。



【平成17年度実績】

豊見城市	89.5
市町村平均	91.9
市平均	91.5

(県内41市町村中19位)

実質公債費比率

平成18年4月1日より、財政状況が健全な地方公共団体は、地方債（借金）を発行する際に、総務大臣または都道府県知事の許可がなくとも地方公共団体の長が、あらかじめ議会に報告をすれば、地方債を発行できることとなりました。

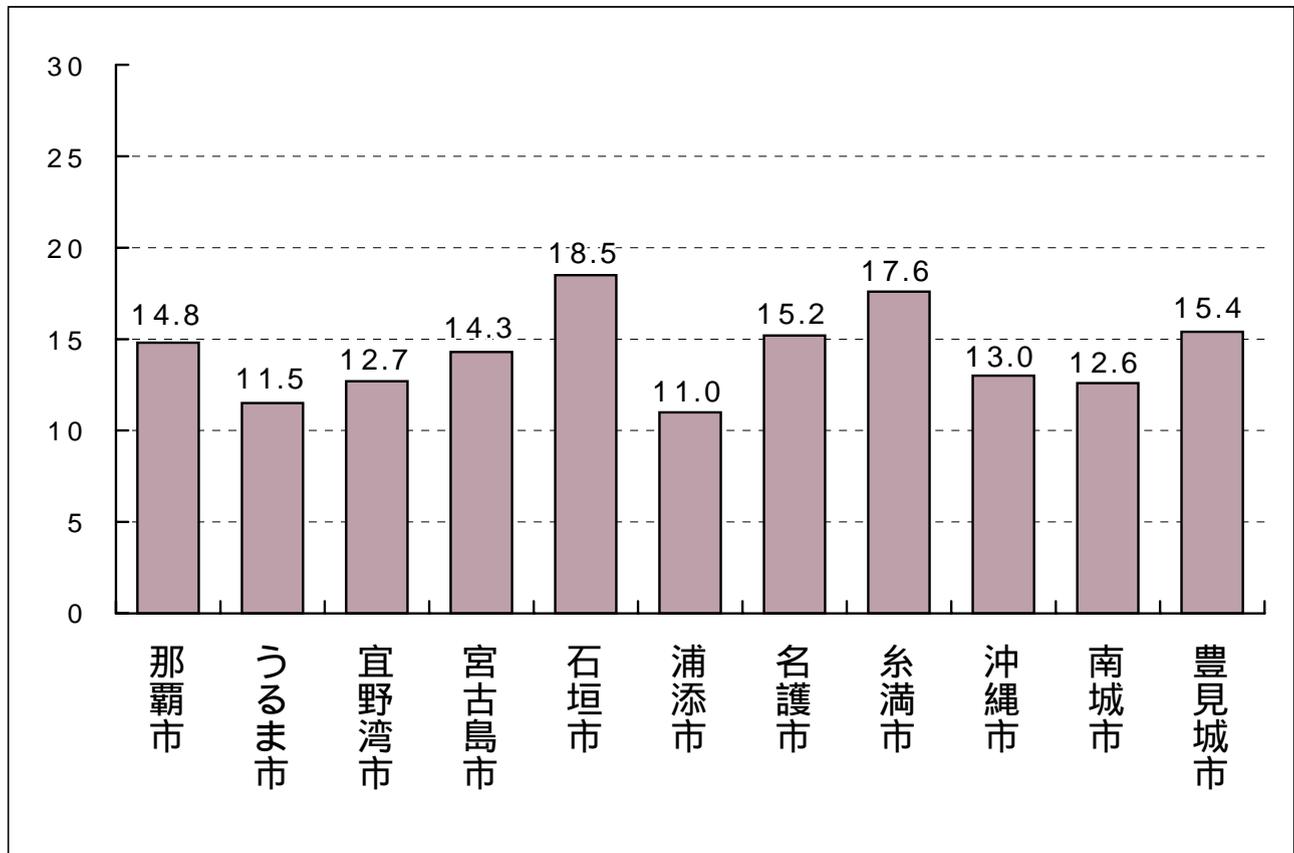
このため、市の収入（市税や地方交付税等）に対して、市の公債費（借金の返済）がどのくらいの比率になるのかを表して起債の制限を行うものが、実質公債費比率といいます。

国の基準では、「18%以上」になると起債をする際に引き続き県の許可が必要となり、「25%以上」になると単独事業の起債が認められなくなり、起債制限団体となります。

平成17年度の実質公債費比率（平成15年度～平成17年度の3カ年平均）とは、平成18年度の地方債の発行に都道府県知事の許可が必要となるか否かの基準。

【実質公債費比率(H15 ~ H17平均)】

(%)



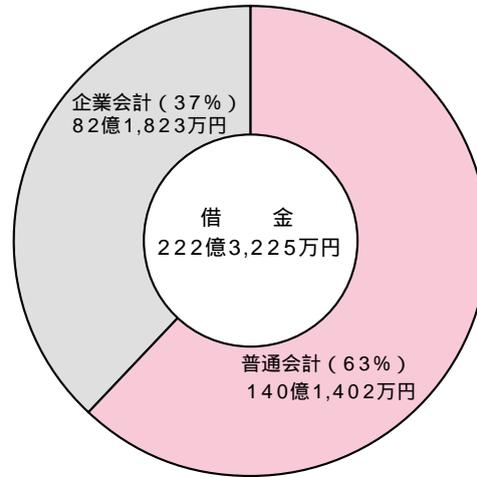
沖縄県市町村課のホームページより抜粋

市債(市の借金)の動き

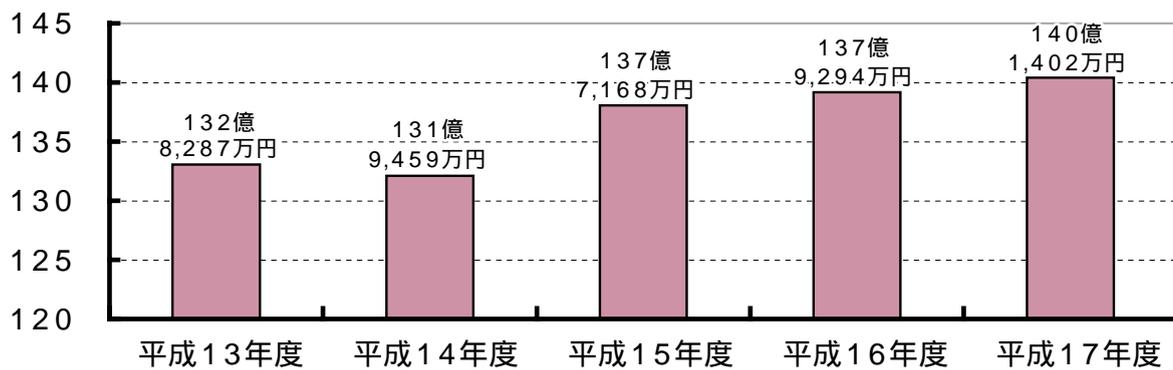
【平成17年度末の市債の動き】

平成17年度末普通会計市債残高は、140億1,402万円になっています。
平成18年3月31日現在人口は、53,226人で、この金額で計算すると一人あたり27万円となっております。

【市債(市の借金)の動き】



【普通会計の年度末市債(借金)残高の推移】



沖縄県内11市の地方債残高(平成17年度普通会計)

市 名	地方債残高	人 口 平成18年3月31日現在	人口一人当たり の市債残高
那 覇 市	1,251億7,457万円	312,415 人	400 千円
うるま市	350億6,338万円	116,405 人	301 千円
宜野湾市	251億2,905万円	89,072 人	282 千円
宮古島市	361億 913万円	55,782 人	647 千円
石 垣 市	226億1,819万円	46,771 人	483 千円
浦 添 市	348億6,815万円	107,980 人	322 千円
名 護 市	235億2,324万円	58,725 人	400 千円
糸 満 市	252億2,433万円	57,424 人	439 千円
沖 縄 市	406億7,181万円	131,521 人	309 千円
南 城 市	137億8,068万円	40,733 人	338 千円
豊見城市	140億1,402万円	53,226 人	263 千円

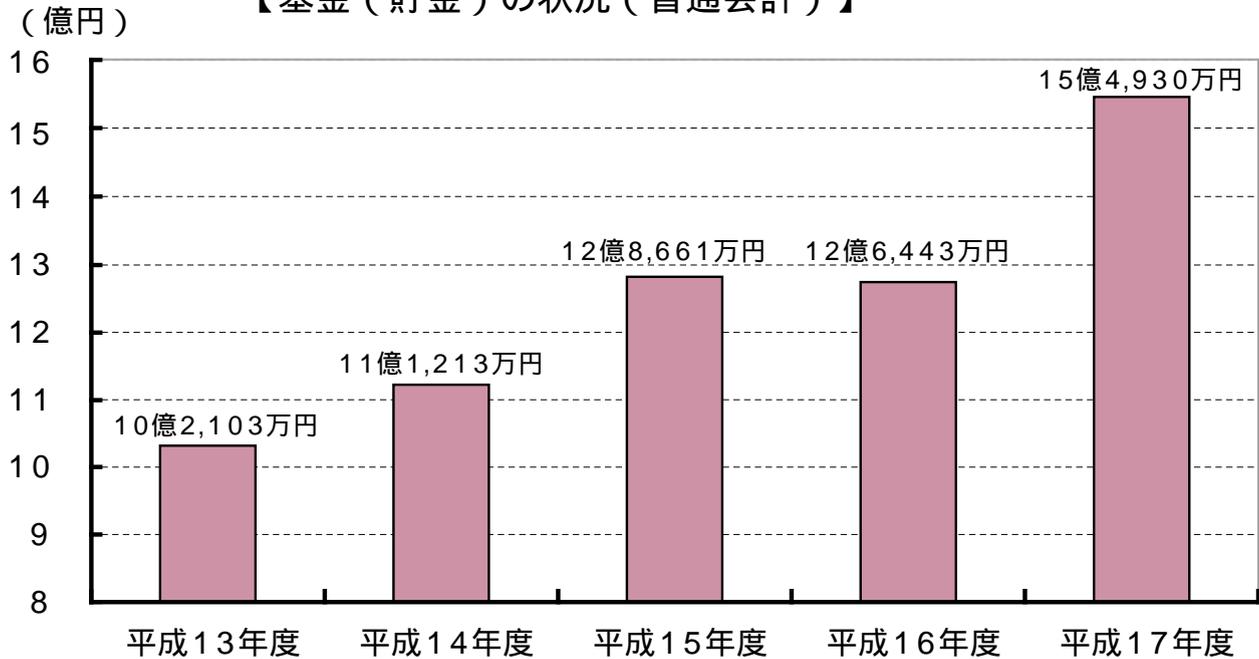
沖縄県市町村課『市町村行財政概況(第50集)』より抜粋

基金（市の貯金）の内訳・動き

財政は、経済の不況等による大幅な税の減収や災害などの発生により思わぬ支出の増加を余儀なくされます。このような収入減や不測の支出増加に備えて、財源に余裕のある年度に積立を（貯金）します。

平成17年度末現在の基金の総額は、15億4,930万円となっています。
この金額を市民一人当たりになると約3万円となります。

【基金（貯金）の状況（普通会計）】



資料編

市の基金（貯金）は、次の合計であり市の基金のことを「積立金」とも言います。

沖縄県内11市の基金残高（平成17年度普通会計）

市名	積立金合計	左の内訳		
		財政調整基金	減債基金	その他の特定目的基金
那覇市	187億3,162万円	26億5,981万円	26億4,222万円	134億2,959万円
うるま市	20億9,321万円	11億2,991万円	3億1,180万円	6億5,150万円
宜野湾市	71億3,386万円	10億9,203万円	1億6,456万円	58億7,727万円
宮古島市	7億5,291万円	725万円	2,107万円	7億2,459万円
石垣市	7億2,408万円	3億6,779万円	23万円	3億5,606万円
浦添市	38億570万円	15億3,000万円	2億1,600万円	20億5,970万円
名護市	15億9,455万円	5億3,730万円	1億2,105万円	9億3,620万円
糸満市	14億3,300万円	9,324万円	5,073万円	12億8,903万円
沖縄市	80億512万円	28億3,000万円	1億7,110万円	50億0,402万円
南城市	5億4,281万円	5億741万円	1,202万円	2,338万円
豊見城市	15億4,930万円	5億6,841万円	4億7,060万円	5億1,029万円

沖縄県市町村課『市町村行財政概況（第50集）』より抜粋

補助金の一覧

市では、地域の活性化などのため、市内の各種団体に補助金を支出しています。

平成19年度の補助金の支出は、次のとおりです。

ここでは、補助金の額を千円単位で表しています。

【市が単独で交付している補助金】

款	項	目	補助金名称	当初予算額			頁
				平成19年度	平成18年度	比較	
			議会事務局	2,880	2,770	110	
1	1	1	政務調査費補助金	2,880	2,770	110	90
			企画振興室	0	6,000	6,000	
2	1	6	とみぐすく祭り補助金	0	5,000	5,000	
2	1	6	世界のウチナーンチュ大会補助金	0	1,000	1,000	
			市民課	15,275	19,094	3,819	
2	1	8	自治会長会視察研修補助金	270	270	0	85
2	1	8	自治活動通常補助金	1,080	1,080	0	85
2	1	8	自治活動特別補助金	3,056	3,056	0	85
2	1	14	市交通安全推進協議会補助金	1,100	1,100	0	68
2	1	14	市内一周バス運営補助金	8,547	12,366	3,819	68
3	1	7	防犯灯設置費補助金	1,000	1,000	0	65
3	1	9	更正保護女性会補助金	83	83	0	
3	1	9	女性団体連絡協議会補助金	139	139	0	
			社会福祉課	64,655	63,398	1,257	
3	1	1	社会福祉協議会補助金	55,934	54,807	1,127	30
3	1	1	民生児童委員連合会補助金	7,193	7,063	130	
3	1	1	遺族会補助金	174	174	0	
3	1	1	傷痍軍人会豊見城支部補助金	45	45	0	
3	1	1	高齢者等の福祉向上推進事業補助金	1,309	1,309	0	26
			障がい・長寿課	3,344	1,844	1,500	
3	1	1	身体障害者福祉協会補助金	436	436	0	
3	1	4	手をつなぐ親の会補助金	360	360	0	
3	1	4	知的障害者福祉作業所運営補助金(新規)	1,500	-	1,500	25
3	1	6	市老人クラブ連合会運営費補助金	1,048	1,048	0	26
			児童家庭課	13,541	9,045	4,496	
3	2	1	市母子寡婦福祉会補助金	262	262	0	
3	2	2	法人立保育園主食費補助金	3,990	3,420	570	18
3	2	2	法人立保育園運営費補助金	3,322	3,027	295	18
3	2	2	クリーンアドベンチャー補助金	88	88	0	18
3	2	2	社会福祉施設建設補助金(新規)	4,000	-	4,000	
3	2	2	認可外保育園保育士研修会補助金	0	369	369	
3	2	2	自治会幼児園保育士の会補助金	45	45	0	
3	2	2	自治会幼児園人件費補助金	1,572	1,572	0	19
3	2	2	自治会幼児園遊具補助金	262	262	0	19
			生活環境課	2,430	2,430	0	
4	2	2	生ごみ自己処理奨励金補助金	2,430	2,430	0	74
			商工観光課	9,771	9,771	0	
7	1	2	市商工会育成補助金	9,771	9,771	0	82

【市が単独で交付している補助金】

款	項	目	補助金名称	当初予算額			頁
				平成19年度	平成18年度	比較	
農林水産課				4,036	4,951	915	
6	1	2	市農漁村生活研究会補助金	300	300	0	81
6	1	3	市農業用水対策施設補助金	1,000	1,900	900	79
6	1	5	市野菜振興推進協議会補助金	100	175	75	79
6	1	5	市熱帯果樹奨励補助金	873	873	0	77
6	1	6	農業青年クラブ育成補助金	40	50	10	81
6	1	6	市認定農業者の会育成補助金	90	90	0	81
6	1	8	市畜産共進会実行委員会補助金	400	400	0	81
6	3	1	漁協与根支部育成補助金	770	700	70	81
6	3	1	漁協瀬長支部育成補助金	300	300	0	81
6	3	1	市青壮年部育成補助金	87	87	0	81
6	3	1	糸満海友振興会補助金	76	76	0	81
消防本部				612	612	0	
9	1	2	市防火委員会補助金	612	612	0	67
学校教育課				6,071	6,271	200	
10	1	4	学力向上対策推進委員会補助金	961	961	0	
10	2	2	クラブ活動育成補助金	1,050	1,050	0	
10	2	2	選手派遣費(小学校)補助金	435	435	0	
10	2	2	20周年記念式典事業(伊良波小)	0	200	200	
10	3	2	校内リーダー研修会補助金	525	525	0	
10	3	2	選手派遣費(中学校)補助金	2,182	2,182	0	
10	3	2	部活動育成助成補助金	918	918	0	
文化課				2,042	1,605	437	
10	5	4	市文化協会運営補助金	1,242	1,305	63	47
10	5	4	高知県土佐清水市文化交流事業補助金	800	300	500	88
生涯学習振興課				30,253	21,771	8,482	
10	5	1	市子ども会補助金	699	699	0	46
10	5	1	市青年会補助金	523	523	0	46
10	5	1	市PTA連合会補助金	437	437	0	46
10	5	1	市婦人会補助金	792	792	0	46
10	5	1	市青少年市民会議補助金	699	699	0	46
10	5	1	子ども会宮崎県美郷町北郷地区受入事業補助金	158	158	0	88
10	5	1	ジュニアリーダー補助金	88	88	0	46
10	5	1	市少年平和大使補助金	180	698	518	89
10	6	1	市体育協会補助金	24,236	15,236	9,000	12
10	6	1	市スポーツ少年団補助金	621	621	0	12
10	6	1	選手派遣費補助金	500	500	0	
10	6	1	日米親善少年スポーツ交流大会	473	473	0	
10	6	1	姉妹都市スポーツ交流大会	847	847	0	
合 計				154,910	149,562	5,348	

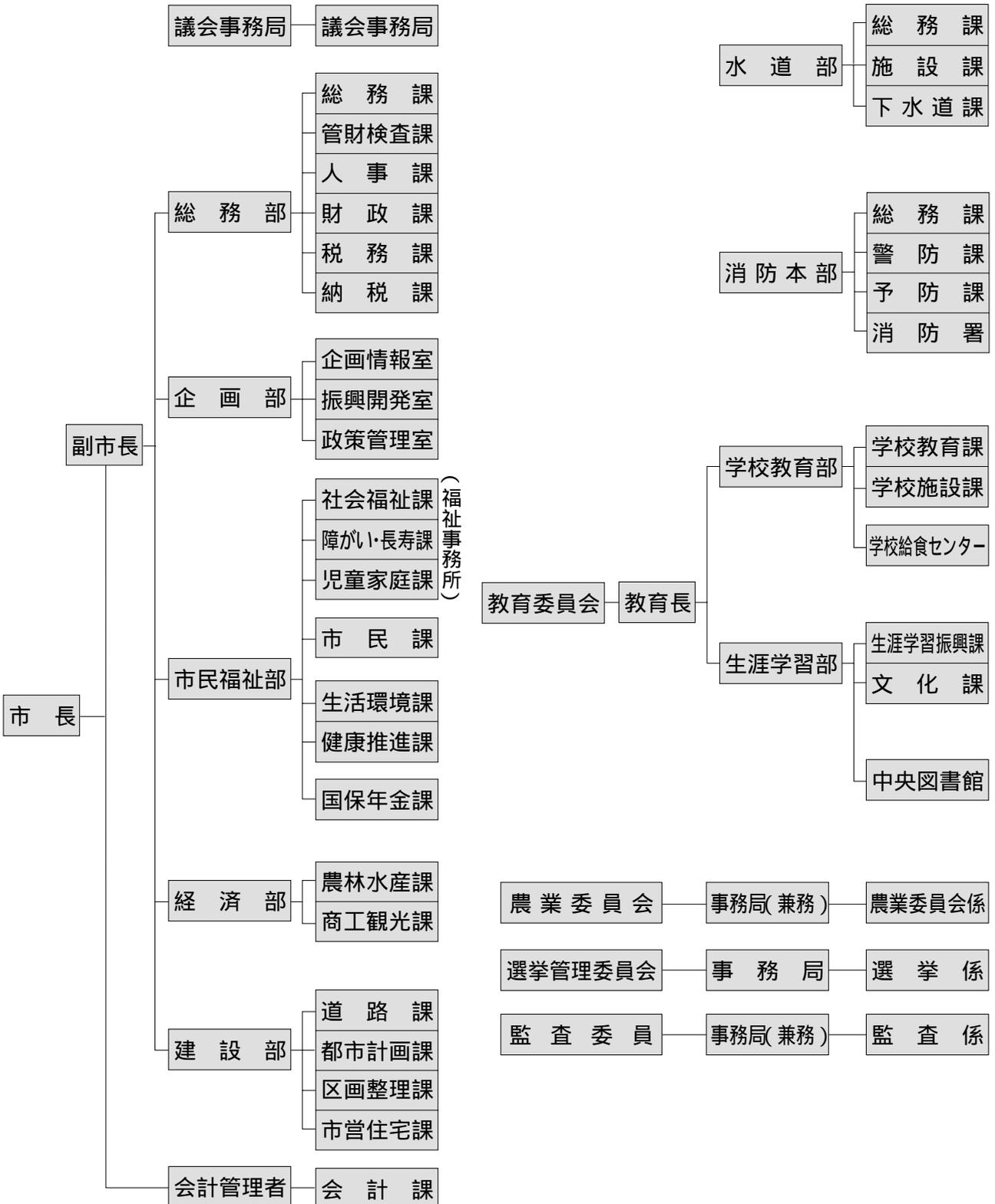
【国・県等の補助を受けて交付している補助金】

款	項	目	補助金名称	当初予算額				比較	頁		
				補助区分							
				国	県	その他	市				
企画情報室								2,400	4,900	2,500	
2	1	6	みどり豊かなふるさとづくり推進協議会補助金			定額		1,000	1,000	0	86
2	1	6	姉妹都市交流推進事業補助金			定額	定額	1,400	1,400	0	88
2	1	6	一般コミュニティ助成補助金			10/10		0	2,500	2,500	
障がい・長寿課								3,865	5,402	1,537	
3	1	6	市老人クラブ活動費補助金		2/3		1/3	1,365	1,395	30	26
4	1	1	精神障害者地域生活援助補助金		3/4		1/4	0	1,807	1,807	
4	1	1	精神障害者小規模作業所運営費補助金					2,500	2,200	300	25
児童家庭課								200,477	89,900	110,577	
3	2	1	放課後児童健全育成事業補助金(学童保育所補助金)		2/3		1/3	35,413	33,014	2,399	21
3	2	1	子どもにやさしい街づくり推進事業補助金		2/3		1/3	700	700	0	22
3	2	2	地域活動事業補助金		1/3		2/3	3,250	3,250	0	19
3	2	2	障害児保育事業補助金		1/2		1/2	4,939	5,190	251	18
3	2	2	延長保育促進事業補助金		1/2		1/2	38,549	39,749	1,200	19
3	2	2	地域子育て支援センター補助金		2/3		1/3	2,513	2,611	98	18
3	2	2	一時・特定保育事業補助金		2/3		1/3	5,500	5,008	492	18
3	2	3	地域組織活動育成費補助金		2/3		1/3	378	378	0	22
3	2	2	法人立保育園施設整備事業補助金(新規)	6/8			1/8	109,235	-	109,235	
生活環境課								3,492	3,408	84	
4	1	5	合併処理浄化槽設置費補助金	1/2	1/4		1/4	1,998	1,752	246	70
4	1	5	テレビ受信障害防止補助金	9.5/10			0.5/10	719	626	93	69
4	1	6	住宅騒音防止対策事業補助金	定額			定額	735	990	255	69
4	1	6	生活保護世帯空調機器稼働費補助金	8.5/10			1.5/10	40	40	0	
商工観光課								8,500	9,500	1,000	
5	1	1	高齢者就業機会確保事業補助金		定額		定額	8,500	9,500	1,000	84
農林水産課								4,046	4,046	0	
6	1	2	農業共済事業普及推進補助金		1/2		1/2	2,616	2,616	0	
6	1	6	農業経営基盤強化資金利子補給補助金		定額		定額	1,430	1,430	0	78
学校教育課								5,313	3,910	1,403	
10	1	4	私立幼稚園就園奨励補助金	1/4			3/4	5,313	3,910	1,403	
生涯学習振興課								4,573	3,748	825	
10	5	1	子ども会県外研修補助金			定額	定額	1,048	1,048	0	88
10	5	1	全沖縄子どもエイサーまつり補助金			定額	定額	2,325	1,500	825	47
10	6	1	スポーツ少年団交流派遣費補助金			定額	定額	1,200	1,200	0	88
合 計								232,666	124,814	107,852	

行政機構図

平成19年4月1日現在

資料編



テレフォンガイド

【行政】

市役所	字翁長854-1	(代)850-0024
市教育委員会(学校教育課)	字翁長854-1	850-0035
市立中央公民館	字平良467-1	850-3280
市立中央図書館	字伊良波392	856-6006
学校給食センター	字伊良波254	850-4585
農業委員会	字翁長854-1	850-5339
選挙管理委員会	"	850-8859
議会事務局	"	850-0025
わくわく児童館	字保栄茂1153-109	856-7124
真嘉部コミュニティーセンター	字根差部375-2	840-6828
市消防本部	字高安339-1	850-3105

【公立学校】

南部農林高等学校	字長堂182	850-6006
豊見城高等学校	字真玉橋217	850-5551
豊見城南高等学校	字翁長520	850-1950
豊見城中学校	字宜保237	850-0036
長嶺中学校	字饒波1068	850-1900
伊良波中学校	字伊良波273	850-2791
上田小学校	字宜保230	850-0037
長嶺小学校	字饒波1051	850-5907
座安小学校	字座安230	850-3627
豊見城小学校	字高嶺439-2	850-5377
伊良波小学校	字伊良波300	850-9213
とよみ小学校	字高安1132-2	850-8030
上田幼稚園	字宜保230	850-7876
長嶺幼稚園	字饒波1051	850-7877
座安幼稚園	字渡橋名42-1	850-8293
豊見城幼稚園	字高嶺439-2	850-5623
伊良波幼稚園	字伊良波382	856-3697
とよみ幼稚園	字根差部579-1	856-8089

【市立保育所】

上田保育所	字上田545-3	850-5088
平良保育所	字平良158	850-0027
座安保育所	字座安239-5	850-4382

【法人認可保育園】

ゆたか保育園	字高嶺589	850-5992
つぼみ保育園	字嘉数469-5	850-3773
あゆみ保育園	字宜保253	850-3043
大地保育園	字豊見城29	856-0088
もみじ保育園	字平良188-23	850-7050
ドレミ保育園	字名嘉地333-2	856-1822
むつみ保育園	字上田449-5	850-1792
おなが保育園	字翁長647-6	850-1498
聖マルコ保育園	字根差部374-14	850-4299
へいわだい保育園	字宜保387-1	856-3588
大輝保育園	字根差部288-1	850-7445
とよみ保育園	字真玉橋238-1	850-1122
豊崎保育園	字豊崎1-389	856-6432

【福祉関係】

市社会福祉協議会	字平良467-4	856-2782
ゆたか福祉作業所	字嘉数480-6	851-1810
なごみ福祉作業所	字嘉数480-6	850-5641

【医療関係(総合)】

豊見城中央病院	字上田25	850-3811
沖縄協同病院	字真玉橋593-1	850-7951

【金融機関(郵便局・JA・銀行)】

豊見城郵便局	字上田531-1	850-4116
座安郵便局	字座安338-3	850-5157
豊見城団地内郵便局	字平良158-11	850-9715
真玉橋郵便局	字真玉橋278	850-1171
JAおきなわ豊見城支店	字上田559	850-0061
JAおきなわ豊見城市役所内支店	字翁長854-1	856-0090
JAおきなわ真玉橋支店	字真玉橋274-3	850-5531
琉球銀行豊見城支店	字上田552-1	856-0220
沖縄銀行豊見城支店	字上田540-1	850-0611
沖縄海邦銀行豊見城支店	字宜保407-1	856-3191
沖縄海邦銀行真玉橋支店	字真玉橋147	856-1444

【警察】

豊見城警察署	字瀬長17-8	850-0110
上田交番	字宜保245	850-0045
豊見城駐在所(豊団地内)	字平良158-11	850-4056
座安駐在所	字座安337	850-3572

【特産品】

ウージ染め協同組合	字翁長291-1	850-8454
忠孝酒造(株)	字名嘉地132	850-1257
(有)与根製塩所	字与根75-3	850-0164
(有)とみしろ製塩	字与根500-3	850-8860
(株)琉球漆器	字真玉橋149	850-7210

【その他】

市シルバー人材センター	字平良536	850-7716
市体育協会	字平良536	850-3279
市商工会	字高安358-2	850-2060
旧海軍司令部壕	字豊見城236	850-4055
糸豊環境美化センター	糸満市字束里74-1	997-3078
岡波苑し尿処理施設	糸満市西崎町4丁目1	994-1847

私たちの生活と“よさん”

平成19年6月発行

発行 豊見城市
〒901-0292 豊見城市字翁長854番地の1
<http://www.city.tomigusuku.okinawa.jp>

編集 総務部 財政課
TEL 098(850)0269
FAX 098(850)5343

印刷 第一印刷株式会社
〒901-0202 豊見城市字嘉数502-3
TEL 098(850)5858(代)
FAX 098(850)5829
<http://www.diis.co.jp>